満洲日報
八月廿六日發行

新日英同盟締結に外交々渉開始說
兩國の再提携實現か

【東京特電二十六日發】明年の海軍會議に對する絶望的觀測と愈々深まり行く國際的危局に當り、突如擡頭せる日英同盟復活說は非常の衝動を與へてゐるが日英政府は共に消極的態度でこれを否定し極力問題の表面化を抑止せんとせるも一說には意外にも既に外交上の非公式折衝が一、二月前より私かに行はれてゐるものと傳へらる、斯く日英再提携說が擡頭せる理由は

一、滿洲國成立と日本の聯盟脫退以後の極東の狀勢變化により政治上經濟上の利害多大なる英國は唯一の安定勢力たる日本を抗爭の敵手とするよりは協同の味方として極東市場の保障、新疆、西藏における蘇聯勢力南下の牽制を行ふを得策とすること

二、次期海軍會議の不成立豫想は日米主張の懸隔の外英米、英佛伊間にも根本的對立あり、決裂の際英國は對米關係と對歐洲關係と共に憂慮すべき地位に立つ恐れあり、この危險を側面的に緩和し同時に極東の英國の既得權益を確保する方法を可とすること

この見通しは英國のために計るものであるが日本の影響する所に就ては一般に問題に觸れることを避けてゐる、北支における英國の權益たる開灤炭礦の讓渡說が傳へらるゝもこの派生的一端と見られ、或は日英再提携が確實なる基調の上に進行するのではないかと見らる

軍縮首席全權
外相、海相のうちから
艦隊派は末次、加藤二大將主張

【東京特電二十六日發】軍縮會議に何人を首席全權とするかは政府の極めて愼重考慮せるところで齋藤前首相の呼聲もあるが最近政府部內では大角海相、廣田外相の中一人がその任に當るべしとする意見がある、齋藤子が固辭するだらうとの觀測から岡田首相自ら出馬すべしとの說もあるが、首相は到底行けぬのでかく二相の中からといふのである、然るに海軍では首席全權に現役大將を以てすべしとの說が有力で、この點大角海相は注文にはまるも、海軍特に艦隊派の眞意は末次、加藤二大將の中からといふ意向の如く、特に海相が本國を離れて軍政の運用充分ならず失敗したことはロンドン會議の財部全權に見るべく、海相以外から求めんとするもので部內の意向は現役海軍大將を首席全權とする事に既に一致してゐると

現行條約延期
協定成立困難

【東京特電二十六日發】ワシントン來電、現行ロンドン海軍條約を二年延期するといふ提案には米國官邊では贊意を表してゐるが、右提案をロンドンから受けたことは否定し協定成立困難と見らる

北支の疲弊
恢復困難ならず
菊池少將寄連語る

動亂の三ケ年北支駐屯軍參謀長として幾多の華北問題解決に鮮かな手腕を見せた菊池門也少將は今般舞鶴要塞司令官に榮轉、赴任の途二十六日朝入港の長平丸で來連、直に午前十時出帆のうらる丸で離連したが出發前

北支駐屯軍參謀長として二年八ケ月天津に在りこの間三代の司令官を戴き又在留民各位の厚き御後援を得て無能なる私が幸ひ無事職務を全うすることが出來た、今任地を去るに當つて只あるものは感謝の二字のみだ、北支の事情も追々好轉して來たので

何等 思ひ殘すことなく新任地へ赴くことが出來るのもひとへにその賜と感謝してゐる

と前提して北支の問題に關し次の如き縱橫談をなした

北支の情勢は現在さして困難なものではない、即ち滿洲國今日の殷盛が日滿の經濟的提携にある如く北支も經濟的日支の合作によつて新生面を開拓出來ると思ふ、例へば小さい話の樣だが北支の農村の各戶に牛一匹宛を飼ひ、これが日本にどし／＼輸出されゝば支那の農民の生活程度は非常に低く日々零細な生活費でこと足りるのであるから、日常の生活が非常に樂になつて來る、又從來日本に輸出してゐた棉花の如きは輸出商及び檢査官の不正手段により大變質が下落してゐたが、この點に留意し檢査官の

檢査 を確實にし問屋の不正手段を矯め、併せて農民の自覺に俟つて良質の棉花の增殖を計り日支提携の上棉花、綿糸布の貿易を行へば日ならずして北支の繁榮を見、ひいては政情の平常化を見るであらう、何となれば支那農村の疲弊こそ國內擾亂の因であり日支親善關係を妨げる癌であるから、次に來るべき五中全會を機に蔣介石氏或は段祺瑞氏の大總統說もあるが、支那のことだから種々の流言が飛びどうなることかわからない、最近歐米親善派が勢力を得て黃郛氏を退け汪精衞氏に北支の實權を與へ、又顏惠慶氏を外交部長として對日北支工作の强硬化を計ると言ふ噂もあるが

北支 のことは北支の人でないと結局何も出來ない、そう言ふことがあれば折角好轉した北支の現狀をぶつ壞してしまふものだ（寫眞はうらる船上の少將）

菊池少將離津

【天津二十五日發國通】舞鶴要塞司令官に榮轉の前支那駐屯軍參謀長菊池門也少將は二十五日午前十一時五十分東站發列車で官民多數の見送り裡に歸國の途についた

ソ聯の反日宣傳にわが當局重視
今後の推移を憂慮

【東京二十六日發國通】廣田外相の好意的斡旋にも拘らず北鐵讓渡問題が決裂の危機に晒されるやソウエート側は我國との紳士協定を破つて露骨なる反日宣傳戰術に出づるに至つた爲め遂に二十二日我が外務省もやむなく一切の交渉經過を發表して不誠意を是正するところあつたがソ聯はこの間にあつてソ聯に國籍を有する北鐵從業員を使嗾して列車顛覆による反滿反日の陰謀を續々と敢行遂には滿洲國政府によつて不逞從業員の檢擧となつた、然るにこの北鐵從業員逮捕事件に關し去る八月十五日滿洲國駐在ソ聯某領事は關東軍特務機關に對し左の如き挑戰的抗議を發すに至つた、即ち

今回の北鐵從業員逮捕問題はこれを以てソ聯の北鐵賣却を促進する所以に非ず徒らに軍隊を極東に增加するの處置を講ぜしむるのみである

といふにあり右抗議に對しわが軍は全然問題とせず直に一蹴したが今後も示威的宣傳が續々行はれる結果を憂慮して成行きを頗る重視してゐる

パリ各紙論調

【パリ二十五日發國通】在東京蘇聯大使ユレニエフ氏が二十二日日本外務省に送つた北鐵從業員逮捕に關する抗議文は逸早くタス通信によつて當方面にも發表され當地新聞は再び日蘇關係の逼迫を傳へ出した

二十四日のパリ、ピリオド・ソアール紙は

日本政府は抗議に對し强硬な態度に出るだらう

との上海特電を掲げ二十四日ジュルナール紙は

歐洲であんな强い抗議文を受取れば戰爭になるところだが極東の外交は別であり日本の關心は北鐵問題より海軍々縮の方に在る

と論じてゐる、なほパリの我が大使館は二十四日朝日本の立場を明らかにした公表文を發表したが主要新聞はその佛譯文を二十四、五日に亘つて全文又は大部分掲載してゐる

挑戰の實證
ソ聯語るに落ちる字句

【東京二十五日發國通】陸軍省着電＝北鐵從業員逮捕に對し滿洲國駐在の某蘇聯領事は關東軍特務機關に抗議して來たが抗議文中今回の北鐵從業員逮捕はこれを以て蘇聯の北鐵賣却を促進する所以に非ず、徒らに蘇聯軍を極東に增加する措置を講ぜしむるのみ云々の字句あり蘇聯側が常に日滿兩國が挑戰的だと宣傳しなる事實は全く反對なることはこの一事でも明瞭である

執拗なソ聯

【奉天二十五日發國通】當地某所に達した情報によれば北鐵讓渡交渉決裂を契機に蘇聯の對日滿逆宣傳は日と共に執拗化しその巧妙さには當局は呆然としてゐる、最近ハルビンにおける蘇聯の宣傳機關の一傾向はインテリ層に屬するロシア生れ混血鮮人を利用して社會運動就中鬪爭的批判主義を以て蘇聯の對日滿感情を刺戟する一方有害鮮人の日滿人に對する暴露戰術を以て日滿人相互間の紛爭惹起につとめ國際問題の發生に拍車をかけてゐる

ソ聯要人歸國

【ハルビン二十六日發國通】北鐵副理事長代理バンドーラ氏は表面一ケ月半の休暇で家族同伴二十六日午前八時半發モスクワに赴いた同列車でハルビン工業大學の總務處長トムスキー氏も歸國した、斯くの如くソ聯要人の歸國する者頗る多いがバンドーラ氏も恐らく歸任しないだらうとの說專らでその後任としてマリギーノフ氏が擧げられてゐる

蔣氏豫定を變更し四川省の武力統一
英露勢力侵入を阻止

【上海特電二十六日發】蔣介石氏は江西共產軍討伐後西南派の武力解決豫定を變更し四川省の武力統一に乘り出す方針でこれと共に四川の經濟開發を進めることになつた、右は共產軍の掃蕩意の如くならざる間に四川にソウエート組織を見る恐れあり、且つ甘肅、新疆から英露の四川侵入の形勢あり、この際四川平定を決したものである

劉湘突如失踪

【上海二十五日發國通】四川省の事實上の支配者四川剿匪軍總指揮劉湘氏は廿四日突如剿匪軍總指揮その他一切の官職を辭任し數名の護衞を伴ひ行方を晦ました旨本日劉氏の上海駐在代表の許に來電、失踪理由は財政逼迫のためと觀られてゐる

廬山會議開催

【上海特電二十六日發】國民政府首腦部の對日方針急旋回の結果黃郛氏の北歸が又復至難となり蔣介石氏は近く廬山に重要會議を開くに決定し既に各方面の要人は廬山に集合して汪兆銘氏の來着を待ちつゝあるが、會議には對日、對ソ、對聯盟の諸問題が附議さるべくその成行を重大視されてゐる

行政院改組
西南派提案か

【錦州特電二十六日發】南方派は蔣介石、汪精衞兩氏に對し反對態度を表明しその外交政策を攻擊するほか第五次全國代表大會に於ては行政院改組の議案を提出せんとする模樣である、這は明かに汪精衞氏排擊の現はれで李石曾等もまたこれに近づきつゝあり、中央黨部は第五次全國代表大會招集の通告に關しその發表を遲延せしめ各軍特別黨部の會代表者公表も禁止して只管黨案に腐心中である

駐支公使館南遷決定

【上海特電二十六日發】我が在支公使館は實際上上海に置き公使を駐在せしめてゐるが近くロシア、アメリカに續き公使館を南京へ移轉することに決定しこれが豫算を要求することになつた

滿洲苹果問題相當紛糾か
報復戰の外なきか

【東京特電二十六日發】滿洲苹果問題は當業者から農林省はじめ政府當局へ陳情して解禁を促してゐるが、農林省の態度は尚ほ變らず現地へ赴いた技師の調査報告を待つてゐるので上京中の當業者代表も待機中である、現地調査の結果農林省は如何なる方針をとるか不明であるが拓務、農林兩省の交渉は相當面倒なものとなる形勢で、場合によつては滿洲側は報復的に內地よりの果實輸入禁止を武器として戰ふ外なきに至るであらうと憂慮されてゐる

關西側依然强硬
滿蒙輸組西部聯合會
當局の態度次第で結成

【大阪特電二十六日發】滿蒙輸出組合西部聯合會結成に關する協議會は二十四日大阪商工會議所において開催、大阪、兵庫、奈良（德島缺席）各組合の代表、および府縣關係官吏ら九名の出席あり大阪滿蒙輸出組合理事長森平兵衞氏を議長にあげて一氣呵成に本省における全國組合統一の意向を押切り直に聯合會を成立せしめんとしたところ奈良代表の穩健意見出でて種々熱議の結果

全組合代表は西部聯合會の成立に完全なる意見の一致をみるものであるが、更らに今一度本省當局に對し全國的統一を切望すると共に對滿貿易の實際中心地たる關西にその本部を置くべきであることを理論的に强調して不幸その實現をみざる場合は已むを得ず地方的聯合會の結成を斷行する旨の陳情書を送致して猛省を促すことになつた

右の陳情書は表面穩便な形式をとられてゐるが斷乎たる態度を示した最後の通牒ともいふべく成ゆきは頗る注目されてゐる、因に當日の出席者は左の如し

▲大阪側、藤井府商務課主事、森理事長、藤井、高尾兩副理事長、梅田上京委員、廣瀨主事▲兵庫側、伊藤縣商工課員、土岐副理事長▲奈良側、松田縣商工課員、弓場主事

東印沿岸貿易本邦船苦境

【バタヴイヤ二十五日發國通】東印度沿岸貿易に携はる唯一の日本船第一虎丸船長鹽澤氏は午前十時長岡代表を訪問挨拶旁々沿岸貿易の實情を報告した、第一虎丸は僅々二百五十噸の船で不定期に東印度沿岸を航行してゐるが、この船の碇泊中はK・P・Eとの競爭上運賃値下げを實行しなり、この爲め蒙る損害は月額五十萬ギルダーとさへ傳へられ今次會商の派生的な問題となつてゐる

バーンビー卿ロンドン出發

【ロンドン二十五日發國通】日滿兩國の經濟調査と云ふ重大使命を擔ふ英國產業經濟視察團々長バーンビー卿は他の一行に先立ち愈々二十五日ロンドン出發カナダに向つた、氏は途中カナダ及び米國に立寄り用務を濟ました後サンフランシスコに赴き同地で他の一行と落合つた上九月十三日出帆の郵船龍田丸で日本に向ふ豫定である、なほ他の一行は二十九日ロンドンを出發、バーンビー卿の後を追ふ筈であるがその顏觸れは左の如し

チヤールス・セリグマン氏、ガイ・ロコツク氏夫妻、ジュリアン・ピゴツト氏、アーサー・エドワーズ氏

香港貿易統計

【東京二十五日發國通】香港總領事代理發電＝香港政府は輸出入統計を發表した

七月分貿易統計は輸入は二九、七〇五千弗で前年同期の三八、六六四千弗に比し二割三分減少し輸出は二三、二四〇千弗で前年同期の二八、七三九千弗より一割九分減少である、日本よりの輸入は二、三八六千弗で前月の二、四二〇千弗に比し稍々減少した、綿糸品輸入總額は三九六五千弗で本年の最低を示した

石田會頭赴京

【奉天二十五日發國通】奉天商議石田會頭は廿四日議員會で決議された課稅問題に對する陳情書を携行來る二十七日午後三時發はとで新京に赴く豫定、尚兒玉理事は新任挨拶のため石田會頭と同列車にて赴京の筈である

うすりい丸船客

【門司特電二十六日發】二十八日入港豫定のうすりい丸船客諸氏

旅順工大教授瀨谷乘養、棉花社員小西喜三郎、吉村英吉、京都帝大教授汐見博士、日本生糸重役藤井忠兵衞、同神戶支店長山崎重市、鐵工業小澤太兵衞、大連水先案內人奧洞保、大長漁業重役大崎新吉、濱田保藏、根元富士夫、井上政治郎、檜谷陽二、志方增三、鈴木梅太郎

人事

▲安達二十三中佐（關東軍線區司令官）二十六日午前七時四十分着列車で來連
▲野田文一郎氏（代議士）同午前九時發はとで新京へ
▲宇佐美勝夫氏（滿洲國々務顧問）二十六日出帆うらる丸で上京
▲菊池門也少將（新任舞鶴要塞司令官）同長平丸にて來連うらる丸にて赴任
▲畔田榮中佐（新任第二師團經理部附）同赴任
▲三輪震一氏（滿洲計器社長）同內地へ
▲橫川重次氏（代議士）同離連
▲埼玉縣實業視察團一行十九名同
▲熊本縣教育視察團一行十六名同
▲天谷深吉氏（本社大阪支社長）事務打合せのため來連中の處二十六日出帆うらる丸にて歸阪

日曜隨筆
樹を植ゑる心
紫藤貞一郎

船が柳樹屯の棧橋に着かうとする頃、船の左舷に近く、狹い白濱で海を隔てゝ一きは目立つてコンモリ繁つたアカシアの森があり、その樹々の綠の間から赤煉瓦の低い屋根の建物が見えるのに誰しも、すぐ氣がつくであらう。そこはいふまでもなく事變前まで我が守備隊の屯營して居たその兵舍の跡であるが、そこで去年から夏の間、赤十字社及び關東廳主催の夏期聚落が催され、關東州內の小學校（今年は三年—五年生）の虛弱兒童が收容されて、醫師と教師の指導のもとに前期後期に別れて各々二週間づゝ自然の生活と規則正しい團體生活とのいみじき調和の下に心身の休養と精練とが行はれて居り、今年も亦多大の效果を納めて、この二十四日を以て幕を閉づることになつた。

◇

私は明日でお仕舞ひといふ二十三日の午前九時半の便船で參觀に行つたのであつた。上陸すると臨小學校の湯下校長先生に出迎へられた。無線電信局のアンテナを背にして北西の方へ五六分走ると馬車はすぐ林の中に這入つた。林の中の白い一本道の路傍には武士どもの夢の跡に繁草が繁つて居た。途中右手に近く仰ぎ見る大和尚山のカボチヤの樣な岩肌に半ば雲が懸つて秘秋の陽に光つて居るのや、砂地に白胡麻の花の咲いて居るのが私の目には珍しかつた。アカシヤの大きな樹の下陰に幾つもテントが張られ、ズックの寢椅子やテーブルが置かれてある。そのズックの椅子に腰かけて湯下校長から子供達の生活について色々とうかゞひ、軈て晝食時になつたので兒童の食事狀態や、居間寢室浴室等を見せて頂き、剩へ子供と同じ晝食の御馳走にまでなつたりした。零時半から子供達は午睡の時間である。各々毛布や掛布團を營舍の中から持出して來てテントの中の寢椅子に可愛い傷病兵の樣に橫になる。指導員として各小學校から一人宛來て居る先生達は天幕の外の椅子に腰かけながら生徒の安らかな午睡の守をするのである。一人々々の寢息に耳をかたむけて居る。さうした先生達の姿は、男の先生でありながら有難い慈母の姿の樣に輝いて見えた。夜は夜で二度も三度も起きて毛布をかけてやつたり、汗を拭いてやつたりするとのことであつた。

◇

私はその可愛い子供達の寢姿を遠くから眺めながら湯下校長と靜かに話して居た。話が杜切れると私は默つて頭の上に高く聳えるアカシヤの大樹を仰いだ。夏の間、涼しい陰をつくり、淸い風の香を漂はせ、蟬を呼ぶこの大木、そして今、吾等の愛する子供達の午睡の夢を美しく飾り、樂しい生活の庇となつて與れるこの大樹の森を唯有難いと思ひながら、久しぶりに自然に抱擁された自分の身心の快さにうつとりとなつて仕舞つた。

◇

この時湯下校長は私に一つの挿話を話して下すつた。その話によると、此のアカシヤの樹は今は軍職を退いて大連に居られる岩井少將がその昔、聯隊長としてこの柳樹屯に屯營せられた時殺風景な營舍の周圍を彩色るために挿樹をされたのが伸びて今この亭々たる大木になつたのだと云ふ。何處からかアカシヤの枝を持つて來てそれを斜に鋭く斷つては土に挿し挿ししたのであるが、中には枝を逆樣に挿したりした滑稽も演ぜられたと云ふ。少將は毎日兵士達を督勵して今もなほ使用して居るあの井戶の水を汲んではその挿木に與へその培養に苦心されたと云ふことである。それから幾星霜、人は移り人は去つて、今はもう兵士達もこの巢を棄て北境へ屯をうつして仕舞つた。然し少將の苦心して植ゑられたアカシヤの樹は鬱蒼としげつて今は我等の第二世の身心を鍛はせる尊い森の樂園となつたのである。少將の戰場における武勳は別として、この植樹に對して吾等は感謝しなければならない。何等の論功行賞を求むる心なく後代の人のために爲される仕事ほど尊いものはないのである。

◇

「樹を植ゑる心」は百年を思ふ心である。故鄉を植ゑつける心である。滿洲に發展する邦人の一人々々が殊に植民地における諸般の經綸に携はる人々がこの樹を植ゑる心を持ちそれを實行したら、この新天地を住みよき鄉土となし植民の基礎、民族發展の成果をもたらすことは容易であると私は信ずるのである。フト私は今こゝにかうして纖い子供達の身心をいたはり育てゝ居る教育者や醫師達の生活を省みて、こゝにも亦樹を植ゑる尊い仕事が無言のまゝ動いて居るのをはつきり見たのであつた。（九年八月二十四日）

註＝筆者は滿鐵衞生研究所化學科長醫博

七寶の柱（99）
小島政二郎　作
武田一路　畫

愁根（四）

「御免なさいね、あの時あんな氣障な眞似をして」

お梅は、髮を切つて山陽の許を去つた時のことを詫びた。

「いや、今になりや、君の心持はよく分るよ。實際あの頃の僕は、箸にも棒にも掛からぬ怠け者だつたからな」

「でも、女のくせに、出しや張つた眞似をして……あの頃の私には、まだ男の思はくと云ふものが皆目分らなかつたのね。唯目の前のことしか——」

「お互に若かつたのだから仕方がないさ」

「でも、私、その爲めに罰を戴いちやつたわ」

「どうして？」

「私、大事なあなたを永久に失つちやつた」

「しかし、結局、添ひ遂げられない二人だつたね、よく考へて見ると」

「さうかしら」

「さうだよ。あのまゝ二人でゐたら、あれから今日まで、どうして食ひ繫いで來たらう？」

「だつて、今日まであなたがうして入らしつたぢやないの？生き物に餌ありよ。どうにか稼いで來られたと思ふわ」

「いや、僕一人だつたからだよ。僕一人だつて、よく今まで飢ゑ死しなかつたと思ふ位だもの」

「それは思ひやうよ。二人だつたらまたそのやうに、どうにかどうにかでもして、私、あなたを手放すんぢやなかつた」

お梅はポロ／＼淚を零した。勝氣である半面に、非常に情に脆い女らしいところのあるお梅だつた。

「要するに、君に價しない僕だつたよ」

「それはあなたが現在私に愛情がないから、さう仰しやるのよ。價するも、價しないも、私あなたと添ひ遂げたかつた。本當を云へばその私の心持はあなたに分つてゐて戴けると思つてゐたの。自惚の强い奴だと笑はないでね。私、私も男を持たない代り、あなたも私に心中立てしてくれるものと思つてゐたのよ。たとひ幾年逢はなくつても。ホヽヽ、馬鹿ね私」

「僕と添ひ遂げるよりも、今日の君の名聲を得た方が本當だよ」

「違ふわ。あなたと添ひ遂げる方が、どんなに本望だか知れやしないわ。私、今日、あなたの奧さんとして、この會場に來たかつたわ」

「しかし、女でこれだけになつたんだ、さぞ苦勞したことだらうな。それだけは、男として僕は君に謝らなければならない」

「……」

まだ淚でお梅の目は大きく潤んで來た。

「しかし、君を見る僕の目に狂ひはなかつたんだな、やつぱり」

「……」

「惚れた慾目ぢやなかつたんだと思ふさ、愉快だ。僕は實際、初めから、君はレヴエル（水準）以下の女とは思つてゐなかつた。何かで頭角を掴んでる女だと、信念のやうにさう思つてゐた。やつぱりそれが當つたもの、君こそ、お目出度う」

「そこへ行くと私は悲しいわ。あなたに仕舞まで、私の一生を任せ切れなかつたんですもの。さうぢやないわ。私、あなたが私を呼び留めて下さると思つてゐたのよ」

「……」

「奧さん、優しさうな方ね」

「……」

「ああ云ふ方が、あなたの奧さんには一番向いてると思ふわ」

「……」

「お子さんは？」

「まだ」

またゝモヒ火事 邦人二名大火傷
今曉市外西山會の密造工場で 燒けたモヒ一萬圓

二十五日午後十一時半頃市外西山會明治果樹園内にある赤煉瓦二階造りの建物から突如轟然たる音をたて、發火、火は見る〳〵中に建物

全部を

なめつくし二十六日午前零時漸く鎭火したがその際現場に居合せた天神町二四木原幸作(二五)根岸各雄(二二)は大火傷を負つて悶倒した、急報に依り沙河口署よりは中澤司法主任以下檢證のため現場に驅けつけたがその結果意外にも同建物は二ケ月以前より市内天神町二四鳥居滿義(四三)など

首魁こし

大火傷を負つた木原幸作、根岸各雄等の手に依つてつゞけられてゐたモヒ密造工場なること判明、昨夜もわざ〳〵天神町の自宅より出張密造中この椿事を惹き起したもので燒けつくされたモヒは十五キロ、一萬有餘圓である

大火傷をうけた木原、根岸の兩名は何れも唐澤病院に擔ぎこまれたが木原は身體全部に火傷を負ひ生命危篤である、尚密造中現場に居合せた山東生れ于慶洋(二二)は發火と同時に火傷を負つたが警察に知れることを恐れたため何れへか逃走行方をくらました

最後の密造で此の失敗
惡運盡きた鳥居

鳥居滿義(四三)を首魁とするモヒ密造は二ケ月以前より明治果樹園内の空家を借りて開始され發火當時まで既に七萬圓餘りの製造を行つてゐるが製品は資金を天津玉成號より仰いでゐる關係上主として此の方面に送つてゐたことが判つた

首魁鳥居は昭和七年の黒石礁モヒ密造事件に連坐し去る二十二日愈々三ケ月の刑を受くべく旅順に出發する筈であつた所が妻ハナの分娩時にあたるためこれが延期方をねがひ一方船乗當時知り合つた天津玉成號から資金を借り受け獨力モヒ密造をなしてゐた該工場も閉鎖の止むなきに至り發火當日は彼の最後の密造であつたもので惡運つきたかこの奇禍にあつたものである

モヒ火事の現場檢證(上)と地下室

空嘯く 中谷日活社長
"こんな小事件"と

【東京二十六日發國通】既報日活を脱退した永田監督が參謀となり第一映畫社を創立する事は略確定的なるものゝ傳へられこれに躍動して日活に辭表を提出したものは俳優では

現代劇鈴木傳明、中野英治、月田一郎、夏川大二郎、時代劇尾上菊太郎、羅門光三郎、雲井龍之介、原駒子

だが大河内傳次郎、片岡千恵藏等にも第一映畫社よりの手が伸びんとしてゐると傳へられるが、この二大スターは今のところ日活に止まるものとみられてゐる、日活では一方樂士解雇問題から東京で大騷動が起りこのところ日活は二つの震源地からの大地震に惱まされてゐるが二十五日入洛した日活中谷社長は

こんな小さい事に沒頭するよりももつと大きな問題即ち大映畫事業を起すべき大方針と抱負を持つてゐる、場合によつては松竹と合同するかもしれぬ

と語り更に世間を驚かせた、然し松竹城戸專務は「日活の合併交渉はお斷りした未だ時期でない」と語つてゐる

發作的自殺か
悲しみの平松家

【廣島特電二十六日發】謎の自殺を遂げた平松國際神戸支店長の悲しい留守宅を阪神沿線魔屋に訪れると夏代夫人(三)は驚きの餘り床について只一人娘の禮子(一)さんが、父の死も知らぬ如く應接室を遊びまはつてゐる、生前無頓着な性質で一枚の寫眞さへなく、船中の遺留品を飾つた佛壇は一入の淋しさと悲しさをそゝつてゐる

氏は無愛想でとりつきのよい方ではなかつたが、事務所でも得意筋からも好意をもたれてゐたし、仕事の上では勿論家庭的にも夫は子煩惱の良きパパであり、夫人との間も睦じかつたから、全く謎の自殺といふの外なく、強ひて言へば陰性な性質が神經衰弱を昂ぜしめ、發作的にこの悲劇を惹起したものとみるの外はない

郷里佐賀から二十六日夜、平松氏の兄弟が急遽驅け付けることになつて居り、國際本社側重役も善後措置のため來神する旨電報があつた、葬儀日取は親戚到着を待つて決定の豫定である

平松氏は神戸轉任以來一年餘を經てゐるが近所との交際は殆どなく、道で逢つても挨拶を面倒がるような態度であつたと

沙河口神社上棟祭

沙河口神社造營上棟祭は二十六日午前九時より開式、河野社司以下神官及工匠等によつて古式に則り嚴肅に執行されたが參列者は關東長官代理、大連民政署長、市長代理、滿鐵總裁代理、沙河口署長、各市會議員、鐵道工場長、氏子總代を始め一千數百名に上り祭典後撒餅あり莊嚴裡に同十時閉式した(寫眞は上棟祭)

民間航空の擴充 着々具體化す
第一期計畫費用豫算に計上

【東京特電二十六日發】民間航空を國防第二陣として整備擴充せんとする計畫は主務遞信省を中心として陸、海、民間側の合流により具體化し、共通研究題目として航空路の

擴大

民間機の増加、航空工事の振興整備、航空省制等を目標とし統制機關を創設する意向であるが遞信省では先づ民間航空整備擴充案を樹立し、航空網擴張を行ふべく既にその大綱を作成し、近く陸海軍へ提示する筈であるが民間航空と陸、海軍航空との有機的結合に重點をおき交通航空と國防航空の二者を一體化したもので第一期計畫は約二千萬圓とし初年度二百八十萬圓は十年度豫算に

計上

した、第二期計畫は歐洲各國定期航空路の東洋進出、ソ聯と米國との北洋進出に對應し國内各主要都市循環航空路開設を含み一億數千萬圓を要する見込みだ

花火の打上で店員大怪我

二十五日午後八時三十分頃滿洲化學工業株式會社構内で催された納涼煙花大會の打上手として働いてゐた市内濱町一二六坂本銃砲店店員上田章君(二〇)が第一回の煙花打上を終つて第二回目の煙花筒に點火しやうとした際、草原にこぼれてゐた火藥に物凄い音響と共に火が移り顏面、兩腕に大火傷を負つて卒倒した、直に滿鐵醫院に擔ぎ込み手當を受たが生命に別状なく全治一週間の見込み

滿鐵都市對抗野球 地方豫選會の盛況
奉天以南はけふ瓦房店で擧行さる
5A—1海城鞍山に勝つ

【瓦房店電話】待ちに待つた全滿鐵各都市對抗軟式野球大會奉天以南豫選大會は本社主催滿鐵運動會社員會體育部主管の下に二十六日午前八時三十分より瓦房店小學校グラウンドにおいて開催された

此の日

初秋の風も爽かに天氣晴朗絶好の競技日和で各地選手の目覺しい活躍を見んと熱狂して押寄せた觀衆及び各地應援團でグラウンドの周圍は忽ち黒山を築き定刻小學校奉安所前に選手一同整列し君ケ代合唱國旗揭揚式を莊嚴裡に擧行それより國旗を先頭に選手一同隊伍肅然、歩武堂々として入場グラウンドを一周し本壘前に於いて中根會長より選手一同に對し

激勵の

訓示があり午前九時廿分華々しき大會の火蓋は切つて落された果して何れのチームが優勝の榮冠を獲得するか觀衆は多大の興味を以て迎へ素晴らしい人氣を呼んで居る、出場チームは瓦房店、大石橋、營口、海城、鞍山、遼陽、蘇家屯の七チームで第一回戰は午前九時二十四分より中野、小野、肥塚三氏審判の下に海城對鞍山、海城先攻にて開始十一時十五分閉戰したが成績は左の如くである

鞍山	001000000	1
海城	10211000A	5A

バッテリー(海城)木下、田中、島瀬(鞍山)細山田、大迫

四平街快勝

【鐵嶺電話】都市對抗豫選試合は抽籤の結果鐵嶺不戰一勝となり廿六日午前十時より山田地方事務所長の始球式に四平街先攻公主嶺との試合が開始されたが二回目表公主嶺失策續出して一擧六點を奪はれて挽回できず七對一を以て四平街快勝閉戰午後一時十五分

バッテリー　四平街—田衣、島田　公主嶺—信田、田中、主審西原

		計
四平街	060100000	7
公主嶺	000001000	1

太鼓も勇しく
滿鐵の遠泳試驗

滿鐵水泳部主催の本年度遠泳試驗中最長距離の五キロ及び十キロ遠泳試驗は黒石礁を着起點として本日午前八時より行されたこの日曇天や、肌寒さを覺ゆれど男子二十五名、女子三名合計二十八名の若人は勇躍太鼓の音もいさましく小平島に向ひ出發した【寫眞はスタートを切つた若人たち】

☆街の美談☆
窮境の二青年を 警官と共に救助
引取つて就職までさせる 奇篤なる滿鐵社員

最近沙河口の大盜事件、甘井子の情死、埠頭の砂糖密輸入事件等々、滿鐵社員の不祥事件相次いで起り風評兎角芳しからぬ折柄、薄給の一警官と協力して前途有爲な二名の青年を窮狀から救ひ親身も及ばぬ面倒を見て就職の世話までしたといふ近頃涙ぐましい街の美談がある

美談の主は滿鐵大連機關區修繕方岸田信一氏(三)と汐見町派出所勤務柳下肆平氏(三)で、助けられた青年は千葉縣山武郡片貝町の丸山正一(二)古川富政(二)の兩君である、丸山君は東金公民學校出身、古川君は成東中學校出身、實家は何れも海産物製造を業とする相當な家庭であるが、兩君共御多分に洩れず滿洲雄飛の念抑へ難く兩親の

反對

を押し切つて去る四月下旬來連、常陸町辰巳旅館に投じたが用意の金を使ひ果し同旅館から追立を喰つて埠頭附近を彷徨、思ひ餘つた揚句滿町派出所に飛び込んだところ當時勤務中の柳下巡査がいたくこれに同情し、同巡査は北公園派出所勤務中知り合になつた前記岸田信一氏に相談して右兩君を同家に寄寓させ爾來柳下巡査の激勵と同家の厚い

情け

に慟かれて今日に至つてゐるが、兩君とも七月の滿鐵傭手試驗に伸よく見事パスし、岸田氏が勤務する大連機關區に採用され、現在も依然として同家に起居しつゝ、勤務に勵んでゐる

陰德の人、岸田信一氏は山口縣阿武郡福川村の人で、大正九年來滿鐵入社とともに大連機關區に勤務爾來今日に至つてゐるが妻女靜子(二)さんとの間に子供のない寂しさと、持つて生れた親分肌の親切心から從來も屢々

知人

仲間で高利貸に惱まされてゐる者や、生活不如意の友人等にも種々親切に世話をしたり、陰德を施す處多く氏の盡力で渡滿後に陷つた窮境から浮び上つた人々も尠くないといはれ、現に滿鐵建設局勤務の梅覧君(假名)の如きもその一人、又目下ハルビン・ビユーローに勤務中の佐藤某氏の如きも

旅費

その他一方ならぬ援助をうけたものであり、氏の善行は何時しか近隣の噂に上り自然これが柳下巡査の耳に入つたものである

なほ、岸田氏は機關車修繕に特殊なる技能を有し大正十二年六月には大連機關區長より、昭和二年八月及び昭和八年九月には大連鐵道事務所長より賞狀を授與されてゐる

靜子さんの談

二十五日岸田氏を市内北大山通九の社宅に訪へば留守居の妻女靜子さんは、丁度病氣で休んだ丸山君を傍らに愼ましく語る

大したことではありません、主人も妾も少さい時に兩親に死別して非常に苦勞して參りましたので他人事とは思はれずお世話したまでです、兩人ともお蔭で大變成績がよいので柳下さんも主人も喜んでゐます、これと云ふのも全く柳下さんのためだから御恩は忘れてならないと何時も兩人に云つてゐるやうな次第です、これまでもいろ〳〵御世話致した方もありますが、皆さんが御立派になられるので御世話の甲斐があると主人も申して居ります

丸山君は語る

救はれた丸山君は瞳を輝かしながら語る

危くルンペンになるところを岸田さんと柳下巡査の御親切からかうして立派な滿鐵社員になることが出來たのです、早速郷里に報らせましたが兩親も非常に喜んでまじめに働き御恩返しをするやうにと度々手紙をよこして參ります、岸田さんは今日までも隨分多くの人達の面倒を見てゐられるやうですが、その人達からも始終禮狀が來てゐます現在も一人お宅に厄介になつて就職運動をしてゐる有樣です

(寫眞前列向つて左から岸田氏、柳下巡査、丸山君、古川君)

"滿洲愛國行脚"
篤志の金光教信者

二十六日午前十一時頃ヘルメット帽を頭に白ワイシャツ青緑色の半ズボンを着け重さうなリユックサックを背負つた男が飄然大連警察署受付に舞ひ込んだ—この人は廣島縣出身菅波政一こと無當(三五)氏で金光教信徒であるが郷里に近い宇品港から出征する滿洲派遣皇軍の勇壯な姿に刺戟され滿洲愛國行脚を思ひ立ち去る五月十四日京都桃山御陵前を出發"愛國心を燃やしませう"のスローガンのもとに、日滿兩國旗交叉のマッチを一個一錢で賣り作ら旅費に當て、關西、北九州、朝鮮を經て八月十日奉天着、昨夜大連に來たもので沿線各都市の守備隊、憲兵隊、警察署、各官廳、新聞社を訪問し其の援助を得た上、そのマッチ賣上高の一部を諸所で献金した謙讓な狀を有してゐた、陽に燒けた顏に誠實な表情を浮べて語る

私には別にこれと云ふ團體の後援があるわけでなく、單身思ひ立つたのです、滿洲の野に苦鬪してゐる軍隊の實狀を視察し、皆さんに話して愛國心の鼓吹に努めたいと思ひます、三日間滯在して奉天に引返しそれから新京に赴き、再び朝鮮を經て歸國しますが、この愛國行脚は一ケ年の豫定で終ります

須磨町の盜難

市内須磨町二二古中薫五郎氏方で二十五日午後十時から二十六日午前四時頃までの間に自宅六疊の間の本箱の中に入れてあつた金側十型腕時計(三〇圓)銀側十八型懷中時計(十圓)金張鎖(二〇圓)メタル(三圓)金カフスボタン一組(二〇圓)襟胸ボタン一個(一〇圓)現金十四圓在中蟇口金縁眼鏡(廿二圓)外數點を何者かのため竊取された旨大連署に屆出た、係員が同家に出張、現場を檢證したが外部より犯人の潜入した形跡なく同居者の仕業と睨み取調中

急行列車遲着

二十六日午前七時四十分着遼陽發の急行列車は途中機關車に故障を生じ約一時間遲着した

筒井判官令息死去

前旅順高等法院覆審部長筒井雪郎判官長男顯一(一五)君は既報の如く去る廿一日自宅に於いて玩具用の煙硝を弄んでゐる中それが爆發して左手其他に負傷し入院加療中であつたが腹膜炎を併發し廿六日午前二時半遂に死去した、葬儀は二十七日午後二時より旅順東本願寺に於いて執行の豫定である

天氣豫報

二十七日
北西の風曇時々晴
滿潮(午前一一時四五分 午後一一時—分)
干潮(午前五時二五分 午後六時〇〇分)

各地溫度 二十六日午前十一時

大連	二四	奉天	二三
旅順	二五	新京	二一
營口	二五	新義州	二四
ハルビン	一八	承德	二二

花嫁軍來滿
拓務省の幹旋で一行十四名 北滿の移民に嫁ぐ

【東京特電廿六日發】北滿にかける我が移民に對して家族招致に幹旋しつゝある拓務省は今回永豐鎭の福島小隊に十餘名の花嫁を送ることゝなり安西、白澤兩少尉が引きつれて近く渡滿することゝなつた、花嫁は廿二歳までの十餘名、孰れも福島縣出身者のみで、一行は二十五日宮城、明治神宮を拜し、午後十時十五分東京驛發列車にて出發、二十五日伊勢神宮參拜の上二十七日神戸發のしあとる丸で大連に向ふと

新講談 丹下左膳 (206)

林不忘作　小田富彌畫

母娘旅同行二人(七)

以前のお通樣なら、眉一つ動かさず「無禮をすると容赦は致しませぬぞ」ぐらゐ、ちよいと威猛高なところを見せた筈だが。

今は、名もない旅の女。

「ハイ」

と、口のうちに答へつゝ、手早く裾を引き下げ、其處へ蹲踞み込みながら、

「お美夜や、コレ！立つてはいけません。お侍樣に失禮があつては……」

と手を引つ張つて坐らせようとするのも、出來るだけ下手に出て早くこの關所を通して貰ひたいといふ、矢の樣な心があればこそ。

制止した武士は、そのまゝ棒を斜に構へて、

「念のために、もう一度訊くぞ。確にその方どもは、母娘に相違あるまいな」

親子と言はれることは、この頃急に母性愛に眼覺めたお通樣には何ものよりも嬉しいので。

眉の剃りあとの靑い、美しい顏を、思はずニコ〳〵綻ばせるのも、あながち、番人へのお追從だけではない。

「はい。あなた樣のお目にも、紛れもなく母と娘と見えますで御座いますか。まア、何といふ有難い――」

「コレ〳〵、妙な挨拶だな。確かにこの兒は其方の娘かと、訊いてをるのぢや」

「マア、妙にお疑り深いお言葉。誰が何と申しても、このお美夜はわたくしのたつた一人の娘、わたくしはお美夜の只一人の母。どちから申しても同じこと。サ、女旅で先を急ぎまする。おうたがひが晴れましたら、どうぞ、お通しの程をお願ひいたしまする」

お美夜ちやんも傍から、

「ねえ、母ちやん、このお侍さんにおねがひして、早くとほして貰ひませうよ」

ぢつと二人の樣子を見守つてゐた關所番人は、今このお美夜ちやんの言葉を聞くと、グッと大きく一人で頷き、

「ヨシ〳〵、いま手形を書いてやるから、其處に待つてをれ」

言ひ捨てゝ、足を宙に飛び込んで來たのが、役人の詰めてゐる番所だ。

「各々方、たうとう母娘の旅の者が、引つ掛かりましたぞ。しかも、美しい母と、あどけない女の子で。これで我々の大任も下りたといふもの」

茶を飲んでゐた津田玄蕃が、急ぎ床几を離れて、

「それはお手柄。拙者もこれで安心いたした。では、兼ねての手筈の通りに……」

何やら低聲に命令を下した玄蕃は、お通樣とお美夜ちやんの待つてゐるところへ、立ち出でゝ、

「コレハ〳〵、よく來られた。無論お手前は未だ、御存じではあるまいが、此の度びの日光造營奉行たるわが藩に於いては、このお山止めの關所開きに、はじめて關所にさしかゝつた母と娘の二人連れを、緣起祝ひとして大いにもてなすことになつて居るのぢや」

生きながら壁へ塗り込めてしまふのが、何で待遇なものか。

何も知らないお通さまが、呆氣にとられてゐると、玄蕃は構はずつゞけて、

「二人とも今より、奉行所の大切な賓客ぢや。われらがお供申し上げるにより、これより用意の駕籠に召されて――」

と玄蕃、ポン〳〵と手を叩くと、兼ねて手筈の山駕籠が一挺、焚き火の光りのなかへ舁き込まれて來る。

「御遠慮無用。サ、これへ……」

逃がすまいと、手取り足とらんばかりに、早や、駕籠へ――成程大切な人柱、これは逃がされない。

提琴巨匠ゴ氏等『トリオの夕』開催

廿八日夜ヤマトホテルで モスコー・トリオを偲ぶ

過日協和會館にその神技をふるひ久方振りに音樂藝術の極致を展開して絕讚を浴びた洋琴大家ヂロン夫人及提琴巨匠ゴルドシユタイン氏はセロの名手ムットマン氏を加へて來る廿八日ヤマトホテルに〃トリオの夕〃を開催する、ロシヤ中央樂壇にその名をうたはれたモスコー・トリオのピアノ及び提琴にシユピールマン氏の代りとしてムットマン氏を加へたこのアンサンブルは過日の音樂會と同樣すばらしい演奏會で好樂家にとつては聞きのがし難い機會であらう、會費は一圓と二圓の二種であるが當日のプログラム左の如し

一、ショパン送葬行進曲(三重奏)
二、セザール、フランク奏鳴曲(提琴及び洋琴)
三、ヂエンデル「パッサカリア」(提琴及びチエロ)
四、メンデルスゾーンの奏鳴曲(三重奏)

土田、青木兩師 歡迎謠曲會

謠曲梅若流滿洲支部にては東京より宗家代理土田快助、青木永三郎兩師を招聘したが兩師は二十八日着連九月六日まで一般稽古に從ふ傍此機會に於て同支部にては九月一日(土)二日(日)兩日共午後正六時始めにて大連羽衣女學校講堂にて左の番組により兩師歡迎謠曲大會を催す、會費一日券二圓、二日共通券三圓

初日番組 △素謠、八島、藤戶、山姥△獨吟、小督、鞍馬天狗、△仕舞、富士太鼓、箙、船辨慶

二日目番組 △素謠、斑女、鉢木、女郎花△獨吟、東北、賀茂△仕舞、松風、玉之段、實盛

メトロ滿洲支店 駐在員來連

かねてより滿洲出張所設立計畫を進めてゐたメトロ東京支社では近く具體的設立準備を行ふべく、東京支社員ロバート・エム・リユリ氏を滿洲駐在に任命したので、リユリ氏は廿四日來連、關係各方面に挨拶の上同夜北上視察に向つた

〃七寶の柱〃撮影見物記(三)

太秦新興撮影所にて　S記者

壽々喜多監督、山村撮影所、寺井大阪支店映畫宣傳部長、米田企劃部長、淺田健二、菅井一郎兩優等にとりまかれてヤア〳〵と大聲で挨拶を交してゐる處へ、日本演藝通信關西支社の責任者であり、前千惠プロの宣傳部長、さらにその先はマキノのコメデイマンとして知られてをり、滿洲にも時々姿を現す玉木潤一郎氏が、新興の新進スター江川なほみをつれて出て來て記者と握手を交す、江川なほみはキレイな人だ、線の細い明朗な感じが強い、一通りの挨拶がすんでから企劃部の應接室で「七寶の柱」關係者から撮影に關する話を聞く

先づ壽々喜多監督

「七寶の柱」を映畫化する計畫が出來僕に監督の命令が下つた時、實をいふと僕は小島政二郎氏の「七寶の柱」とは一體どんな物語なのか全然知らなかつたが小島氏のものでは「花咲く樹」を愛讀してゐたが、まああの人のものなら面白からうと早速御社の大阪支社に出かけてトヂ込みの小說を讀まして頂いたが讀んで見て驚いた「花咲く樹」と同じやうな人物が、同じやうな小說的構成の下に躍つてゐる、然も物語りとしては「花咲く樹」よりも「七寶の柱」の方が遙かに面白い、シメタと思つたれ「花咲く樹」もウチの會社で映畫化することになつてゐるが、僕は「花咲く樹」でなしに「七寶の柱」を振りあてられてよかつたと思つた、監督として藝術的價値も充分にあり、同時に大衆的興味も相當持つてゐる原作を振り當てられることは非常な幸せだからねエ

それから大急ぎで脚色家の山內英三君に上京してもらひ、原作者小島氏と會見、映畫化に對する意見を叩いた上、直ちに脚色にかかつたのであるが

さて「七寶の柱」は相當纏物であつた、第一に主要人物が多すぎる女だけでふみ子、かをる、お梅それに靜江、男では先づ惣兵衛、千葉、三枝これだけは是非とも必要な人物なのだ

そして第二に事件も非常に多く殆ど三日目毎位に新らしい事件が起きてゐる、新聞小說としてはニユースを讀むやうなもので仲々面白いのだが劇としては物語り全體の筋の上と餘り關係がないことが多く、中でもお梅を中心とした事件はふみ子、かをる等から全然離れてゐるので、これを統一して行く事は大變だ

第三に最初は全く知らずにゐたことだが撮影所暴露といつたやうなものが相當多い、監督が女優をクドいたり、女優がパトロンに對してカケヒキをしたり、これは困りものデスぜ、もう一つ困りものは相當キワドイ處まで小說では現してあるが、映畫では何うにも現せない點が相當あり、その爲人物の性格を描く上に力の弱さが感じられはしないか、以上種々の事情にとりまかれつゝ山內君は殆ど徹夜で約半月かゝつて脚色し上げたのですが、出來上つて僕の處に臺本を持つて來た時にはゲツソリ瘦せてゐましたぜ(寫眞は坂內英三郎)

寫眞は赤ん坊審査會の赤ちゃん方

ミツワ文庫

乳幼兒に用ふる 打粉★★★

大阪 產科婦人科 緒方病院々長
醫學博士 緒方祐將氏談

乳幼兒の新陳代謝は却々盛んである。從つて皮膚は汚れ易い。故に之の清潔を計ると同時に數々打粉を用ひてなほ軟弱なる其皮膚の故障を極力避くべきである。而して此打粉に就いて最も注意すべきは、母親の用ふる白粉と共に先づ絶對に無鉛なるべき事で、鉛分は申す迄も無く其少量よく所謂腦膜炎其他病氣の原因と成るからである此意味に於て亞鉛華も亦其製法上微量なりとは云へ兎角鉛分を伴ひ易しと云へば、因より豫防的意味の打粉には可成的之を避くべきで、而醗酵性を證する澱粉の如きも亦然りであらう。

以上の如き意味から研究精製せられたのが二酸化チタニウム主劑のサーワ打粉である。粉末微細、乾燥頗る速く、乳幼兒の汗や涎に亞鉛華等の如く溶解せず、純無鉛にして且つ無害安心の打粉として最も信用の置けるものと考へられる。

打明けたお話が――

東京 產婆 高橋春枝氏談

私共ではもうこれで二十年以上もミツワ石鹸を使はして戴いて居ります。この生業を始めました時から、石鹸だけは、いろ〳〵と研究もし、新しいものが出ますと次々に買つて來ては、使つて見ますが、結局はミツワ石鹸といふことに落着いてしまひます。

お產家先へまゐりましても、實際いろ〳〵な石鹸が用意されて居る事がございますが、いつでも石鹸だけは、いゝ品をお使ひなさいませと申す事でございます。この頃はまあ安い石鹸が隨分御座いますものですから、よくさう申上げる事でございますが、赤ちゃんの柔い皮膚には石鹸だけは宜しい品をおといへ下さいませ、安石鹸でお肌など荒して、腫物でもいたしましたら取返しがつきませんから、と申上げて居ります。石鹸はもう値段などに係らずいゝ石鹸を赤ちゃんのために用意なさる事が何より大切でございます。

それに夏分は何ちら樣でも少し御家族が多い向では、小さな洗濯屋さん程も餘計に洗濯物が出るのでございますが、この洗濯物に使ひます石鹸がまた、いゝ石鹸でないといけません。安からう惡からうの有ふれた惡い洗濯石鹸は一切使はない事でございます。

ミツワのスノー石鹸をバケツにお湯を取つてその中に溶いて、フリ洗ひをするのなどは理想的でございます。まるで、漂白た樣に純白になります。

この頃マルセル石鹸といふのが隨分ございますが、よくあの安いマルセル石鹸を買つて來て、試験して見ますと、まるでひどい、其名前が泣きさうなものが多うございます。よくお產家先でも、ひどいマルセル石鹸を名前でお使ひになつて失敗なさいます。よく赤ちゃんがワケもなく股間がタヾレたり致しますことがございますので「お宅樣ではお襁褓をお洗ひなさいますのに、なんでお洗ひになりますか」と伺ひますと、近所で買つたマルセル石鹸ですと仰有いますので、拜見しますと例のひどい洗濯石鹸ですの。おシメ、肌着などの洗濯に惡くて安い洗濯石鹸をお使ひになりますと、どうしても洗濯の後のスヾギが完全にゆかないものですから、そのおシメをお使ひなさいますと、赤ちゃんに腫物が出來たり、たゞれたりする事になるのでございます。

その點、宅などでは、洗濯石鹸の選擇は非常にやかましく申して居ります。第一品質のよい洗濯石鹸を使ひますと、洗濯物の保ちが違ひます。保ちだけでなく、洗濯の上りが非常にサラリとして宜しうございます。これからは、おシメ等の洗濯にも、ミツワのマルセル石鹸やフレークとまでは申しませんが、切めてスノー位はどうしても必要でございます。

打粉は私共では、今迄あまり上等のものが無かつたものですから大體餘り使はない方針でございましたが、サーワ打粉を使はして頂きましてから、非常に調子がよろしいものでございますから、お產家先でも精々推奬致して居ります。

大概、產家先へまゐりますと、何か打粉が用意してございますが、あまり打粉の事は申上げない事にして居りました、と申しますのはまるで赤ちゃんを粉まぶしに眞白になさいます方がございますかと思ひますと、一日の中にあまり度々お使ひになりますものでございますから、方々へよつたり、固まつたりして、それが洗つても落ちなかつたりなどして、却つてそれから、おできになつたり等いたしまして、打粉を使ふ事は宜しいのでございますが、先ほどの洗濯石鹸のお話と同じで、いゝものが無かつたといふ事が、いまゝで餘りおすゝめしなかつた譯でございませう。サーワの打粉は亞鉛華澱粉等と違つて寄らず固まり付かず、大變よろしいやうでございますから、精々みなさまにもおすゝめ致して居ります。

◆博士が褒める肝油製劑◆

間食が出來る程度に成長したお子樣におやつとして與へて、そして其美味しいお菓子が其儘でヴイタミンやカルシウム等の兎角に不足し易い成分を補つて、身體を頑齒に丈夫にし、病氣に罹りにくゝすると云ふので、專門の諸博士が盛んに推奬してゐられるミツワ肝油ドロップスと云ふのは、珍らしく消化のよい肝油製品であります

クラブ美身クリーム

一番よい日ヤケ止め化粧料

空は青いし
山は高いし
女性はクラブの
魅力に躍る！

夏です。クラブ美身クリームのシーズンです。灼熱する太陽の紫外光線も、皮膚を荒らす潮風も、完全にノック・アウトして、常にお肌をいき〳〵と濃やかに艶やかに保ち、生地から彈力のある美を强調する理想的な近代美容料です。

新日本を創るスポーツ女性！
小鹿のやうに潑剌とした
淸新モダンなメーキャップです
靑春美のクラブ美身クリーム！
近代美のクラブ白粉肌色化粧！

クラブはき白粉

肌色・濃肌色・クリーム肌色

滿洲日報
朝夕刊共十二頁
發行所 株式會社滿洲日報社 大連市東公園町三十一番地

華府條約の廢棄 近く廟議で決定

廢棄通告の時期手續は別とし 海相、閣議に提議せん

【東京二十六日發國通】ワシントン條約廢棄問題について大角海相は全海軍一致の要望を負つて各方面と接觸、曩の二回に亘る五相會議に廢棄の必然性を力説した結果岡田首相はじめ陸、外、大藏の關係各省もこれに參意を表するに至つたので帝國政府の意向を速かに決定する要ありとし岡田首相は來る三十一日かおそくも九月四日の定例閣議に華府條約廢棄を提議し五相會議の諒解を首相より説明確認することになつたが廢棄通告の時期手續きは豫め定めず左の如き大方針の意を廟議として決定するものとみられてゐる

一、帝國政府は不利なる既存條約即ちワシントン條約の拘束より脱却する爲めこれを廢棄することに決定せり

一、廢棄通告は昭和九年十二月三十一日迄になすこと

一、通告日次については海軍當局は外務當局と隔意なき意見交換の上客觀的狀勢を充分に參酌して決行、在ワシントン帝國大使館より國務省に對し書翰を以て通達し以て確固たる帝國政府の所信を中外に端的に表明すること

明年度豫算總額は 廿一億圓程度

赤字公債は約七億圓

【東京二十六日發國通】明年度編成豫算は赤字公債により膨脹を續けて來た我が財政にとつてはその將來に重大なる影響を與へるほどの重要性を有するものであるだけに藤井藏相はこれが編成方針に對しては極度に愼重な態度を執つて言明を避け各省歳出豫算の説明を一應聽取したる後内外政治經濟關係を熟慮した上でなければ公債政策並に增收計畫も樹てられず從つて豫算總額の限度に關しては斷案を下さないと云ふ意向を洩らしてゐるが岡田内閣の原則を遵守すれば十年度豫算の總額を二十一億圓を超過せしめることは絶對的に回避せざるを得ない實情であり又增税計畫にしても鐵道益金繰入れ、郵便料金の値上げの如き何れも增税を前提とする方策であつて其の前提たる增税は農村における負擔の均衡をはじめ所謂財政の根本整理の斷行を伴はずしては無意義であるため實際問題として近き將來は兎も角十年度よりその實現を圖るは頗る困難なる實情にあるので結局藤井藏相としては目下計畫中の自然增收を加へた歳入豫算に約七億圓の赤字公債に財源を求め總額二十一億圓程度として收支の均衡を圖る外なく從つて十年度豫算は大體において高橋前藏相の編成せる九年度豫算と殆ど同樣の性質を出でざるものと見られてゐる

通信收入增加

【東京二十六日發國通】遞信省では昭和八年度の通信收入決算につき係數整理中のところこの程整理を終つた、一般的インフレ景氣の浸潤及び滿洲國關係等の通信增加の結果として豫算額二億四千二百四十三萬九千圓に比し決算額は二億六千百七十一萬五千圓となり一千九百二十七萬五千圓の增加を示してゐる

公債の變態膨脹 收縮過程へ

賣出政策一歩前進

【東京二十六日發國通】增税問題の處理と共に財務當局の最も苦慮しつゝある公債政策の措置については十年度の豫算編成に當り今後の發行限度を最少限度に止め昭和七年度以降三ケ年間に合計十八億圓を急增した公債の變態膨脹を明年度より確然と收縮過程に向はしめ公債に對する不安人氣の發生を絶對に回避する方針の下に大藏省は各局を動員して種々對策を講じてゐる、即ち主計局では各省の新規要求を押へ最大限度の緊縮を圖つて大局的な財政バランスの素地をつくることに努力してゐる一方理財局では

一、國債の一般的普遍化
一、國債優遇の具體的工作
一、國債取引上の改善

等に就いて熱心に調査を進めてゐる、而して大藏省としては今日迄日銀等に對する公債の賣出政策を今後は一歩更に前進して第二段の公債分布に重點を置き高橋前藏相の唱へたやうな貯蓄銀行信託會社等に對する虚勢的公債買入れ等の如き最後的切札を出すことなく穩健な方法を以て公債政策の難點をスムーズに遂行する意向である

關東廳豫算 査定に着手

關東廳經理課では過日各課提出の昭和十年度國費豫算に付課別にその説明聽取を終了したが明年度豫算の新規要求額は總計二千萬圓に上つて居り中村局長、小宮經理課長以下の手によりいよ〳〵豫算査定に着手された、右査定の根本方針はこゝ一兩年の關東廳豫算は比較的豐富であり各種事業に充當して來つたが右の好傾向は恆久的性質といふことを得ず一時的なるを以つて査定にあたつても差當り緊急を要するものは別として恆久的經常費を要するが如き項目については出來得るかぎりこれを削除し臨時的性質を有する項目を取り入れる方針と見られてゐる

忠靈塔建設工事進む 岡村關東軍參謀副長を建設委員長として滿洲事變に戰病歿した英魂を祀るべく全國民より寄進された淨財によつて新京新發屯に建設中の忠靈塔は目下鋭意進工中であるが近く完成を見る筈である（寫眞は工事中の忠靈塔）

練習艦隊編成替

明年度は八雲と淺間

【東京二十六日發國通】地中海方面を巡航して過般横須賀に歸港した練習艦隊磐手、淺間の兩艦は九月一日を以つて編成替となり明年度練習艦隊は八雲を旗艦に淺間との兩艦で編成されることゝなつた司令官松下中將は大演習終了後十一月初旬軍令部出仕となり暫く閑地に就き軍令部第一部長島田繁太郎少將が新に司令官に補せられ第一部長には第二水雷戰隊司令官阿武清少將が補せられることに内定した、島田少將は十二月行はれる定期異動には中將に進級の筈、尚練習艦隊の遠洋航海は米國沿岸の順序である

政府と政友の關係 絶縁に近づく

國策審議會も望み薄

【東京二十六日發國通】政友會では國策審議會を以て政府が政友會の惡感情を緩和し以て形式的に擧國一致の實を擧げるための方便にせんとするものなりとして、寧ろ政府の出方を警戒してをり更に又二十五日の黨代表と首相との會見の結果に徴するも政府には臨時議會召集の意思無く政府と政友會の關係は一歩一歩絶縁へ向つて歩を進めつゝある狀態にあるので今後政府が如何なる手段を以てその諒解に努めることありとして政友會が既に從來の惡感情を棄て、政府と握手することは殆ど絶望と見られ從つて國策審議會の設置は政友會に關する限り目下のところ頗る望み薄である

民政積極的に 内閣支持

【東京二十六日發國通】民政黨では米穀根本對策の獨自案を八月中旬迄に作成するが政策協定の關係上政友會へ交渉の意向を有し同時に九月より開設の米穀對策調査會でも自黨委員より黨の案を提示し調査會案の作成に努め、國策審議會設置にも乘氣となり本月中に具體化を希望してゐるがこれは民政黨は現内閣へは前内閣と違ひ積極的支持の立場上時局重大の際故妥當なる國策樹立へ各方面の協力を要するので審議會を設け擧國一致の實を擧げることが緊要なる故であるとしてゐる、斯く民政黨の態度が一層内閣に對して接近してゐるのは政友會の態度と對比し政治上注目されてゐる

點心

不得要領で 快刀亂麻 小山光記氏

◇…滿電旅順營業所主任小山光記氏は福岡の產、持つて生れた任俠の士で旅順名物男の一人だが、氏のお國藤丸出しの而も特有の低聲に對談する者はたとひ同縣人であつても初めから終りまで充分に聽きとるのは頗る至難の藝だ。此の點特に旅順名物の一つになつてゐる。

◇…而もそれでゐて凡そ總ての交渉、折衝、相談事など何れもスラ〳〵と運び相手方をしてサッパリ不得要領のうちに問題は快刀亂麻を斷つより以上の解決ぶり、その手際のよい事は正に魔術師、實に不可思議至極他に一寸類例のない存在だ。

◇…それだけに小山さんの存在は旅順の名物であり滿電として又と得難い至寶とされてゐるが、出張所内の椅子にひかへていつも眼鏡を拭つて微笑してゐる小山さんに接すると假令初見參の人にでも忽ち十年の知己の如く「そして何んぢや」と切出す後は低聲……恐らく聽取に苦しむ。

◇…そこに小山氏の何ものかゞあるらしい。（旅順）

米國をあげて力説 太平洋防備の强化

その底意と重要性

最近頻に米國で、太平洋の防備强化が力説されてゐる、即ちハワイへ出かけた大統領は眞珠港の强化擴張を演説し、陸軍省はパナマ運河の防備施設を强固にするために、三千五百萬ドルの計畫を發表してゐる、その他、アラスカやアリユーシヤン諸島に空軍根據地を設けるとか、いろ〳〵の計畫があるやうに傳へられてゐる

かうした太平洋防備强化論は、二つの根據から出發してゐる。一つは一九三五年の海軍會議に對して、日本が五・五・三の比率廢止を主張してゐるので、これが牽制策として、もう一つは萬一比率主義が破れて、海軍協定が不成立に終るか、或は日本が現在以上の優勢な海軍力を持つことになつた場合、それ以後における對日策の準備のためにといふのである。

◇

太平洋の防備を强化することが日本の脅威になるといふ考へは、一九二二年のワシントン會議の時に、日本が五・五・三の比率を承認する代償として太平洋の防備協定を結んだといふことが、非常に深く米國人の腦に浸み込んでゐるものらしく、それで日本が比率を撤廢するならば、太平洋の防備を强化するぞといふことで威嚇しやうといふ考へである。

また米國としてはパナマは生命である、それでこれを絶對に安全にしなければならぬといふことは日夜苦心してゐるのである。そこでハワイやパナマの防備强化が叫ばれるのである、然し、これだけではまだ心細いので、更に空軍を以て日本の艦隊を牽制しようといふのが、空軍の大擴張案であり、アラスカ、アリユーシヤンの空軍根據地設置説である。

◇

更に世間には未だ知れてゐない問題であるが、最近米國政府は南太平洋のパナマ運河から六百浬のところにあるココス群島をコスタリカから、また同じく一千浬のところに在るガラパゴス群島をエクアドルから買收すべく、密かに兩國政府と交渉中だといふことである、これは勿論日本が南洋諸島を持つて居るので、それに對抗するために、前進根據地とするのであらう。

この事實は、米國作戰部のノックス大佐が最近のナーヴアル・インスチチユート・プロシイーディングに發表した「海軍と國家の生命」と題する論文の中に日本が九ケ國條約を破つたから太平洋防備制限は撤廢してもいゝと主張し、ガラパゴス島其他を獲得することが必要だと力説して居るのに徴しても想像がつくであらう、またアラスカに就いては、上院議員のロビンソンが「日本のアラスカ侵略」說を發表してから俄然問題となり、先頃陸海軍では編隊大飛行を擧行し、海軍では明年はアリユーシヤン沖で大演習をやる計畫であるといふ。

◇

勿論明年の會議に對す日本牽制策の意味が多分に含まれて居る事は過般海軍の大擴張計畫たるヴインソン案と同樣、これが全部必ずしも實現するものとは思はれない然も以上の諸計畫の中でアラスカの空軍根據地計畫は、同地方の地理的な事情で、非常に有力なものとも思はれず、またハワイ、パナマ等の强化は米國としては當然のことであるから、日本としては當然豫期せられたるところであらうから、今更問題として急に大騒ぎする程のことはないであらう。然し、最近に於ける海軍の大擴張計畫といひ、またこの防備の計畫といひ、斯うした米國軍部の對日作戰强化の態度は充分に注目すべき必要がある。（在京一記者）

侵略的勢力增大し 四川省危機に直面

劉湘氏失踪の裏面

【南京二十六日發國通】四川剿匪總司令劉湘の失踪經緯探究の爲め諸情報を集めてゐた國民政府は意外にも此處に中支の富裕を誇る四川省が今や〇國及びソ聯の侵略と共產軍の勢力增大により非常な危機に直面し居ること確認するに至り驚愕の態である、これがため蔣介石氏は四川の危機對應策として從來の軍事方針を變更し即ち江西討伐を進めて四川討伐に有力部隊を派遣することになつたと傳へられる、四川の危機を物語る事實としては

一、西藏西康に足場を得た〇國勢力は更に長江への出口を四川に求め四川西部に對し既に侵略の根強い工作を開始した

一、ソ聯は〇國に對抗の形で豐富なる物資を狙つて新疆、甘肅を通じ四川を窺つてゐる

一、湖北省境方面に蟠居してゐた共產軍賀龍部隊が最近勢力を增大して東部四川に不拔の勢力を扶植し南部方面の徐向前軍と呼應して共產政治區の設立を計畫しつゝある

一、劉湘麾下の四川軍は劉湘の屢次の戰勝報告に拘らず事實は外敵及び共產軍に對して殆んど無力である

臨時議會召集 主張と國同

【東京二十六日發國通】國同では政友會の臨時議會召集主張に贊成だが政友會要求の裏面にはこれを黨内工作に利用せんとの意味が含まれてゐるため政友會支持の積極行動は愼むべしとの方針をとつてゐる、審議會も解散回避、政黨攪亂等の意味でなければ贊成の意向だが閣内の異論で實現不能かと觀測されてゐる

獨逸の大豆輸入 百萬噸を突破か

油房業操業六割擴張

【奉天電話】ドイツ政府は最近含油種子海外買付禁止解除、輸入許可制度を事實上承認し當業者側に大きな期待を與へた結果最近ドイツにおける油房業者は非常な活況を呈し、これによりドイツ當業者側の觀測したところによると本年八月までの輸入額既に五十萬噸、それ以降は約四十萬噸の見込で或は百萬噸を突破するのではないかと見られてゐるが當業者も操業を六割以上擴張して居り今回のドイツ政府の取つた處置により滿洲國における大豆輸出にも一大曙光が認められて來た

國鐵輸送活況

【奉天二十六日發國通】國鐵全線に於ける貨物の輸送狀況は本月に入り著るしく活況を呈し一日平均約十五萬圓といふ多額に上つてゐる、この主なる原因は水害に依る特產物の昂騰により生產者が賣急いだのと南支及び歐洲向け輸出品の增加で最近三ケ月に於ける國鐵貨物輸送狀況は一日平均五月八百二十九車、六月七百九十四車、七月六百七十五車となつてゐる

南滿地方特產 出廻り豫想高

【新京二十六日發國通】滿洲特產の收穫實數については從來確たる資料なく推定數のみであつたが第二回收穫豫想發表を控へて過般來新京鐵道事務所にて出廻り數量を基礎にこれが算定をなしてゐるが南滿地方即ち開原地方瀋海、吉長四洮各地方の出廻り數量は左の如く二六〇萬八八四七噸で奉天以南地方を合すれば南滿の總出廻りは約三四〇萬噸となる

▲開原地方出廻り高六六二、〇三八、院内在貨二一、五九一、總出廻り高六八三、六二九、長公地方出廻り九六三、六三〇、院内七二、七九五、合計一七八、五四四、總出廻り八五七、八八一▲瀋海地方總出廻り二五六、四八六、總計一七九、七九六▲吉長地方京圖線出廻り五五一、五六五、院内七六八〇總出廻り五五九、二四五▲四洮線出廻り二一二〇、九〇九、院内五〇、六九七、總出廻り二五一、六〇六▲奉天院内地方出廻りを除いて南滿の總出廻り高二六〇八、八四七

北鐵滿ソ人 紛糾助長

【ハルピン廿六日發國通】北鐵管理局長ルデー氏の專斷的人事行政に依り北鐵部内滿ソ人間に物議を釀し紛糾を續けてゐるが滿洲國側は中央部に詳細報告すると共に强硬な態度を以てソ聯側の猛省を促し交通機關の圓滑なる業態を確保する方針である、尚滿洲國側は近く重要會議を開き具體的に對策を考究する筈

見送りませう 白衣の勇士

廿七日午前十時香港丸

岩永氏の遺骨

【ハルビン二十六日發國通】匪賊に殺害された虎林縣岩永副參事官の遺骨は二十六日夕刻の汽船でハルビンに到着の豫定

人事

▲十河信二氏（前滿鐵理事）廿六日午後四時廿分發列車で新京へ
▲田邊利男氏（滿鐵々道建設局次長）同上
▲佐藤純之氏（同工事課技師）同上
▲近藤安吉氏（國都建設局技術處長）同歸任
▲三溝又三氏（滿鐵商事部銑鐵課長）同北行
▲高瀬眞一氏（駐滿大使館二等書記官）同歸任
▲鷲尾磯一氏（滿洲中央銀行理事）同上
▲秋田豐作氏（鐵路總局運輸課長）同上
▲増田千里氏（三機工業大連支店長）同北行
▲下郷義蓮氏（仁壽生命横濱支店長）同上
▲由良龜太郎氏（鞍山不動產信託專務取締役）同歸任
▲藤野新吾氏（大連水上署執行主任）廿六日入港たこま丸で歸連

カナダ内相 日本に向け出發

【バンクーバー二十五日發國通】カナダ内相ケーハン氏は二十五日バンクーバー發エンプレスオブジヤパン號で日本に向け出發した。同氏の目的は休暇を利して日本の山水を觀賞するためだと言はれるが何等か重大なる政治的意義を有するものゝ如く出發に際し一切の面會を避けてゐる

新京商業職員 から聲明發表

【新京電話】新京商業學校では東校長排斥問題に關し赤塚教頭以下教職員の緊急會議を開き飽まで東校長を支持する事とし此の旨關係各方面へ打電したが更に二十五日正午より全職員會議を開き左の如き聲明を發表した

去る八月廿二日大連方面の新聞紙上に揭載されし新京商業學校の内紛再燃の記事は事實と相違せるものにして一部の敎職員の校長排斥云々の言句に至つては人を誣ふるの甚だしきものと言はざるを得ず、同校の現狀を見るに上は校長諸制度の改善を計り適材適所主義を實行して校内の充實を期し外は敎職員皆和平協同し校長の意を體し校運の發展を期しつゝある、不和問題や校長排斥等なきは言を俟たざる所にして斯の如き新聞記事は社會を誤り當局を傷け青少年に疑惑を抱かしむるに至り延いては平地に波瀾を起し敎育の聖業を破壞するものにして憂慮に堪へず、時を經れば疑惑も解消するに至るものと確信するも取り敢す本件の眞相を明にして大方の認識是正を乞ふ所以である

大觀小觀

戰雲歐洲の天地に漲る、明日の戰爭の準備でない、今日の爲の準備だ▲國家の興亡一に團結の强弱による、國民一致イタリヤ祖國の爲めに奮起せよ▲ムッソリーニ首相演說のキビ〳〵しさ民衆を引廻す獨裁政治家の面目躍如▲暗雲は歐洲だけかと思へば、駐滿蘇聯總領事の抗議文に曰く、北鐵從業員逮捕は蘇聯軍を極東に增配せしむる所以だと▲己れの非を棚に上げ、鐵道賣る代りに喧嘩を賣る▲此の賣言葉に、買言葉を控へてゐるからよいやうなものゝ、向ふみずには困つたもの▲米蘇復交交渉に蘇聯よい氣になり、舊債幾分の償還を認むるが、今少し現金を貸せ▲泥棒に追ひ錢は考へものとさすがの米國も考へる▲蘇聯の鼻息餘りに荒く、英國は日英同盟を更めて想ひ出す▲フランス左傾勞働黨、我大使館に抗議文を送り、日本の侵略的行動を責む▲共產主義者は空論の徒ときまつたものだが、これは又途方もない▲實地の知識なくして、概念的に日本を侵略國ときめてかゝり、それから割り出しての抗議、片腹痛くもあるが、相手にもなれぬ。

在滿機構改革の裏に孕む不測の波瀾

累を成す機構的錯綜

【東京特電二十六日發】在滿機構の改革問題は日を經るに從つて益々紛糾錯綜し外、陸、拓各省間の對立が尖鋭化すると或は不測の波瀾を捲き起す虞が多分に在る、それは綱紀問題の喧しい今日機構改善と同時に當然湧起すべき官紀綱紀の振肅が唱へられ、在滿關係の各種系統から續々として各種の情報が齎る毎に、中央關係當局で甚大の注意を喚起し互に

警戒 を加へてゐる有樣である、而も其の原因を追究すると事變後の政治經濟の混淆錯綜が機構的に累を成してゐることが指摘されるので彼此明確なる限界の在るべきものを非常時の急迫的事態から餘儀なくされた變態的所產として看過するには餘りに重大であるためである、だから機關問題の論爭が逆走する所飛んでもない事態を暴露することなしとせぬので頗る氣遣はれてゐる內情があるといふ

滿洲關の一元的變動といひ又軍事と政治經濟とを一括する獨裁權の樹立といひ其の意圖は概ね察知するに足るが、これが歸屬の如何に依りては一般產業系統と相待ちて滿鐵改組が斷行されることを豫想せねばならぬ、勿論その內容は從來計畫されたものとは

餘程 趣きを異にするやうだが一元的の獨裁的支配が徹底すれば自由に改廢されることも考へられる、昨秋改組問題當時に現はれた各種の事態は現地當局が最もよく知つてゐる筈であるが熟知して尚之を唱ふる內情は更に一步を進めて一元的支配でなくてはならぬ必須の要求があるもの、如く二元的又は三位一體等の類はしさより終始一貫して一途でなくては見のつかぬ內容を含有するものと見られる、換言すれば相互監視に等しき監督の眼が二方三方から光ることは困るといふことに歸結するやうである

拓務省でも愼重審議の結果一種の對案が出來た、而して在滿機關改革の結論が拓務省廢止となるといふが如きやり方では到底同省の堅持する主張を枉げることは出來ないのでさりとて拓務省廢止を前提として滿洲における權限を剝奪することも他の一般的外地關係に依る同省の存在性から見て出來ない相談であるから拓務省側の主張は當然通らねばならぬと見てゐる、而も外務省が關東州を

除外 して軍部との二位一體制を計畫した案に對し外交は外務だといふ建前から他の分子の混入を許さぬといふ主張を持上げて來たのは注目すべき現象である、拓務省は大臣が首相兼攝である關係もあつて萬事出足が遅れてゐるが滿鐵の監督權を奪ふが如き案には絕對に反對なので、此の主要の一點で既に正面衝突の危機は含まれてゐる、而も黨弊を指摘し排擊した後官僚の弊亦大藏省事件で暴露した今日殘るは嚴正なる軍部なりとの意識が加はつてゐる時續々たる各種の情報が交錯して折角の問題を或は迷路に追ひ込む虞れなしとせぬ觀がある

次に問題の重心と目差されてゐる滿鐵監督權の歸屬は端的に行政上の監督だけの問題ではなくて、當然滿鐵の組織に亘る重大事項を含み此の大經濟機關の把握が主要の目的となつて凡ゆる形式的計畫を生んでゐる實情を見逃してはならぬ、昨秋大波瀾を起した滿鐵改組問題は其の後杳として消息を絕つてゐるが機會に乘じて形を變へて擡頭せんとし、決して解消狀態に陷つてはゐない、而して在滿機關の

改革 は此の問題を解決すべく寧ろ其の眼目として監督權の所在を先決せんとしてゐるので、拓務省の會社に對する全面的監督權を阻止すべく鐵路總局は滿洲國の鐵道であるから我が內政的監督權は及ばないといふ理論を以て差別的に監督權の所在に就て異論を生じたのもこれがためである、拓務省の滿鐵監督權は官制上滿鐵會社の業務全般に亘るべきもので地域的に內外を論じない筈であるが、鐵路總局に處せる滿洲國鐵道は外國の鐵道であるといふ理由の下に之を分割的に見る主張が有力に唱へられ、果ては滿鐵監理官制度の停頓となり議會を通過し豫算が成立してゐるものを其の儘に今日まで決定を告げず經過してゐる有樣である

此の如くして滿鐵監督權が引つ張り凧になつてゐる內情を窺へば在

拓務案に不利

"延いては省の存立にも影響"と省內首腦部情勢注視

【東京二十六日發國通】在滿政治機構改革に關する陸軍、外務、拓務三省の主張は駐滿全權大使に對する命令系統の點に於て全く對立の實情にあるため河田翰長は過日來鋭意これが折衷案の作成を急いでゐるが拓務省局課長連は一齊に在滿機構改革の成行きにつき悲觀し、坪上次官だけは極度に樂觀してゐるが拓務省案の採擇は陸外兩省の主張強硬なるため及び拓相がないので四圍の事情よりして頗る至難とみられる、殊に滿鐵及び滿洲電信電話會社等に對する監督權は事實上陸軍の手に歸すべく、拓務省現在の對滿權限は完全に縮減され拓務省存置の必要は愈々薄弱化し事態は拓務省廢止の理由を益々深刻化することゝなるとの見解を有し事態の推移を憂慮し唯一人の樂觀者坪上次官を中心として各關係局課長は連日に亘り陸、外、大藏各當局及び法制局筋の情勢に注視し極力拓務省案の主張貫徹を期すべく對策を協議してゐるが大勢は拓務省にとつて極めて不利な情勢に傾きつゝあつて河田翰長の調停手段に唯一の希望をかけてゐる

附屬地課稅問題反對を決議

奉天に市民大會開く

【奉天電話】治外法權撤廢附屬地行政權返還、滿洲國の課稅權容認問題に關しては在滿邦人に直接關係ある重大問題として各方面において種々論議されつゝあるが奉天では二十六日午後七時半より公會堂において市民大會を開催し對策協議の結果何れも時期尚早に意見一致したので之を市民の總意邦人の聲として當局に陳情する事となつた、定刻までには多數の市民が押しかけ何れも沈痛な面持ちで皆川聯合町內會長の開會の辭に次いで宣言文の朗讀、決議文の審議あり終つて議會に移つたが決議文は關東軍司令官、大使館、外務、陸軍、拓務各相、岡田首相、貴衆兩院議長、政友會、民政黨其他日本朝野の名士、在鄉軍人會宛打電する事となつた

宣言文

滿洲國內において享有する帝國臣民の治外法權は滿洲國及び其の國民の文化的向上發展を俟つて之を撤廢するの時あるべしと雖も現在の滿洲國の國情は建國僅に三年治安尚未だ定まらず、文化なほ未だ洽からず之を撤廢せんとするは時期尚過早なり、滿洲國では宜しく一意專心其の國勢の整備に奮勵し其の國民の教養に努力すべきものと認む、更に我が帝國附屬地の行政權を滿洲國に移管せんとするが如きは過去三十年來の犧牲的歷史を忘却し經濟的發展の基礎を覆沒する原因にして吾人の絕對に承服し能はざる所なり、殊に最近唱へられつゝある附屬地課稅制度の如きはその稅率の高下徵收方法の如何に拘らず日本帝國の行政權を無視し附屬地居住者の生活を脅威するものなりと云はざるべからず吾人は後進滿洲國に對しその獨立を尊重しその發展に寄與せんとする友交的誠意は常に之を保有するもので吾人をして滿洲在住に堪へざらしむるが如きものに對しては飽まで是れを匡正せざるべからず依つて吾人は左の決議をなし其の實行に邁進せん事を期す右宣言す

決議

一、治外法權撤廢は時期尚早なりと認む

二、鐵道附屬地行政權の滿洲國移管に反對す

三、日本の行政權の行はるゝ鐵道附屬地に滿洲國の課稅をなさんとするに反對す

日英同盟反對 加藤との惡因緣

早川頑鐵翁は語る(4)

加藤が同志會の第二世總裁になつて後藤のやうに直ぐオン出た者は可いが、吾輩は代議士ではあり院內總務をやつてゐたりして、殊にツイ前に政友會を出たばかりで又動くといふのも面白くないから依然黨に留まつてゐたが、どうしても加藤總裁とは折合ひがつきさうにない。といふのは大學豫備門——大學南校といつた以前の開成學校——で加藤は吾輩より三年上の級にゐたので明治十四年の大學卒業、吾輩は十七年卒業(農學士)となつてゐるが、その頃學校で演說會があつた。所が加藤が先輩面をして演壇に立ち演說を始めたけれども、下らぬことばかりいつて餘りに詰らないから「アハハ……」と大聲を揚げて笑つた。吾輩は子供の時から遠慮をすることが嫌ひでこの時も可笑いから笑つたのだが、加藤は眞赤になつて怒り出し演壇から「其處にゐる小僧は何んといふ奴だ、人の演說を笑ふとは何事だ、分りもしない癖に生意氣だ」と怒鳴りつけた。吾輩も負けぬ氣の喧嘩好きと來てゐるから幾ら級が下でも引込んではゐない「何を云ふか分るから可笑しいので、可笑しいから笑ふのだ、馬鹿なことをいふな」とやり返したので、その場は皆が双方を宥めて濟んだけれども、加藤は餘程口惜しかつたと見え後ちく迄も之を覺えてゐて吾輩とは仲が善くなかつたのだ。

▼▼

それから加藤が大學を出て三菱のお婿さんで郵船の小樽支店長になつて來た時、吾輩は恰度札幌農學校にゐたので時々小樽に遊びに行き、同じ支店に加藤の次席で根岸といふ以前吾輩と同級の男がゐたので其處へ行つては加藤の惡口をいふものだから、加藤は益々機嫌を惡くした。その後明治二十年に加藤が外務省に入つて來て大隈の秘書になつたので、吾輩は十八年に外務省に入つたけれども官等が加藤よりは下になるから、加藤がエラさうにいふ度に衝突するといふ具合だつた。

青年時代の詰らぬ啀み合ひから互にこんな昔の關係を解消する機會がなくて、加藤が一躍總裁になり吾輩が其下で黨員としてやつて行くのは加藤が執念深い男だけに一層氣持ちがよくなかつた。さうく加藤との啀み合ひはまだある、明治二十五年吾輩は農商務省に轉じたが、後加藤が英國公使の時に外務省に戻つて政務局長になつてから、日英同盟問題で大衝突をやつた。

▼▲

加藤は英國公使として日英同盟を提議して來たが、それは駐英ドイツ公使館參事官某氏の借物で加藤が發案したものでも何でもない、ドイツは日英同盟をやらして英露の間を拙くして獨露關係を好轉しやうといふ肚があつたので、そのお先棒になつたのが加藤だ。そこで吾輩は此の間の消息を詳察し個人として信用すべき英人も國家としては大に考ふべき英國の歷史的政策を明かにし、うつかりその手に乘つてはならぬことを時の大隈外相に致し結論的に加藤の邪覺をしたものである。

この消息と吾輩の主張の根據とは都築(馨六男)がよく知つてゐたが、後數年小村(壽太郞侯)の時代になつて日英同盟は出來たけれども、右の時機において吾輩の主張が正論だつた。加藤は之を根に持つて「アノ時早川が邪魔をしなかつたなら、日英同盟が出來て男爵になれたのだが」といふやうなことを話してゐたさうだ。

▼▲

かういふ關係で同志會にゐても餘り面白くない。といつて政友會に歸る譯にも行かず、原とは依然個人的に交際してゐたが、要するに桂の死んだことが吾輩の運のせが惡いのだと諦めてゐた。

加藤は頻に吾輩を白眼視するので一つやつつけてやらうと機會を狙つた。第一次山本內閣がシーメンス事件で斃れて大隈內閣が出來た時、加藤は外相となり同志會を率ゐて政府與黨となつたが、政友會との正面衝突で議會は解散の危機に瀕した時に原から吾輩に話があつた。その時は原はもう政友會總裁になつてゐたので、多數黨を擁して在野黨としての統制に苦心してゐる時で、成らうことなら解散を避けたいといふ肚があつたけれども、議會の大勢は解散不可避の形勢が迫つた。

實は大隈總理も成るべく解散を避けたいといふので、互に面目の立つ方法を講じ妥協すべく或成案を得て、吾輩が秘密に兩者の間を奔走することになつた。然るに加藤は黨の重要事に就ては成るべく吾輩に干與さすまいと考へたから堪らない、此の秘密交涉が洩れて遂に不調に終つたのは大隈にも原にも氣の毒だつた。(東京Y・H生)

船舶貨物の激增で大連港滿腹に惱む

關係者の改善座談會

新興滿洲國の目覺しい發展に伴つて大連港の出入船舶と輸出入貨物は次第に累增の一途を辿つてゐるが最近の繁榮振りと來ては流石豪壯を誇る東洋一の大連港もいさゝか胃擴張的症狀を呈し設備と荷役力の不足を告げる狀態で、このところ埠頭景氣萬々歲であるが皮肉にもそのため各船會社はノーバースによる沖待、バース附替の遲延、荷捌きの紛糾錯綜等で莫大な損害を被つてをり、不平滿々の叫びを揚げるやうになつた、今四月から七月までの入港船舶及び輸出入貨物の昨年度本年度分を夫々比較して見ると

昨年度入港船	二、六二七艘
本年度入港船	三、二一七艘
增加	五九〇艘
昨年度輸入貨物	七十萬噸
本年度輸入貨物	百〇六萬噸
增加	二十六萬噸
昨年輸出貨物	九十六萬噸
本年輸出貨物	百三十九萬噸
增加	四十三萬噸

と云ふ驚く可き增加である、この增加傾向は滿洲國の將來性から見て今後益々本調子に入るものと期待されるが今にしてこれが對策を講ぜねば遠からず大連港は大混亂に陷り滿洲國の發展を背負つて立つ使命の上から見て重大問題を惹起する惧れがあるので、かうした情勢から二十五日海務局外人會館において滿鐵埠頭事務所首腦部と各船會社代表及び海事關係者が出席しその間に於ける荷役作業改善座談會が催され當面の打開策について種々意見の交換が行はれ、尚ほ引續いて次回が來る二十九日開催される豫定でまことに機宜の座談會として一般の注目を引いてゐる

たゞ我が大連港では米國のやうに個人棧橋の所有が許可されず滿鐵が一手に埠頭管理に當つてゐる仕組であり、設備の不足が今後益々激しくなるやうな趨勢にある以上單に船繫荷役作業改善に止まらず滿鐵が今一步を進め埠頭設備の擴大充實を圖り問題の根本的解決に力瘤を入れて貰ひたいとの聲が高い

街の暴君「警音」

S・O・S生

(投書歡迎 五十行以內)

◇都市騷音防止に關する技術的研究が技術協會の委員會に附託されたとの記事を新聞紙上で見てから早や數ケ月になると思ふが恐らくこゝ近々の中に具體的な防止案が出來上るとは期待出來ぬ樣な氣もするし若し期待出來るにしてもその研究期間中及びその研究の結果が具體的に實施出來るまでの長い間、何等防ぐすべなく都市の騷音にさらされる住民の苦惱に想ひ到ると慄然たるものがある。

◇晝夜を問はぬ電車、自動車の騷音は最近住宅區域にまで侵入し因つて起る神經の過勞、睡眠不足、能率の低下に對しては誰に持つて行きようのない憤ろしさを感ずるのだ、交通機關それ自體によつて發せられる噪音については確に技術的研究の必要があるかも知れぬ、たゞ警笛——これこそは昨今正に街の暴君だ——の音量縮限については常識的に見てたしかに制限の餘地がある樣に思はれる。

◇まことに警笛こそは彼等交通業者にとつては最大の自衞の武器であらう、自衞の武器も然し用ひ樣によつては他を傷ける兇刃ともなる、運轉操縱の拙劣、不熟練を警笛によつて補はうとする傾向はないだらうか、深更行人絕えた街路を走るに何の警笛ぞと云ひたい、前方に何等の障碍もなく又橫斷路のない場合でさへ往々にして警笛を鳴らして傲然たるを見るのである。

◇交通取締規則の中に警笛の音量は何ホーン以上たるべからずといふ樣な制限はないのだらうかあるとしても現在の音量までを絕對必要とするものだらうか、彼等の警笛から一齊に幾割かの音量を縮減しては交通上に支障を來すものだらうか。

◇警音の制限及その音量の縮減規定を設けぬ限り各交通機關の警笛は益々高音噪音を競ひ都市は晝夜鐵工場の噪音の中に永遠に苦惱させられるであらう、技術協會の研究の結果——それはきつと我々都市住民の期待に副ふであらう——が成文となつて實施せられるまでの暫定的規定としても速かに警音制限規定を設けて我々を無軌道的な噪音禍から救つて戴きたい。

ソ聯の大學開放

外人を留學さす

【ハルビン二十六日發國通】ソ聯邦では外國人のソ聯大學入學を禁止してゐたが今回ソ聯大學に入學せんとする外國人で自國の高等學校を卒業した者は正式にソ聯大學への入學を許可する事として廣く門戶を開放する事となつた、尚入學試驗も自國語で受けられるが日本人の入學者は未だ一名もない由

呼蘭縣下の損害一千萬元

——慘たる水害の跡

【ハルビン二十六日發國通】ハルビン一帶の洪水の危機も完全に去つたのでハルビン警察署では署員に對する待機命令を解除したが、一方ハルビン對岸一帶で濁水に浸して居た家屋も減水の結果見すぼらしい姿で再び浮び上つて家主の淚を新にして居る、なほ水害による呼蘭縣下の損害は夥しく同縣下七百餘村の農家四萬戶人口三十萬の內

罹災部落約五百餘村、農民二十萬、全面積四十萬天地の內農耕地面積は三、四萬天地、その內

殆んど全滅的災禍を被つた、農耕地面積二、三萬天地、農作物損害四百萬元

その他家屋家財家畜等の損害を加算すれば同縣下の損害總額は一千萬元以上に達するだらうと云はれて居る

楊財務局長狙擊さる

【錦州特電二十六日發】義縣公署財務局長楊新氏は二十二日午後八時ころ城內自宅の入口において背後より何者かのため狙擊され腰部に二箇所、右上腿部に一箇所の盲貫銃創を受けた、犯人は舊部下で解雇を怨んでの兇行らしいが彈は幸ひ急所をはづれたゝめ生命に別條ない模樣である

二層甸子匪襲

【ハルビン特電二十五日發】二十五日朝七時北鐵東部線(二層甸子)驛近くに滿人と協同にて石灰山を經營する大洋公司工事場に數十名の匪賊が來襲し、日滿鮮人を殺しまたは重傷を負はせ事務所內を掠奪し亂暴狼藉を働いて引揚げたが、この事件で三方正一郎(二五)及び鮮人一名滿人一名即死生和拾一郎(二四)滿人一名重傷、岡崎某輕傷を負うた阿城から直ちに討伐隊が向つた

獨逸借款で江西に鐵道

【ベルリン二十五日發國通】今回ドイツと南京政府との間に一九三六年迄に完成豫定をもつて江西省の南昌と萍鄉間三百粁の鐵道建設契約成立するに至つたが、更に又南昌より萍鄉の方面に至る三百粁の鐵道建設契約も略纏まつてゐる契約者中にはドイツ側ではオットー・ウォルフ鐵鋼會社、支那側では中華銀行をはじめその他支那の諸銀行が加つてゐる、尚契約では建設材料車輛等一切ドイツ品を供給することゝなつてゐる

秋季競馬

=第二日目=

秋季本競馬第二日は快晴と日曜に惠まれて近來に珍しく入場者殺到久々で活氣を見せたが、當日の成績左の如し

▲第一競馬(改良八頭)千八百米 1快走(門)二分二五秒四 2名星(二馬身)3大州(一馬身半)單五圓一複1四圓七2七圓一3五圓一

▲第二競馬(新古呼三頭)二千米 1白泉(石田)二分二秒一 2秦名(四馬身)3右左光(大差)單六圓七

▲第三競馬(新抽四頭)二千米 1猛虎(保利)二分五三秒三 2安江(大差)3白妙(大差)單四圓八

▲第四競馬(古抽七頭)二千米 1龍(門)二分四二秒四 2高砂(大差)3一星(三馬身)單五圓八、複1五圓二2六圓一

▲第五競馬(繫駕七頭)三千二百米 1宏綠(奥田)七分一六秒二 2石河 3淚花、單七圓三、複1五圓三2七圓七

▲第六競馬(古抽八頭)二千米 1淺月(門)二分四六秒一 2豆(大差)3吉林(鼻)單六圓一複1五圓九2二十一圓三3九圓六

▲第七競馬(ダービー五頭)二千四百米 1若水(保利)三分一七秒 2鶴聲(首)3華山、單八圓九複1五圓六2五圓九

▲第八競馬(古抽十六頭)千八百米 1光(門)二分二九秒二 2加州(三馬身)3妙見(四馬身)單八圓二複1五圓五2五圓八3八圓七

▲第九競馬(新抽八頭)千八百米 1玄錄(田中)二分三六秒二 2波路(一馬身)3千兩(一馬身)單五十圓複1六圓七2四圓九3五圓一

▲第十競馬(新抽十五頭)千六百米 1康勝(河內)二分一八秒二 2大安(大差)3飛龍(大差)單十一圓一複1六圓一2五圓六3十圓二

▲第十一競馬甲(古抽十頭)千六百米 1東(門)二分一三秒四 2小極東(四馬身)2弘濟、單六圓五複1四圓八、2五圓三3五圓六

▲第十一競馬乙(古抽九頭)千六百米 1麒麟(山下)二分一〇秒 2隆(大差)3七星(四馬身)單五圓九、複1五圓三2五圓八3七圓八

▲第十二競馬(新抽九頭)千八百米 1紀城(二渡)二分三七秒二 2太郎(八馬身)3華王(九馬身)單十一圓五複1五圓一2五圓3六圓八

▲第十三競馬(新抽十五頭)千六百米 1日州(保利)二分二〇秒 2快走(五馬身)3玄海(七馬身)單四十圓二複1八圓八2十五圓3六圓九

▲第十四競馬(古抽七頭)二千米 1東天(門)二分四二秒三 2奉天富士(首)3宇治(七馬身)單廿五圓五複1五圓九2五圓二

滿洲國木税を統一 從價約一割徴收
安東當業者延期請願

【安東】滿洲國財政部は全國の木税を統一して税率を從價八分とし、これに地方税として正税に對する二割五分の附加税を徴收するに決定、九月一日より實施するとの説が傳へられたので從來單に出産税として從價一分五厘を徴課されてゐるに比し非常な負擔増加となり木材都市安東としては重大影響を蒙るので安東木材組合は二十五日午前十一時より商工會議所において緊急總會を開催對策を協議したが結局實施延期を請願することになる模樣である

鮮人市民大會

【鐵嶺】鐵嶺鮮人青年會主催の時局問題對策研究座談會は二十三日夜鮮人民會に開催されたが流石に重大問題として出席有力者五十餘名に達し十一時過ぎまで熱心に檢討協議の結果時局は在滿鮮人の將來に重大なる影響あり市民大會を開催して全鐵嶺在住鮮人に呼びかけ更に内地人側と提携して善處すべく明二十八日午後七時より公會堂に全鐵嶺在住鮮人時局大講演會を開催して一般の奮起を促すに決定し大會委員として左記九名を擧げた

張宇根、梁載澤、金仁弘、李昌檍、李日煥、白奉基、胡聖泰、李謙求、徐相文

盤山縣の葦原地帶 匪賊の横行甚だし
住民は討伐を要望

【錦州】最近盤山縣の葦原地帶附近には匪賊の横行甚だしく到るところ掠奪暴行の被害を受け良民は生きた心地もなく塗炭の苦しみに喘いでゐるが二十日午後十時ごろも縣城西南方三十里田水泡、王家窩舖、馬圈子部落に各自長銃を所持せる匪首二虎の率ゆる約五十名が現れ夕食を喫した後部落民王春亭王福亭王榮亭夏國印劉萬煥の五名を人質として拉致し反抗せる夏國印の右耳を切り落し他四名の見せしめとして北方海岸の葦原地帶に引き揚げた、二十一日には匪首三勝以下三十名の匪團がまた義縣方面より盤山縣第五區の盤北縣境方面に移動し來り種々土地の事情を聽取の上同様葦原地帶に向つたが、このほか大小幾多の匪賊はいま同地帶を根據として附近一帶をわが物顔に振舞つてゐるので、これ等匪禍による疲弊その極に達し地方民は討伐を要望すること頻である

交通銀行活躍

【營口】營口における在來の中國交通兩銀行にては事變後南支貿易杜絶により營口實業界の活動不振に陥り爲めに倒産閉店等續出するに拘らず交通銀行の如きは益々業務を擴張最近同行本店より二十萬元の融通を受けて低利貸付を爲し一般取引人の利便を圖り地盤の強固を策してゐる

四平街公園西に 二名組强盜現る
三人連れ婦人襲はる

【四平街】二十四日午後零時三十分頃四平街公園西側溜池附近を鐵道東滿洲街居住杜秀蘭外二名の婦人連が散策中物陰より突如二名組の强盜現はれ拳銃を擬して前記三名を脅迫し杜秀蘭の所持せる指輪二個、腕輪一個時價約五十圓を强奪し西方指して逃走せる旨附近作業中の公園苦力より中央通派出所へ報じた、所員は本署へ應援を求め現場へ急行の途中被害者に遭遇め一先づ派出所へ保護し本署の應援隊と共に犯人を追跡泉溝に至りたるも犯人は西走すると見せかけコートを横切り市中に入りたるものゝ如く遂に賊影を發見するに至らず午後一時半過ぎ引揚げたが引續き嚴探中である

尙二十五日午前一時頃北溝東端買東振方に突如拳銃所持の五人組賊侵入家人を脅迫の上子供買樹即（一五）を人質として拉致せりとの届出に依り鐵道東梨樹縣第二警察署長は警士十八名を指揮現地に急行捜査せるも既に逃走後にして賊影を發見するに至らず尙引續き嚴探中

匪賊を逮捕

【奉天】二十五日午前五時頃瀋陽警察廳第六署管内に匪賊潜入し居るとの報告に同署員六名は九署の應援を得て捜査中、同七時頃管内工業區德沛里一行に於て三名の匪賊を逮捕、同時にモーゼル拳銃一挺、彈丸十四發を押收したが、同人等は過般來十署管内に於て頻發せる强盜事件の一味らしく目下嚴重取調中である

料理屋其他に 落ちる金
奉天最近の調べ

【奉天】奉天に於けるカフエー飲食店は續々増加しつゝあるが八月現在の數は

▼料理店八四、附屬地内三七、外四七
▼藝妓四七八名、酌婦四二九名、この賣揚は一年約二十三萬圓
▼カフエー附屬地五八、外四、女給三八六名、賣揚が四、五、六七の四ヶ月に二十一萬圓

▼飲食店附屬地内二四〇、附屬地外六五、雇婦女四八九名▼ダンスホール五、ダンサー一三八名
▼喫茶店二十一

と云ふ數で一ケ月に料理店に落ちる金は約十八萬、カフエー五萬、飲食店八萬でダンスホール、喫茶店を加へると卅五萬圓を優に突破すると云ふ素晴らしい金高である

初等教育研究會
研究發表と體育研究會の結果

【奉天】既報、日本精神並に滿洲國建國精神作興に關する滿鐵初等教育研究會は二十五日奉天に於て開催されたが同大會に於る精神作興に關する研究發表の第一部は

一、日本精神の再認識　新京室町校木村義岳
二、四月三日の勅語と教育者の決意　撫順新屯校福岡人志
三、日本精神私見　鞍山富士校高木豐彦
四、國史における日本精神の學習　奉天千代田校荒井了道
五、日本精神　安東大和校齋藤龜次郎

又第二部は

一、觀念的王道より具體的王道へ　蓋平公、飯塚計作
一、起て教育者　公主嶺公、川田隆太
一、對於初一算術指導實際　開原公、宋鴻恩
一、滿洲兒童の特質と其教育　奉天公、古橋猛雄
一、滿人女性の自覺　瓦房店公、宋桂嵐
一、五十音圖と注音字母との比較研究　海城東、久保田久作
一、王道とその教育　撫順公、山田秀雄
一、手工材料論　奉天公、林學詩
一、滿洲建國意義　新京公、松下眞二
一、公學校の學級經營に對する私見　熊岳公、松本一雄
一、王道教育　四平街公、姜榮雲
一、所感　鐵嶺日、小田島孝藏

なほ體育研究會の結果は

▲體育ボール　一等中央軍、二等北軍、三等南軍、四等東軍
▲陸上競技　一等中央、二等東、三等北、四等南
▲庭球　一等東、二等南、三等中四等北

（南軍は遼陽以南、中央軍は遼山關以北昌圖以南、北軍四平街以北、東軍は安東、鷄冠山、撫順、敎研）

各路局對抗 運動會開催

【奉天】鐵路總局では來る九月二三の兩日に亘つて各路局對抗運動會を催す事となつたが、總局の體育方針に則り總局長優勝旗爭奪戰を行ふ筈である、尙一方鐵路總局では既に連日に亘つて午後四時頃より各處對抗競技を行ひ同じく總局長優勝旗爭奪戰を續けつゝある

平泉縣下に惡疫 死者續出す
省公署で應急施療

【錦州】熱河省平泉縣第五區五家子一帶四鄉（碰上鄉、鐙場溝鄉、上茅溝鄉、下茅溝鄉）の戸數四千人口二萬八千は昨年來の匪賊騷動で糧食の缺乏を來してゐる上六月以降の水害に多大の被害を受け加ふるに不順な天候は天然痘、赤痢疫痢等の惡疫流行を招來し一家絶滅の悲慘な家も尠からず醫療を受けんとするも醫者は居らず死者續出して既に三百五、六十名に達しその慘状實に言語に絶するものあるので縣公署ではこれが救濟、施療を喫緊事となし善後策を講究中であつたが今回熱河省公署でも國家治安上にも由々敷き一大事となし取敢ず應急救濟金として二千元を準備し調査および救濟施療のため米倉平泉縣屬官以下十名を現地に急行させた

全旅順野球大會 各チーム緊張す
眞紅の大旆は何處へ

【旅順】本社旅順支局主催第二回全旅順軟式野球大會は廿四日紙上に發表と共に各方面の既設チームは俄然緊張味を加へ詳細なる點に關し問合せ來る状況より觀ればいづれも必勝を期す作戰とその陣容の整備に善處する事が覗はれる、又惑星市中ファンを網羅するグループはチーム編成上寄々協議を進めてゐる、なほ昨年第二部（B組）には市長優勝盃を授與したが本年からは優勝旗を授與する事となり眞紅の大旆は榮光のナインの手に收められるであらう

滿洲野球大會
安東で開く

【安東】滿洲野球大會は今秋安東で開催の豫定で準備を進めてゐたところ過般の大水災で一部には中止若くは會場變更等の意見もあつたが結局豫定通り九月一、二、三の三日に亘り安東驛前球場で開催することに決定した、參加チームは奉天滿倶、實業、全撫順、全新京、全安東の五チームである

國境を越えて 優しい失業邦人と
可憐な滿人娘との桃色美談

【奉天】過日來頻々として南市場當舖（質屋）崔某方に女持金指輪、金腕輪等を入質する一邦人あるを第八署員が探知し、憲兵隊に通告して、同人を引致取調べた處はしなくもそれは落魄の一邦人に、可憐な滿洲娘が純情を捧げる報恩の眞心が織り出した美はしい日滿融和のエピソードであることが判明、取調べの係官に感激の涙を浮かばせたといふ物語り―

その邦人といふのは原籍東京市瀧田區現住所奉天大東門外八王寺街佐藤勇君（二九）＝假名＝で彼は事變後滿洲に來り、沿線各地の煉瓦工場に働き、相當貯金も

出來て

順調な生活を送りつゝあつたが、最近事情あつて來奉、前記に小さな家を借り受け職を探しつゝあつたが、先月初め頃かれて顔見知りの隣家の娘秀花玉（二〇）が胃腸を患ひ、苦しんでゐるのに同情し、華語の上手なところから、いろ〳〵と娘花玉の兩親と語り合ひ、娘の藥その他邦人の面倒さへみてやつたので娘はじめ

兩親は

親切な日本人として讃仰してゐた、その甲斐あつてか彼女の病氣も漸次恢復し、最近では殆ど全快するに至つた、然し乍ら一方佐藤君は知人もなく、探す仕事はみつからず毎日あせりながらも徒食する中、貯金も彼女の藥代のため大分注ぎ込み、今では殆ど無一文になつたので、毎日の食事にすら事缺き、彼女の家で食を貰ふ日さへある悲しい狀態になつた、これを知つた彼女花玉は痛く彼の心を憐れみ

何とか

してやさしい日本人の心に酬いんものといろ〳〵彼に同情をよせ、遂に彼女は彼の困苦を救ふために、自分の大切な金指輪や腕輪を彼に與へ、それを入質せしめてゐたものである、係官の取調べに對しても彼女は「やさしい日本人に對する御恩返しの一端です」と語つてゐたといふが聞く處によれば、佐藤君と彼女は國境を越えて、二人はたのしい愛の巣を營むことになり、近く彼女の家へ移住することになつた、そして佐藤君が職についた曉は彼女と美くしい日滿親善、永遠の契りが結ばれるといふことである

溫かい同情が

愛に變り、國境

“奉天樹人女子學院”
廿六日開校式を擧行す

【奉天】北平大學卒業生で元北鐵路警處の女秘書として活躍してゐた劉樹人女史（三五）は于芷山司令その他諸名士の後援で「奉天樹人女子學院」を設立することになり、二十六日午前九時から大北關楡樹胡同で開校式を擧行した、同校は

日語部二ケ年二學級、中學部三ケ年二學級、豫備學部六ケ年二學級

の六學級で現在入學希望者は日語三十四名、中學五十一名、豫備五十名、計百三十五名に達してゐるが、年經費七千圓を要する見込みである、尙女史の私塾は全滿におけるの嚆矢であり女史の目的は大滿洲國の發達は人材の養成にあるとの根本精神から開校するに至つたものであると

會と催し

▲東京洗足高等女學校々長前田若尾女史〃教育と宗教〃と題し二十八日午後二時旅順高女にて講演會
▲奉天省南防衞地區治安維持委員會　二十五日安東公會堂で
▲營口遼河祭煙火大會　二十四日擧行の筈のところ降雨で延期
▲營口市民運動會協議會近く開催
◇營口鄉軍秋季射撃會　九月中旬開く筈
◇京都龍谷大學々長花田凌雲氏佛教講演會　二十七日午後七時半から新京祝町西本願寺で
◇遼陽地方事務所社會係では二十五日夜奥地在勤滿鐵社員家族の家族慰安演藝會を小學校で開催

各地人事

▲中根瓦房店地方事務所長　廿五日朝來遼同日午後八ト〔ママ〕で南行
▲沖遼陽地方事務所長　廿五日八トで瓦房店へ
▲山口十助氏（滿鐵々道部次長）廿六日來遼各方面へ新任挨拶の上南行
▲愛甲直剛氏（大石橋電燈瓦房店電燈專務）社用出張中の處二十四日午後十時歸石
▲小林才治氏（大石橋地方委員議長）新京日滿懇談會出席中の處二十五日第一六列車にて歸石
▲松田進氏（大石橋地方事務所長）海城野砲聯隊に挨拶の爲出張即日歸石
▲鈴木松三郎氏（蓋平驛長）山口次長出迎への爲め來石第十六列車にて歸蓋
▲松田進氏、日地寶雄氏　午後五時發營口へ即日歸石
▲酒井隆夫氏（新任營口憲兵隊分駐所長）營口より近く赴任の筈
▲古川米吉氏（營口地委議長）二十三日午後八時發新京へ
▲山口十助氏（滿鐵々道部次長）二十五日午後一時二十分着營口へ即日北行
▲王季梁氏（營口總商會々長）鄉里山東にて療病中二十五日歸營
▲瀬川寛氏（憲兵大尉新任滿洲里憲兵分隊長）三十日旅順發赴任
▲龜井眞清氏（憲兵中尉、新任旅順憲兵分隊長）近く着任の筈

西部大連

工場評判記

山本純次君（組立仕上職場主任）曲つたこと、理窟にあはぬことはどこまでも排撃する、誰が何といはうと何處までも理論的におし進めて行かうとする、君の學究的な生眞面目な一面だ、それでゐて部下の信望はすこぶる厚い、おち入り安い所へおちてしまはない所に人間としての君の強さがあるといへよう、未教育補充兵ではあるが現在沙河口の在郷軍人分會長、軍人精神の振興については特に熱心を持ち自らも自分の色々な行動に軍人精神を云々する、かつては嫌ひでもなかつた彼女達と遊ぶことをフッツリと（但し特殊な場合を除く）やめたのも非常時軍人精神の發揚と見るべきか、しかし特に女の人に對して言葉の柔しい癖は未だにぬけない所のあることはつけ加へておく必要があるらしい

阿南義雄君（貨車塗材職場主任）勤勉で正直で働くて仕事だけで生きてゐるかと思はれる位、學生時代炊事場泥棒の旗頭であつたことなどは何處かに置き忘れて來た樣に最近はおとなしい一方である、沙河口事件として有名になつた田阪六市君の後を襲つて再用品係主任を兼務してゐるが全く適材適所といつたところ夫人の美貌は又沙河口工場に冠たるもの現代的な豐かな曲線美上品なスマートな夫人に擁されて工場では第一番の圓滿な家庭などとなんてゐる、聞く所に依ると君は學生時代から女に嫌はれたことはないといふ、現在は社員會沙河口職合會婦人部長をやつてゐるがやはり女に縁のたへぬことはあらそへぬ、他の連中うらやんだりねたんだり

＝あつてよい會＝

鐵道工場の各主任級の人達によつて組織されてゐるのに月曜會なるものがある、別段とりたてゝこれといつてまとまつた仕事とか目的もなく漫然集まつて色々なことを話し合はうではないかといふ極めて賴りのない集まりだ、工場内の種々な運動競技會にまとまつた寄附をするといふので部内一般からはあつてもよい程度に思はれてゐるらしい

會の維持費捻出がふるつてゐるA君はこの間女にもてたから罰金二圓也、B君は何々で罰金一圓也といつた工合、本社西部版の各主任の評判記などは掲載された順序にとりたてられるのでこれた一つはいゝ財源になつてゐるといふ話、つい此の間二百圓也といふ罰金のレコードが出來た、さぞ出したお方はつらかつたらうと御同情申上げると、いやいや自發的に申出てた寄附金でしかも洋行歸りの菅原工作長、溫い懷からポンとなげ出したものと判明

＝チエーンレター＝

一時世界的に旋行したチエーンレターがもうその存在さへ忘れかけられてゐる頃、二十日午後印度はイラワヂ河沖流のラングーンといふ町からヒヨッコリと沙河口工場に舞ひこんだ、一枚のペーパーにギッシリと無秩序に書き流された鉛筆のあと

俺はここの工場でサラリー一萬弗をもらつてゐる者だなどと自分の收入を自慢してゐる者があると思へば自分の工場の組織は世界的に有名だなどと人の事を自慢してゐる者がある

このチエーンレター、世界の有名な工場だけを渡りあるいてゐるものでラングーン市を出發、オースタリー、スコットランド英國のグラスゴーを經て再びラングーンに舞ひもどり再轉して沙河口工場に現れたもの

さてこれから何處へ發送されるか工場の連中すつかり面白がつて目下場所を選定中とある

スポーツ

スポーツとしての 釣と獵 【二】

南山與太朗

釣をやる繪を書いて世の一番馬鹿な奴だといつたら、その後ろに立つて見てゐる人を書いてその馬鹿以上の馬鹿だといつたといふ事を聞いてゐる。

獵師山を見ず谷川に落ち込んだ例も澤山ある。釣と獵を何れを見ても相當な馬鹿でなければやれぬ藝當らしい。

その藝當をやる連中何れも天狗ならざるはない處にこの兩馬鹿の共通點を明らかに認められる。又夜を徹して歩いたり、夜中の二時頃に家内中を大騷ぎせしむるのもこの兩者の共通點である。而もその兩者が生き物を殺す點に於ても共通し、成る可く多くを殺さうとする點に於ても全く同一である。

慈悲心のあるものには出來難い藝當である。それを各々勝手な理窟を付けて殺す事の罪惡でない事を釋明するのも、この兩者の共通點である。

筆者與太朗は世の中の大馬鹿者を以て任ずるもの。釣も獵も人一倍に好きで人一倍に熱心である。大馬鹿者と自任せぬでも實際の大馬鹿者かも知れない程の好きだから物凄い。

その大馬鹿者がスポーツとしての釣と獵といふ題下に與太を飛ばすがスポーツ人或はスポーツを解しないでも釣天狗や獵天狗の共鳴を得れば筆者與太朗の眞意が徹底したものとして喜びに堪へない次第である。

◇

釣り！ハゼ釣り！チヌ釣り！何れの釣りにせよ、これをスポーツとして見た時に些かの輕重もない

何故か？釣り友達と行つた時は友達との間にスポーツの交換が行はれ、獨りで釣る時は魚とのスポーツの交換が行はれる。

ピク／＼ッと來た時吾人のファイテングは全身に勃然として沸騰する。此奴大きいかナ？小さいかな？針に掛かつた魚を波間に泳がせ乍ら竿や糸を手操る時の魚に對する競爭心に加ふるに興味は陸上競技や水上競技其他の近代競技の決勝點に近づく氣持ちに勝るとも劣らない氣持ちであり、これを釣り上げ終つた時、フイニッシュした近代競技のフイニッシュに髣髴たる氣持のするのも見逃せないスポーツ氣分だ。

釣るだけなら人と競ひ、魚と競ふだけだが釣る人は時計と競爭をする。午前二時といふ眞夜中に眼覺し時計に從つて飛び起きた釣天狗は家内中の迷惑も考ふる暇もなくガタゴトと釣具や竿や餌や糸を持ち出し停車場へアタフタと驅けつける。貨物列車に乘り遅れぬやうにとタイムとの競爭が始まる。實に眞劍だ。

◇

列車の中では「此前の日曜には何處其處で何十尾釣つた」「イヤ俺は何處で何百釣つた」と何時も變らぬ天狗話に花が咲く！かと思ふと偶には正直に、この前の失敗振りを白狀す者もあり、今日こそウンと釣つてやる」と取らぬ獲の皮算用ならず釣らぬ先から胸をトキメカす者もありその間に流るゝ純眞な點はスポーツマンでなければ解しかねる朗かさがある。

汽車から降りると釣場目差してのウオーキングレースが開始される。運動になるとか、體育のためになど良いとかなどゝの理窟ぽい考へなどは毛頭ない。ピクヤ餌函をブラ下げたり、竿を肩に擔いだり、百鬼夜行とは行かずとも云はれぬ風態をした連中、他の人より一足も早く釣場へ到着して一尾でも早く釣り上げやうとの心組みで急ぐ處は立派なスポーツ競爭である

精神の緊張、神經の鋭敏、六感の働き、筋肉の躍動、一つとしてスポーツならざる無き釣魚のスポーツ的價値は、之をやつた人でなければ分らない。但し我利々亡者の中には魚をより多く釣る事を以て能事足れりとする連中も無きにしもあらずだが、これ等は眞のスポーツ道としての釣魚の味覺を解しない者と云ふ可く、與太郎をして云はしむれば「之郎ち乞食の魚釣りなり」といふ。

◇

陸釣りに偏した記述をしたが一度び舟に乘つて大海の眞ン中に浮ばんか雲煙渺茫として其果を知らず、一葉の扁舟に身を委ね一糸を數十尋の海底に垂るゝ氣持ち！波上と海底を一本の小糸を通じて魚と談じ合ふ氣持ち！昔聖賢が「筏に乘りて海に泛ばん」と喝破した言葉を思ひ出さるゝ事も屢々である。世俗紛々として靄くるなき地上を遠く離れて俗塵を洗ひ大宇宙の一粟にも足らないながらも自己の存在を見つめて味はふ時、無我の境地に在りなど、空嘯く譯に參らず、魚とスポーツを闘はし釣り損れては自己の精神薫陶の糧と爲し、釣り上げては自己人格の涵養に資する。又尊からずやと云ひたくなる。斯くてこそスポーツとして見たる釣が吾々人世に有意義化するものである事を信じて疑はない。

新進指切棋戰【其五】

平香交 香落番　五段 建部和歌夫　四段 梶一郎

【圖は三三桂迄の局面】

梶氏持駒 歩

九	八	七	六	五	四	三	二	一	
香車	桂馬		金將					香車	一
玉將		銀將	金將	桂馬	銀將	角行			二
歩兵	歩兵	歩兵	歩兵		歩兵	桂馬			三
				歩兵		飛車		歩兵	四
	飛車						歩兵		五
			歩兵	歩兵	角行			歩兵	六
歩兵			銀將		歩兵	歩兵	歩兵		七
						銀將	玉將		八
	桂馬		金將		金將		桂馬	香車	九

△建部氏持駒 歩歩

△七四歩　▲同　歩　△八二歩　▲七三桂

△八一歩成　▲同　玉

△七三角成　▲同　銀

△八三飛成　▲八二角

累計五十八手

土居八段講評

建部君の七四歩打以下、角を犧牲にしての猛襲は些か過激の嫌ひあるも、新進の指しぶりを極端に發揮した活氣ある方法である、斯様な局形となつては、梶君は防戰に努め敵の戰鬪力を無くする一途あるのみ、その心算の下に八二角と打つて防戰したのは已むを得ない。

萩原七段解説

建部氏の七四歩は、七七桂と捌き次に七四歩を狙ふと敵に四四歩と突かれ七四歩、四五歩となつて惡いので、七四歩と攻めて次に八二歩打を狙つたのである、梶氏の同歩は、六二金寄りでは七七桂と捌かれて益々七筋に脅威を感ずるので同歩と取つたのである、建部氏の八二歩打より七三角の犧牲は讀み筋で、七四歩と攻めた時よりの豫定の行動である、梶氏の八二角は八二銀では七三桂、七一玉、六一桂成で潰滅するのである。

日本棋院 春季大手合戰譜（十二局）

先　三段 蒲原繁治　初段 松林茂比古

制限時間各七時間（但し一分以内は切捨）

【10】

●一八一よ九　○一八二か九
●一八五ち十九　○一八六ぬ十八
●一八九つ十七　○一九〇り十九
●一九三と十一　○一九四ち十一
●一八三ぬ十九　○一八四ろ十九
●一八七そ十八（1分）　○一八八そ十九
●一九一劫トル　○一九二か十九
●一九五へ十一　○一九六ち十七
●一九七ち十八（百九十七手完―黒中押勝）所要時間累計白六時七分、黒三時二十分

對局者の言葉（黒）百八十三と走る事になつては其の差、十目を超えたかも知れません

ラヂオ 廿七日

大連（JQAK 六五〇KC）

午前の部
六・〇〇 ラヂオ體操
六・三〇 ラヂオ體操
一一・〇〇 經濟市況、公設市場値段

午後の部
三・三〇 經濟市況、ニュース
四・〇〇 野球試合實況＝中央公園滿倶球場より中繼＝關西大學對滿倶（第二回戰）アナウンサー美濃谷

少年少女の夕
六・三〇 （東京より）木琴獨奏―一、行進曲「日本空軍」二、ポルカ舞曲「鳴子」三、ファニータ 四、ガロップ「私の手拍子」五、メキシコの夜曲 六、「埴生の宿」變奏曲―小林宗太郎、伴奏銀の星オーケストラ
六・五〇 （大阪より）童話劇「エミイルと少年探偵團」にはとり座、若草こども會
七・三〇 （東京より）家中の時間「神崎與五郎の少年時代」一龍齋貞山
八・〇〇 （東京より）物語「空襲警報」北村壽夫作、解説兄梅島昇、弟瀬戸日出夫、妹堀越節子 音樂指揮福田宗吉
八・三〇 （東京より）時報
八・三一 ニュース、氣象通報
八・五〇 映畫物語「唄祭三度笠」藤原愛、伴奏日活館管絃部員

奉天（MTBY 八九〇KC）

午前の部
六・〇〇 （東京より）ラヂオ體操
六・二〇 （新京より）ラヂオ體操（滿語）
六・四〇 （新京より）滿語講座―高宮盛逸
七・〇〇 （新京より）日語講座―楠松金枝
八・〇五 （東京より）經濟市況
一〇・四〇 （東京より）經濟市況
一一・四〇 （東京より）ニュース

午後の部
〇・〇五 經濟市況（日滿語）
〇・三〇 ニュース
一・二〇 野球實況＝國際グラウンド野球場より＝滿鮮選拔中等學校野球大會
二・五〇 （東京より）經濟市況
三・三〇 經濟市況（日滿語）
四・五〇 （新京より）ニュース（英語）
五・〇〇 （ハルビンより）子供の時間
五・三〇 （新京より）講演（滿語）
六・〇〇 （東京より）全國ニュース
六・三〇 少年少女の夕（大連同）
八・〇〇 （東京より）慰安種目
八・三〇 （東京より）時報、全國ニュース
八・四五 （新京より）ニュース、氣象豫報、番組豫告
九・〇〇 （新京より）演藝（滿語）

新京（MTCY 五七〇KC）

午前の部
六・〇〇 （東京より）ラヂオ體操
六・二〇 ラヂオ體操（滿語）
六・四〇 滿語講座―高宮盛逸
七・〇〇 日語講座―楠松金枝
七・二〇 ニュース（日語）
一〇・五九 時報、レコード（滿語）
一一・四〇 （東京より）ニュース
經濟市況

午後の部
〇・三〇 演藝、レコード（滿語）
一・〇〇 演藝（滿語）大觀樓美鈴
二・四五 ニュース（日語）
三・二〇 ニュース（日滿語）
四・三〇 ニュース（滿語）
四・四〇 ニュース（鮮語）
四・五〇 ニュース（英語）
五・〇〇 子供の時間（哈爾濱より）
五・三〇 時事解説（滿語）
五・五五 氣象通報、番組豫告（滿語）
六・〇〇 （東京より）ニュース
六・三〇 少年少女の夕（大連同）
八・三〇 （東京より）時報、ニュース
八・四五 ニュース、氣象通報、番組豫告
九・〇〇 演藝（滿語）艷春院金香 ニュース（滿語）
九・三〇 講演「度量衡概要」實業部權度局馬士鶴

京城（JODK 九〇〇KC）

午前の部
六・〇〇 （東京より）ラヂオ體操
六・三〇 （東京より）夏期英語講座（二の七）高垣松雄

午後の部
〇・〇五 二曲と三曲 一、三曲「里の曉」三絃太田興志、箏加城茂子、尺八島原帆山 二、二曲「光輝」箏今井春歩、尺八島原帆山
〇・四〇 ニュース
二・〇〇 家庭講座「天命保全の維持工作」（二）醫學博士佐藤小五郎
四・〇〇 ニュース、職業紹介事項
六・〇〇 童話「少年名奉行四郎丸」磯部和義
六・二〇 （東京より）コドモの新聞―關屋五十二
六・二五 （大阪より）趣味講演「日本英語笑話」英文每日主筆毛利八十次郎

◆少年少女の夕
七・〇〇 （東京より）音樂
七・五〇 （大阪より）童話劇「エミイルと少年探偵團」にはとり座
八・三〇 （東京より）家中の時間
九・〇〇 流行歌 一、月は街から 二、滝の灯り 三、ほんとにそうなら 四、滝の雨 五、娘心（百太郎）六、お江戸日本橋（まり子）七、南國の夕映（合唱）唄まり子 百太郎、伴奏オーケストラ
九・三〇 （東京より）時報、ニュース、氣象通報、翌日のプログラム發表、ニュース再放送

ラヂオ相談

電源トランスが熱を持つのは何故か

【問】眞空管の良不良を檢査する簡單な機械はないものでせうか又電源トランスが熱がひどいのですが何の關係によるのでせうか。（奉天一讀者）

兎に角早く修繕する必要があります

【答】眞空管試驗器、セットテスター等色々の機械方法がありますが相當複雜してゐますので本欄では一寸説明いたし兼ねます。受信機の相當ソケットに挿してラヂオを聽いてみると簡單に大體の良否は解ります。それからトランスの過熱は大體次のやうなことが起因しますが何れの場合でも感度に變化を來しますし故障をひろがらせない意味で早く修繕する必要があります

一、トランス內の故障…絕緣不良又はトランス內でショートした場合

二、トランス外の故障…整流バルブのフキラメント、プレート間に異狀を呈したり紫色の光り（グロー）が出たり、その他のバルブのフキラメントの光が殊更に薄い時にはトランス外の故障で過熱する、フキラメント回路のショート又はフキルターコンデンサーのパンク等が主です。

三、設計不良…若しセット購入當時から過熱するものとすれば設計不良で過負荷か又は捲線の數、鐵心不良、不適が原因するものと考へられます。（電々會社係）

海外閑話

フランスのデュ・ノール鐵道會社では今度パリ・リール間に時速八十七哩の超特急電氣機關車を走らせることゝなつた。最近までフランスの鐵道で許されてゐた最大速力は時速七十五哩だといふから新快速列車は、これよりも十哩速くなる譯である。尤も一部では既に時速九十四哩のもの、運轉を許されてゐるのがあるが、スピードよ何處まで行く？

◇

ベルリンの或る新聞の報道するところによるとドイツのアレントゼー市では今年ユダヤ人に對して一切海水浴場に出入することを禁止し、おまけに市の中央公園や圖書館の利用まで禁じてしまつたといふことだ。

家庭のページ

リウマチ神經痛自宅療法
原因の體内に停滯する老廢物を淨化して治療する漢法療法

一口にリウマチ、神經痛、せんきと申しましても、肉を挟り錐でさす樣な激痛に、夜も寢られない重症から、動かせば關節が痛み、歩くと筋肉か打身の後の樣に疼痛する難症もあり、肋間や脊腰骨に壓痛する慢性症、尚一層の難重症になりますと、五年も十年も足腰立たぬものさへ往々にあります。よく素人向きの療法として、痛むから痛み止め、シビレるからシビレ押へと、簡單に對症療法所謂應急手當で治さうとする人もありますが、痛みを殺したり、シビレたりハレタりするには、それだけの原因のある事を忘れてはなりません。殊に應急手當は時に胃腸を損じ、腹痛下痢を伴ふて、衰弱を加へる樣な事もありますから、特に注意を要します。

此病氣の原因は體毒、淋毒、梅毒、瘡毒、其他血の検査をしても分らない老廢物や、種々の惡熱毒素か淋巴線や骨關節に結滯して、それが深因で始めは冷えたり、打つたり使ひ過ぎたりして、身體の内どこか弱つた所が痛み出すものでありますが、それを治さずにすてゝ置いたり、いろ〳〵迷つて居る内に、遂には全身に痛みが廻る樣になつて取返しの付かなくなるものです。此の淋巴線や骨關節に結滯する原因の血に含まれた毒素を淨化し、血液中に抗毒力を旺盛にせなければ中々此病氣は治療したと云ふ事が出來ないのであります。

此の血巡増進血液淨化によつて治療する漢法療法は、實に合理的で本院が皆樣にお奬めする有效な方法であります、當院では、一昨年來本紙に此の漢法治療法の公開を發表して、全國の患者にお傳へして居ります。（全國から寄せられた禮狀や感謝狀の事實と、醫學博士や陸海軍軍醫の種々の實驗声等は直接お越し下さればお目にかけます）病氣は誰しもつらいもので殊に本病の如きは人目から見るより何層倍か苦しい病氣ですから患者は勿論家族の人もよく注意して一日も早く加療して下さい、當院は喜んでこの漢法淨血療法の一切を委しくお知らせ致しますから色々と迷はずこの有效な自宅療法で健康な身體になつて下さい本紙愛讀者には無料で詳しくお知らせ致しますから、今スグはがきで　大阪府中河内郡布施町字河　招福院宛申込んで下さい

一休和尚の歌
世の中は仙氣に頭痛風に雨無病息災無上極樂

心臓病の漢方自宅治療法
血中老廢物を取り去つて治す漢方原因療法

愈々心臓病や腎臓患者の最も注意を要する季節になつて來ました此の病氣は血液循環系統に屬する病氣でありまして、原因的に

＝有效な＝　手當をせずに動悸が激しく息キレするから鎭靜劑、浮きハレを來して居るから利尿劑、疲勞し易いから榮養劑等と一時押へか氣休め的の治療を行つて居ると、却つて病氣をこぢらして遂ひには取返しのつかなくなる事が往々あります。

本病は根本原因の血中毒素（註…日常の食物の中には種々の老廢物や毒素を含んで居るし、種々の病氣をしても體内に惡熱毒素が發生する、心臓は常に體中に血液を循環させて、これらの老廢物や毒素を腎臓に送り腎臓は尿中にこの不要物を排泄して清血として又心臓から體内に循環して居るのであるが、充分清血とならぬ毒素の爲に腎臓や心臓が侵されて起る病氣である）を排除せねば治らないのであるが毒素を取り去つて治すといふ治療は、漢方の最も

＝得意と＝　する所で、慢性病には漢方がよいと云けるゝ樣になつた譯であります。當院はこの漢方の治療法を難病者にお傳へして、非常に喜ばれて居りますので、お困りの方は是非此の原因治療法で一日も早く御壯健になつて戴きたいと思ひます。

しんぞう病やじんぞう病の方今スグおハガキ下さい本紙愛讀者には親切に無料で委敷くお知らせ致します、大阪府河内國長瀨村外島八　良成院

肺患相談室

喀血の手當

（問）山村の處女ですが時々來る喀血に醫師の手當を受けることも出來ず苦しんでゐます（山形某氏）

（答）喀血の爲死に到る危險は先づ無いから、恐れず、あはてず『治療の原理』記載の止血法を行つて下さい、必ず止血します。

肺病は不治か

（問）肺病は治らぬといはれますがほんとうのことを敎へて下さい（岡某）

（答）肺病は治ります、肺病不治とは肺病を藥物のみで治さうとする科學萬能論者と西洋文明心醉者の悲鳴です。心を强くもつて『治療の原理』に示す治療法を實行して下さい

發熱について

（問）毎日三十八度の熱が出てどうしても降がりません。下熱藥はありませんでせうか（太田某女）

（答）肺患者の發熱は、結核菌の毒素が血液中に吸收され、全身を循環する爲に起るもので、發熱は實に結核の發現であり、病菌活動の正確な標準であります。肺患の熱に解熱劑を用ひるは火を消さずに煙を追ふと同理で、一時的に下熱しても藥効の消散と共に、すぐ昇熱して疲勞と胃腸障害の爲に遂に倒れます。解熱藥はなるべく服用せぬがよろし、『治療の原理』に敎へた解熱法を實行して自然に肺患を征服して下さい。

酒と煙草

（問）酒は滋養劑だといひますがいけませんか、又煙草は（今西某）

（答）酒と煙草は絶對にいけません酒は喀血昇熱の直接原因となりますから不可。煙草はセキを誘發しその他百害あつて一利もないから斷然止めて下さい。

野生藥草と肺病

（問）野生藥草で肺病によいものはなにですか（中山某）

（答）ボケの實、アミガサユリの根、桔梗の根、ジヤノヒゲの根、ハトムギなど効があります。くわしくは『治療の原理』を見て下さい。

今スグ『新聞で見た、本送れ』と記しハガキで申込めば松永佛骨師著『治療の原理』と、『一光明のあなたへ』の二冊を無代進呈します。

河内國小阪局區内　功德山　德林寺

毛を生やす「自宅療法」

悲しかるべき青春時代に○部無毛症なるがために、悲しい運命に泣く婦人も少なくありません、毛に惠まれてゐる普通の人達より見れば、それ程大きな問題と思ひませんが、けれども結婚を目前に控へた妙齡婦人に取つては、○部に毛のない事と毛の薄いことは、實際恥かしくて結婚の話に遠ざかりたく思ふことも、實に余儀ないことであります。中にはこの○部の無毛症を不具の樣に考へ、一生結婚をせず、獨身で職業婦人として自活の方法を取らうとする人も少なくありません、誠に氣の毒と云ふより外ない次第であります　果して○部の無毛症に毛を生やす手當けないのでありませうか　それ共人並に黒い毛が生へて、秘かに嬉しい喜びに浸る事が出來得るでしようか　これがこの悲しい運命に泣く御婦人達が專門的の醫學者よりけつきり聞かうとする切なる質問でございませう。私は斯樣な御氣の毒な御婦人方に今日迄最も正しい毛生法をお敎へ致しまして、不幸な御婦人方を幸福によみがへつて戴く樣、努力致して居るので御座いまして、私のお敎へした自宅療法によつて毛生の喜びを得られました方々も非常に多く感謝の禮狀も澤山戴いてゐる樣な次第であります　喜びの御便りを下さいます御婦人方も非常に結構で御座いますが私の樣な女の身で澤山な方々にお喜びを受ける事も又何とも云ひ知れぬ嬉しさでございます。そして不幸な方々に出來得る限りのお力にならして頂く考へで御座います。本紙愛讀者の中でマユゲ生際に毛の薄き方、○部に毛のない方、毛の薄き方は一日も早く私方へ御手紙で御申越し下さい。自宅で秘密に毛を生やす手當法と毛の無い方が毛を生やした實驗例を、誰にも分らぬ樣秘密にお知らせ致します　斯くして一日も早く、幸福な樂しい人生をお迎へ下さいませ。

奈良縣生駒町西町　武村しよ子　電話三〇七番

トロロ飯を食ひ茶をのむと中風になる

太閤秀吉は便所で勝海舟は入浴の時に中風を發した、イキんだり熱かつたりしたのが、血壓亢進の動機となり、硬化脳血管が破れ脳溢血となつたのである、トロロ飯は思はず食べ過ぎ其上茶をのむと、腹が張り切つて腹部の血行を壓迫し血壓が亢進するので、脳溢血を發することあるは、現代醫學上からも認められて居るが、凡て腦溢血中風は現在は中日和になつて居ても、油斷は大敵で、よく再發し易く、再發すると命が危ないが、一時心配された程の中風が治つて再び幸福に活動の身となり長生する人も多い、その治療法はどうすればよいか、全部無料でくわしく知らせる、ハガキで直ぐ御照會あれ自宅療養説明書も無代で送呈します

兵庫縣明石市東戎町　順神堂本家

そこひ目の自宅療養書無代進呈

そこひ目（内障眼）

眼病は外部傳染による外科的眼病と體内から出た内科的眼病との二つに別たれ、從つて其の療法も内科的眼病は内服藥でないと、さし藥を浴びる程用ひても全治する事は困難とされてゐる。殊にそこひ目、また内障眼は先天的後天的に體内に蓄積した病毒のため、漸次に眼の底から起つた眼病であるから内服藥を用ひるのが合理的療法である。

眼病の自宅療法

昔は不治といはれたそこひ目も進歩した近代醫學の恩惠により、自宅で簡便經濟な療法で全治した人の意外に多いのは喜ばしいことである、玆に眼病内服藥として有名なこのライトン錠は兵庫縣明石市加古本家の良藥で同家は同地における信用厚き名望家であつて當主はそこひ目患者のため多大の研究費を投じ熱心と愼重なる研究を重ねてつひに眼科專門内服藥

ライトン錠

を創製せられたのであるが本劑は眼病中の白内障、緑内障、黒内障の外に紅彩炎、視神經炎、視神經萎縮症、視神經消耗症、眼精疲勞症、夜盲、梅毒性眼病等に効能があるので、好評の聲日に高い實況である、希望者はハガキにこの新聞名記入「眼病療法を送られよ」と書き兵庫縣明石市岩屋神社前進光堂本家宛にて御出しになれば療法書全部を無代で送つてくれる。

どうすれば姙娠するか

子供なき奥様の福音

夫婦の間に子供の出來ない事は行く將來の物足りなさと、その家庭に言ひ知れぬ淋しさを感じさせられるのです

多くの不姙症の婦人は、どうすれば姙娠するか……何ゆゑに子寶が惠まれないかと、その療法と知識を得るが爲に、非常な苦心をなされて居られます事は、誠に同情に堪へない次第です

姙娠とは……婦人の卵巢より、卵子が排出され、ラッパ管に停留中、男子より送られし精虫と一體となり、子宮内膜に着する事に依つて、姙娠成立するのです、故に、卵巢、ラッパ管、子宮内膜、頸腔と附屬して居る臓器に、一寸した障害が有りましても、不姙症となるのです、子寶を惠まれんとするには、先づこの障害を治療する事が最も大切な條件であります。

子供なく惱める奥樣方は、手紙かハガキで其由御相談下さいますなれば、姙娠する知識とその療法を詳しく、無料で御知らせ致します。

奈良縣生駒町中町一丁目　淺井園　電話二二三番

ふきの朝鮮燒

◆唐蕗三本、玉子卵白一個分、胡麻大匙三杯、醤油、砂糖、味の素、少々宛、生薑。

◆胡麻を炒り擦り潰して、玉子の卵白調味料を加へ、生薑を卸して搾汁を混せ合せ、茹でて皮を剝いた蕗を二寸位に二つ割りにして串に刺し、調へた汁を塗りつけては燒きあげます

鯛の若狹燒

◆切身三つ、酒、醤油、鹽、砂糖、煮出汁一合大根卸一合。

◆鯛の切身に金串を打ち、薄鹽を振り、酒を塗りつけ乍兩面を燒きあげ、串を拔いて煮出汁と醤油砂糖で煮つけ、汁からあげて器に盛り殘りの汁に大根卸しを混ぜ、味の素で調味して、タップリと魚にかけます。（大根卸は煮てはいけません）

あげ鷄

◆鷄肉五十匁、卵一箇、メリケン粉、胡麻油。

◆普通に切つた鷄肉を二十分程醤油と味の素と混せた中につけて置いて、卵と水とメリケン粉で拵へた衣をつけて胡麻油で揚げます。

スカンブルド・エッグス

◆玉子六個、食パン一斤半、鹽、胡椒、味の素バタ少々宛。

◆フライ鍋にバタ少々を煮溶し、玉子の卵白だけ先に入れて炒りつけ、鹽胡椒味の素で調味し、後から卵黄と少しのバタを入れて混せ合せ、バタを塗つたトーストパンを皿に盛り、その上へ、炒り玉子を盛りつけます。

ビフ・ライス

◆牛肉六十匁、玉葱小一個、グリンピース、トマトソース五勺宛、鹽、胡椒、味の素少々宛。

◆牛肉をアラレに切り、玉葱をミヂンに刻み、茹たグリンピースと共にバタで炒り、鹽、胡椒で調味し、飯を入れて攪き混せながら味の素、鹽、胡椒を振りつけ、トマトソースを加へて充く合せ、コーヒカップの如き器に一人前宛詰て皿に拔き盛ります。

瓜炒醋溜

◆胡瓜六十匁、バタ十匁、メリケン粉十匁、鹽、胡椒、酢、味の素。

◆胡瓜を縱に二つ割りとし、芯を除り皮を剝いて、小口から千枚に切り、メリケン粉をまぶしつけフライ鍋にバタを煮溶した中で炒りながら、鹽と胡椒と味の素で調味し、火から下しかけに酢を振りつけ乍らよく混せ合せます

合菜炒飯

◆豚肉三十匁、筍二十匁、椎茸五ツ、玉葱一個、鹽、胡椒、味の素、少々宛、ヘット十匁、醤油

◆豚肉はアラレに切り、椎茸はよく洗つて石づきを除りセンに切り、筍は薄い短冊に、葱はミヂンに切つて、鐵鍋にヘットを煮溶した中に全部入れて炒りつけ、鹽、胡椒、味の素で調味し、御飯を入れて炒り混せ薄味に醤油を振りつけます。（筍は罐詰）

突如捲起つた嵐に日活崩壊の危機
永田計畫部長退社を導火線にスター所連袂退社か

【大阪特電二十六日發】既報日活京都撮影所計畫部長永田雅一氏の日活退社は果然業界にセンセイションを捲き起すと同時に俳優監督多數永田氏と行動を共にすと傳へられ、永田氏退社後數日を經た今日に於ても日活撮影所内はただならぬ空氣に滿ちて、一部關係方面においては流石の大日活も遂に崩壊に瀕するまでいはれるに至つた、永田氏の突如の退社並びに第一映畫社設立は所員間に異常なショックを與へ監督、俳優、脚本の各部はより／＼協議を行ひつつあるが既に俳優では尾上菊太郎、原駒子、羅門光三郎、歌川絹枝、雲井龍之助（以上時代劇部）中野英治、月田一郎、夏川大二郎、杉狂兒、瀧口新太郎、星ひかる（以上現代劇部）監督では安部豐、溝口健二（以上東京撮影所）伊藤大輔、山中貞雄（以上京都撮影所）及び高橋梧郎宣傳部長等は永田氏の意見を正當として連袂退社を意志表示して居り、又日活の大幹部、大河内傳次郎、山田五十鈴、鈴木傳明等も永田氏が新會社を設立した曉にはその傘下に加はると高橋梧郎氏を通じて永田氏と約束を交し更に千恵プロの合流まで豫想されて全く日活は危機に立つに到つた（寫眞は上から大河内、伊藤、山中三氏）

中谷社長の頑固さ
永田氏退社の理由と第一映畫社設立經緯

【大阪特電二十六日發】永田氏が決然日活を去るに到つた間の事情を聞くに、永田雅一氏は日活計畫部長として同社の高等政策をも一手に引受け、映畫製作に俳優引抜きに才腕を揮ひ、中谷社長の命を忠實に奉じて來たのであるが、過般伊藤大輔監督大河内傳次郎主演の「唄祭三度笠」封切に先き立ち中谷社長が伊藤監督等を面罵したことに端を發し、且つ山中貞雄監督大河内主演で製作する豫定となつてゐた秋季超特作「荒木又右衛門」を二十日間で製作せよと全く不可能なる命令を下したことより日活京都撮影所從業員間に猛烈なる反社長熱が擡頭し來つたため計畫部長の責任上永田氏も屢々中谷社長にその正しからざる點を説き聞かせたが中谷氏は頑として自己の意見を通さんとしたため永田氏も「今や中谷社長の專橫無謀に屈服し難し」となし遂に既報の如く二十二日午後四時電報を以て中谷氏宛「更生の爲め身を挺して働いたが社長の主義政策方針と合はず本日限り退社す」と辭表を提出したものである、永田氏としては既に同僚後藤周三氏（前日活關西支店長）が馘首され更に原田積見氏（現日活京都總務）も社長に睨まれて馘首は時機の問題とされてゐる等の模樣より聽ては自分の身にも社長の斧は下されるものと覺悟して約二ケ月前より退社の準備を行つてゐたため、二十二日辭表提出後直に後藤周三氏、九州壽座主吉田東助氏、大阪森田佐吉氏等と會合、廿三日「第一映畫社」の設立を發表したものである

第一映畫社九月撮影を開始
日活配給網動搖せん

【大阪特電二十六日發】日活を退社した永田氏を中心に組織された第一映畫社では舊マキノ撮影所跡を使用することとなり、トーキーは映音システムによることと決定 九月上旬より直に撮影を開始する豫定である 撮影所の陣立は永田氏が撮影方面の責任者、後藤周三氏が營業方面の責任者となり、又企畫部には大衆作家川口松太郎氏を中心として同じく大衆作家子母澤寛、東京體育協會法律顧問辰野保、牛島組社長牛島辰雄、京都千本組笹井靜一氏等が顧問と決定してゐる又上映館に關しては後藤氏が獲得に努めてゐるが先般映畫界に大問題となつた日活關西支店廢止以來日活本社とかく圓滿を缺く全關西の日活映畫館が永田氏等に相當好意を示してゐるため、撮影所における俳優脱退と相俟つて日活映畫の配給網に大變動を來すのではないかと見られ既に大阪千日前日活封切館常盤座館主山田いく氏、神戸日活封切館錦座々主等は二十二日來永田氏と會合、何事か協議する處あつた

主義に生きる
大河内氏語る

【大阪特電二十六日發】日活京都撮影所（時代劇）スターを代表する大河内傳次郎は今回の日活騷動に關して次の如く語つた
中谷社長の政策にはほと／＼愛想がつきて來ます、今回の騷動についても永田君には心から同情せざるを得ません、中谷社長が從來の態度をあらためぬ限り違約金その他の問題があつても私は自分の主義に生きる意味で日活を退社永田君等と提携してもいいと思つてゐます

海外無電網擴充されん
遞信省費用を計上

【東京二十六日發國通】日本品の海外輸出激增により國際關係の重要性を持つ南阿、南米、アフリカ北歐等との通信網の急設を必要とする現狀から遞信省では海外無電の擴張を行ふに決し十年度豫算にその費用を計上した、これに依ると南阿聯邦、エジプト、濠洲、馬來、メキシコ、ブラジル及びオランダスウエーデンとの間に開通せしめようといふのである、これに從つて現在の對米、對歐、對滿、對南洋、對露の機能と共に通信網は海外に向けて蜘蛛の巣を張つた如く充實する事になる譯である

秋冷・逝く夏の淋しさ
散るにけはしき鰯雲の流れ

◇…「見る程に散るけはしさや秋の雲」又曰く「秋ぐもり雨ともならず暮れにけり」初秋の空はとかく鰯雲流れがちで、高天肥馬の秋空とは又異つた趣きを見せるが、春、夏の雲と違つてほのかな哀愁を含んでゐる。

◇…暮れ近い郊外に馬車を驅れば、逸早く秋を知るであらう流れの蛙の鳴き聲に乘つて來る初秋の風に、しみ／＼と秋冷を感じさせられ、逝く夏の淋しさが味はれる。

◇…今年の秋は例年より早めいてゐる。巷にはまた氷の旗が色ざめて翻へつてゐるが空も地も既に夏の裝ひを解いて秋の衣をつけ始めてゐる。秋の尖兵は既に郊外にせまつて來た……（小平島附近にて寫す）

良コンデイションに新記録續出す
昨日の全滿水上競技選手權大會

南滿洲水泳協會の九年度全滿洲水上競技選手權大會は二十六日午後一時より大連運動場プールに於て擧行この日水溫二十六度、氣溫二十四度八、無風の良コンデイションに選手の氣勢頓に擧がり各レースとも好記録續出し滿洲記録を更新せるもの七、新競技記録二を數へ、午後六時閉會した、戰績左の如し

◇自由型五十米豫選（男子）▲A組一着關享（大連）二八秒八、二着石倉利一（奉天）三〇秒八▲B組一着柳憲清（旅順中學）二八秒六、二着永山秀雄（大連）二九秒▲C組一着花田正五郎（大連二中）三〇秒七、二着柳井巖（奉天）三一秒一

◇八百米リレー決勝（男子）一着奉天チーム（小川、水田、北瀬山本）一〇分二七秒三（滿洲新記録）

◇三百米メドレーリレー決勝（男子）一着スター倶樂部（細川、關、史）三分五三秒七

◇背泳五十米決勝（女子）一着入本惠子（女子商業出）一分七秒九

◇二百米平泳決勝（女子）一着荒尾和家子（奉天高女）三分四三秒五、二着石井文子（旅順高女）四分五秒九

◇平泳百米決勝（男子）一着穗口重雄（大連）一分二一秒、二着史興隆（大連）一分二六秒、三着山中敏治（奉天）

◇自由型五十米決勝（男子）一着永山秀雄（大連）二八秒六、二着柳憲清（旅順中學）二八秒八、三着關享（大連商業）

◇自由型百米決勝（女子）一着土屋百合子（旅順高女）一分二六秒、二着安部キク子（奉天高女）一分三三秒七、三着高塚喜佐子（旅順高女）

◇自由型四百米決勝（男子）一着史興隆（大連二中）五分三一秒二（滿洲新記録）二着小川晃（奉天）五分四七秒七、三着增尾俊雄（旅順中學）

◇背泳五十米決勝 一着細川洋（大連商業）三六秒八（滿洲新記録）二着樺山滿男（奉天）三八秒、三着牧野友茂（大連二中）

◇自由型百米決勝（男子）一着永山秀雄（大連）一分五秒四（滿洲新記録）二着山本幸一（奉天）一分七秒三、三着水田幸一（奉天）

◇平泳百米決勝（女子）一着石井文子（旅順高女）一分四七秒八、二着渡邊キヨ子（奉天高女）一分五〇秒九

◇平泳二百米決勝（男子）一着穗口重雄（大連）三分二秒（滿洲新記録）二着史興隆（大連）三分二秒八（滿洲新記録）三着山中敏雄（奉天）

◇自由型五十米決勝（女子）一着土屋百合子（旅順高女）三六秒八、二着倉賀野ミユキ（奉天高女）三九秒六、三着平野キミ子

◇背泳百米決勝（男子）一着細川洋（大連商業）一分二〇秒五（滿洲新記録）二着北瀬義典（奉天）一分二一秒七、三着海田萬七（撫順）

◇自由型二百米決勝（女子）一着倉賀野ミユキ（旅順高女）三分二七秒二（滿洲新記録）二着木谷妙子（奉天高女）三分五四秒二

◇自由型二百米決勝（男子）一着水田勉（奉天）二分三三秒九（滿洲新記録）二着小平優（大連商業）二分三六秒、三着增尾俊雄（旅順中學）

◇自由型千五百米決勝（男子）一着史興隆（大連二中）二一分五五秒一（滿洲新記録）二着小川晃（奉天）二三分四五秒、三着花田清（撫順）

◇二百米リレー決勝（女子）一着神明高女チーム（黒瀬、石橋山内、工藤）二分三四秒

◇二百米リレー決勝（男子）一着奉天チーム（山本、水田、柳井、北瀬）一分五八秒

水煙りたてゝ　水上選手權大會の壯觀

スタンドから

全滿洲を網羅すべき選手權大會に參會者の少なかつたことは甚だ殘念であつた、とり分け從來多數優秀の男女選手（殊に女子選手數において）の參加あつた大連からその出場の少なかつたことは大會をより以上に寂しくした、これは協會役員の事務的不慣がこの結果をもたらしたものとして責めたい、即ち從來體協主催のときには約一ケ月以前に新聞紙を通じて發表し、或はまた各地協會宛に勸誘もしたものであつた、然かるに今回はどうした手違ひでか新聞紙に發表したのは締切り期日僅かに六日前だ、これでは人數の集らないのも無理からぬことだ、某役員は一言毎に東京の大會のことを云々するがこれは理想だ、まだ滿洲はそこまでいつてやしない、宜しく事務的に事を運んで貰ひたい▼滿洲新記録九を作成した事は沈滯してゐた滿洲水泳界も漸く躍進を始めたものとして今後の活躍を大いに期待してよい、勿論この躍進は選手諸君の精進にも依るが州内に於ては宮畑虎彦氏州外に於ては木谷辰巳氏の不斷の努力に負ふところが多い▼プログラム作成はファンのためにもう少し親切にやつて頂きたい、誤字は兎も角として各レースの日本記錄、滿洲記録は是非とも掲載すべきである、新記録の通告があつても從來の記録がどの位か見當つかず甚だ要領得ない▼役員が靴ばきのまゝプールに入つて居るがこれ、是非とも脱いで貰つてはと思ふ、プールの四圍に可成り高いふち石を設けて居る神宮のプールの如きでは靴ばきのまゝ入つても何等差支へはないかも知れないが、ふち石の全然ない大連プールでは靴ばきで入ることは如何かと思ふ、競技終了後は直ちに一般に解放するのだから靴ばきで入ることは甚だ不愉快なことだ、役員の服裝を統一するために靴をはいたのだとのことであるが、これは役員が申し合せさへすれば不體裁な姿もしまい▼開會、閉會のさきにはそれ／＼會長或は委員長の挨拶位はして頂きたい、なんだかしめくくりがなくて物寂しい

遠泳試驗成績

滿鐵運動會水泳部の十キロ、五キロの遠泳試驗は夕刊既報の如く廿六日午前八時より黒石礁を發着點として男女二十三名參加のもとに擧行したが水溫低きため途中棄權者多く約半數落伍し左記の如く十キロ五名、五キロ四名の成功者を見たが十キロ成功者の五名のうち三名は彌生高女生徒で滿洲女性のために萬丈の氣を吐いた、成功者の氏名左の如し

▲十キロ成功者　眞野巖（大商）西田昇（奉天國際運動場）木下靜江（彌生高女）荻原道子（同上）荻原治子（同上）

▲五キロ成功者　井田昌吉（三濟洋行）平林豐重（大商）大藤正巳（國際運輸）柏倉米治（大商）

筒井判官令息葬儀

前旅順高等法院覆審部長筒井雪郎氏長男顯一君の葬儀は二十七日午後四時旅順新市街佛教會館にて執行されることに決定した

安樂椅子

殆ど內地人乘客に限られてゐると云つてもよいＯ・Ｓ・Ｋ日滿ラインの二十六日入港たこま丸には珍しくも大勢の滿人が乘つて來た。

……◇……

全部で四十三名、下級船員くづれの一行で一體如何したことかと調べると以前は諸威のオルトウ號に乘組んで居たが印度洋から若松への航海中船長に對して待遇改善、賃金値上を要求したところ早速若松の港でスタンバイ。

……◇……

滿人には珍しいストライキ敢行もあへなく、遂に故山に身を退く破目に陷つたもの〃打倒資本主義〃ともなんとも云はず百姓をするか、又どこかの船へでもと寂しく下船して行つた。

奉吉省境の合流匪優勢
侮り難き最近の狀況

【奉天二十五日發國通】東滿の必要が叫ばれる東邊道奉吉省境には東北人民革命軍、東北義勇軍、鮮匪、共匪が合流、侮り難い勢力を示して來た、二十五日東邊道の治安狀況を視察して歸來した省公署藤井情報股長は語る
東豐、西安、海龍には江北聯合總指揮部を設置し人民革命軍の獨立第三師、第一團長袁德勝が文虎、東四季を操縱、輝南東北地區には第二旅と合流、省境地方に蠢動、金川縣には革命遊擊隊及び陳軍が出沒してゐる

滿鐵都市對抗野球豫選

遼陽勝つ　對營口試合

【瓦房店電話】全滿鐵都市對抗野球豫選大會第二回戰遼陽對營口は午前に引續き十二時四十六分より神部、肥塚、中野三氏審判の下に遼陽先攻にて開始左の如き成績にて遼陽勝つ閉戰二時三十九分

遼陽105 001 021—510
營口300 002 000—
バツテリー遼陽＝長谷川、樺山　營口＝松尾、藤崎、宮崎

大石橋勝つ

【瓦房店電話】全滿鐵各都市對抗軟式大會奉天以南豫選大會の午後は三時三分肥塚、神部、山野三氏審判のもとに大石橋、瓦房店對戰し五A對零にて大石橋勝つ、閉戰四時四十四分

瓦房店000000000＝0
大石橋30000200A＝5A
バツテリー（瓦房店）石場、尾崎（大石橋）横關、廣兼

本溪湖勝つ　安奉沿線決勝

【本溪湖電話】本溪湖對橋頭野球戰は午後二時半藤原（球審）大西小西（壘審）三氏審判のもとに開始、十四對四にて本溪湖勝つ、閉戰四時四十五分

本溪湖065001200—14
橋頭002000101—4
バツテリー（本溪湖）小柳、八木、綠川（橋頭）中島、山下、岡部、河野

四平街勝つ　奉天以北決勝

【鐵嶺電話】滿鐵都市對抗奉天以北決勝戰は二十六日午後二時より小松氏主審のもとに鐵嶺先攻にて開戰、四A對二にて四平街勝つ、閉戰四時

鐵嶺000000200—2
四平街30000100A—4A2

滿鮮中等選拔野球
新義州商業快勝

【奉天電話】滿鮮中等學校球界に一新紀元を劃する奉天日日新聞社主催の滿鮮中等學校選拔野球大會は菱刈軍司令官を名譽會長に林滿鐵總裁を名譽副會長に推戴初秋の空晴れ渡り一點の暗雲もなき二十六日午前奉天國際球場において擧行された、定刻午前十時軍樂隊の吹奏裡に龍山中學、仁川商業、平壤中學、新義州商業、京城中學、新京商業、撫順工業、奉天中學の順にて八校監督以下選手三十餘名輛々とグラウンドに入場、大會々長蜂谷總領事、木下在滿軍人分會長、鎌田大會審判長其他多數參列の下に莊嚴な國歌合唱、國旗掲揚式の後秋山大會委員長より一場の訓示あり選手の宣誓式を擧行し茲に歷史的な大會の幕は切つて落された、第一回戰は午前十一時より龍山中學對新義州商業、球審小島、壘審村上、針原三氏審判の下に龍山の先攻により開始され接戰の結果7A對5にて新義州商業快勝した

新京軍惜敗　撫順工業勝つ

第二回撫順工業對新京商業戰は午後一時二十分より撫順先攻にて球審大橋、壘審室井、吉野三氏審判の下に開始されたが兩軍共打撃戰に終り一七對一四で新京軍惜敗閉戰午後四時半

仁川快勝す

【奉天電話】奉天日日主催滿洲日報後援の鮮滿中等學校野球大會第一次戰平壤中學對仁川商業戰は二十六日午後四時四十分香川球審、田村、佐藤、平野壘審のもとに平壤先攻で開始された、優勝候補を以て自他共に許す仁川軍に對し平壤善戰したが實力の差は如何ともなし能はず安打僅かに三本、九回一點を得て零敗を免れたが仁川よく打ち十四點を得、結局十四A對一にて仁川軍快勝、午後六時四十分閉戰、第一日を終へた

平壤000000001—1
仁川13109000A—14A
バツテリー（平壤）金親、森井（仁川）山口、曾田

育成の福森　八百米で二着

【大阪特電二十六日發】孤軍奮闘の育成福森は八百米決勝で二分六秒五で二着に入賞したが最も期待された五千米には惜しくも敗れた

關大 滿倶 野球第二回戰
午後四時より滿倶球場で

由比正雪（12）

悟道軒圓玉　演
武田一路　畫

復讐

高松半兵衛の養子與四郎は餞別の席を辭して戻る、

半兵衛は熊次郎主從を對手に盃の數を重ねたが大層酩酊して、

「もう酒はいかん、これにて御免を蒙る、何れ明朝見送りさして與四郎を差出す」

「それでは先生お歸りなさいますか」

「これで失禮いたす、オ、さうだ、イヤ失念いたした物がある、歳を取ると記憶が衰へるでナ、よく與四郎が未だお父上は老人ではないなぞと申すが、長い間艱難いたした爲に六十には成らぬが頗る氣力が衰へた、是は餞別として進上いたす、オ、酔つた〳〵、これで御免を蒙る」

「お戻りでございますか、コレ八藏、貴樣お供をいたせ」

「畏まりました」

僕の八藏は雨具を身に着け、與四郎の置いてまゐつた提灯をともして玄關に待つて居る、

高松半兵衛はこれ亦合羽を着て柄袋のかゝつた大小を帶び、玄關に下り高下駄を穿き蛇の目の傘を開いたが、

「小降りに成つたナ、イヤ八藏大きに御苦勞、大澤殿、道中堅固に御歸國なされるやうお祈り申して居る」

「有難き事にござります、父の生死の定まり次第、早速立戻つてまゐります」

「それをお待ち申して居る」

半兵衛は別れを告げて玄を出る、もう夜は子の刻、熊次郎は直ぐに支度して金刀毘羅坂の住ひを出て田圃道を越えて土橋の許に半兵衛の來るを待ち受けた、高松は刻々に身に危險が迫るとは知らず、

「意外に酩酊した、オ、危い〳〵足が濡れるぞ、コレ八藏、貴樣は善い主人に仕へて幸福者だな」

「左樣にございます、旦那樣はお若いに似合はず能く氣が着きまして、それで私も一生旦那樣に仕へる考へでございます、洵に善い主人でございます」

「さうであらう、清少納言のものした枕の草紙のありがたきものゝ部に、姑に褒めらるゝ婿、主人そしらぬ從者とあるが、家來が主人を賞めるは聞き好きものだ、オー雨は止んだか、星が見えるぞ、星一つ見つけたる夜のうれしさは月にもまさる五月雨の空……」

半兵衛は正大寺村と高田村との境の土橋まで來たが左右は竹藪、此の時キラリと光つた、それで半兵衛一足下つたが傘を二つに切られ濺る〻一刀で左の鬢より肩にかけて負傷した。

「狼藉者ッ」

と叫びつゝ一刀に手を掛けた其時附き添つて居た八藏が脇差を拔いて足を拂つた、アッと言つて半兵衛はヨロ〳〵と蹌めく、そこを又斬り附けられてズル〳〵と土橋から辷り落ちたが、右の手を柳の根元にかけて、それを力に這ひ上らうとするを又斬り附けられたが半兵衛は頭を二つに割られて二言ともなく茲に絶命した。半兵衛を斬つたは楠將監の次男庄次郎、當時大澤熊次郎。

「もう宜い、これにて父の恨みを晴らした、八藏怪我はいたさぬか」

「無事でございます、先づ以て御本望をお遂げなされて祝着に存じます」

「頭を割いたから首を持つてまゐる譯には成らぬ、オ、斯うしてくれる」

と耳を削いでそれを流れにて洗ひ紙に包んで懷中いたし鎌て認めて置いた與四郎に宛た遺書を竹に挾んでそれを土橋の下に立て、八藏を伴れて直に立退いた。

斯くとは知らぬ與四郎、其の夜養父が戻らぬ故大澤の許に一泊したかと、翌朝大澤の住ひにまゐる途中、半兵衛の死骸を發見した、尚又竹に挾みし書状を見ると大澤熊次郎の自筆にて自分へ宛てたる遺書でした。

「ウーム、養父を殺したは大澤か常より彼は曲者ならんと存じたが親父は彼を信用いたし居つた、併しこれには仔細があらう、何のやうな事が書き記しあるか」

とバラリと封を切つた。

またくモヒ火事
邦人二名大火傷
今曉市外西山會の密造工場で
燒けたモヒ一萬圓

二十五日午後十一時半頃市外西山會明治果樹園内にある赤煉瓦二階造りの建物から突如轟然たる音をたて、發火、火は見る〳〵中に建物

全部を

なめつくし二十六日午前零時四十分漸く鎭火したがその際現場に居合せた天神町二四木原幸作(五三)根岸各雄(二四)は大火傷を負つて昏倒した、急報に依り沙河口署よりは中澤司法主任以下檢證のため現場に驅けつけたがその結果意外にも同建物は二ヶ月以前より市内天神町二四鳥居滿義(四三)な

首魁

さし大火傷を負つた木原幸作、根岸各雄等の手に依つてつゞけられてゐたモヒ密造工場なることが判明、昨夜もわざ〳〵天神町の自宅より出張密造中この椿事を惹き起したもので燒けつくされたモヒは十五キロ、一萬有餘圓である

大火傷をうけた木原、根岸の兩名は何れも唐澤病院に擔ぎこまれたが木原は身體全部に火傷を負ひ生命危篤である、尚密造中現場に居合せた山東生れ于慶洋(二二)は發火と同時に火傷を負つたが警察に知れることを恐れたためか何れへか逃走行方をくらました

最後の密造で
此の失敗
惡運盡きた鳥居

鳥居滿義(四三)を首魁とするモヒ密造は二ヶ月以前より明治果樹園内の空家を借りて開始され發火當時まで既に七萬圓餘りの製造を行つてゐるが製品は資金を天津玉成號より仰いでゐる關係上主として此の方面に送つてゐたことが判つた

首魁鳥居は昭和七年の黒石礁モヒ密造事件に連坐し去る二十二日愈々三ヶ月の刑を受くべく旅順に出發する筈であつた所が妻ハナの分娩時にあたるためこれが延期方をねがひ一方船乘當時知り合つた天津玉成號から資金を借り受け獨力モヒ密造をなしてゐた該工場も閉鎖の止むなきに至り

發火當日は彼の最後の密造であつたもので惡運つきたかこの奇禍にあつたものである

モヒ火事の現場檢證（上）と地下室

空嘯く
中谷日活社長
〃こんな小事件〃と

【東京二十六日發國通】既報日活を脱退した永田監督が參謀となり第一映畫社を創立する事は略確實なるものと傳へられこれに關聯して日活に辭表を提出したものは俳優では

現代劇鈴木傳明、中野英治、月田一郎、夏川大二郎、時代劇尾上菊太郎、羅門光三郎、雲井龍之介、原駒子

だが大河内傳次郎、片岡千惠藏等にも第一映畫社よりの手が伸びんとしてゐると傳へられるが、この二大スターは今のところ日活に止まるものとみられてゐる、日活では一方樂士解雇問題から東京で大騷動が起りこのところ日活は二つの震源地からの大地震に惱まされてゐるが二十五日入洛した日活中谷社長は

こんな小さい事に沒頭するよりもつと大きな問題即ち大映畫事業を起すべき大方針を抱負を持つてゐる、場合によつては松竹と合同するかもしれぬ

と語り更に世間を驚かせた、然し松竹城戸專務は「日活の合併交渉はお斷りした未だ時期でない」と語つてゐる

發作的自殺か
悲しみの平松家

【蘆屋特電二十六日發】謎の自殺を遂げた平松國際神戸支店長の悲しい留守宅を阪神沿線蘆屋に訪れると夏代夫人(三七)は驚きの餘り床について只一人娘の禮子(一二)さんが、父の死も知らぬ如く應接室で遊びまはつてゐる、生前無頓着な性質で一枚の寫眞さへなく、船中の遺留品を飾つた佛壇は一入の淋しさと悲しさをそゝつてゐる

氏は無愛想でとりつきのよい方ではなかつたが、事務所でも得意筋からも好意をもたれてゐたし、仕事の上では勿論家庭的には子煩惱の良きパパであり、夫人との間も睦じかつたから、全く謎の自殺といふの外なく、強ひて言へば陰性な性質が神經衰弱を昂ぜしめ、發作的にこの悲劇を惹起したものとみるの外はない

郷里佐賀から二十六日夜、平松氏の兄弟が急遽驅け付けることになつて居り、國際本社側重役も善後措置のため來神する旨電報があつた、葬儀日取は親戚到着を待つて決定の豫定である

平松氏は神戸轉任以來一年餘を經てゐるが近所との交際は殆どなく、道で逢つても挨拶を面倒がるやうな態度であつたと

沙河口神社上棟祭

沙河口神社御造營上棟祭は二十六日午前九時より開式、河野社司以下神官及工匠等によつて古式に則り嚴肅に執行されたが參列者は關東長官代理、大連民政署長、市長代理、滿鐵總裁代理、沙河口署長、各市會議員鐵道工場長、氏子總代を始め一千數百名に上り祭典後撒餅あり嚴肅裡に同十時閉式した（寫眞は上棟祭）

民間航空の擴充
着々具體化す
第一期計畫費用豫算に計上

【東京特電二十六日發】整備擴充せんとする計畫は主務遞信省民間航空を國防第二陣として整を中心として陸、海、民間側の合流により具體化し、共通研究題目として航空路の

擴大

民間機の増加、航空工事の振興整備、航空省制等を目標とし統制機關を創設する意向であるが遞信省では先づ民間航空整備擴充案を樹立し、航空網擴張を行ふべく既にその大綱を作成し、近く陸海軍へ提示する筈であるがだと

民間航空と陸、海軍航空との有機的結合に重點をおき交通航空と國防航空の二者を一體化したもので第一期計畫は約二千萬圓とし初年度二百八十萬圓は十年度豫算に

計上

した、第二期計畫は歐洲各國定期航空路の東洋進出、ソ聯と米國との北洋進出に對應し國内各主要都市循環航空路開設を含み一億數千萬圓を要する見込み

窮境の二青年を
警官と共に救助
引取つて就職までさせる
奇篤なる滿鐵社員
☆街の美談☆

最近沙河口の大盜事件、甘井子の情死、埠頭の砂糖密輸入事件等々、滿鐵社員の不祥事件相次いで甚り風評兎角芳しからぬ折柄、薄給の一警官と協力して前途有爲な二名の青年を窮状から救ひ親身も及ばぬ面倒を見て就職の世話までしたといふ近頃涙ぐましい街の美談がある

美談の主は滿鐵大連機關區修繕方岸田信一氏(四二)と沙見町派出所勤務柳下肆平氏(二九)で、助けられた青年は千葉縣山武郡片貝町の丸山正一(二二)古川重政(二〇)の兩君である、丸山君は東金公民學校出身、古川君は成東中學出身、實家は何れも海産物製造を業とする相當な家庭であるが、兩君共御多分に洩れず滿洲雄飛の志押へ難く兩親の

反對

を押し切つて去る四月下旬來連、常盤町辰巳旅館に投じたが用意の金も使ひ果し同旅館から追立を喰つて埠頭附近を彷徨、思ひ餘つた揚句沙河町派出所に飛び込んだところ當時勤務中の柳下巡査がいたくこれに同情し、同巡査は北公園派出所勤務中知り合になつた前記岸田信一氏に相談して右兩君を同家に寄寓させ爾來柳下巡査の激勵と同家の厚い

情け

に懐かれて今日に至つてゐるが、兩君とも去る七月の滿鐵傭手試驗に伸よく見事パスし、岸田氏が勤務する大連機關區に採用され、現在も依然として同家に起居しつゝ勤務に勵んでゐる

陰徳の人、岸田信一氏は山口縣阿武郡福川村の人で、大正九年來滿鐵入社とともに大連機關區に勤務爾來今日に至つてゐるが妻女靜子(三九)さんとの間に子供ない淋しさと、持つて生れた親分肌の親切心から從來も屢々

知人

仲間で高利貸に惱まされてゐる者や、生活不如意の友人等にも種々親切に世話をしたり、陰徳を施す處多く氏の盡力で渡滿後に陷つた窮境から浮び上つた人々も尠くないといはれ、現に滿鐵建設局勤務の權覺君（假名）の如きもその一人、又目下ハルビン・ビユーローに勤務中の佐藤某氏の如きも

旅費

その他一方ならぬ援助をうけたものであり、氏の善行は何時しか近隣の噂に上り自然これが柳下巡査の耳に入つたものである

なほ、岸田氏は機關車修繕に特殊なる技能を有し大正十二年六月には大連機關長より、昭和二年八月及び昭和八年九月には大連鐵道事務所長より賞状を授與されてゐる

靜子さんの談

二十五日岸田氏を市内北大山通九の社宅に訪へば留守居の妻女靜子さんは、丁度病氣で休んだ丸山君を傍らに慎ましく語る

大したことではありません、主人も妾も少さい時に兩親に死別して非常に苦勞して參りましたので他人事とは思はれずお世話したまでです、兩人さともお蔭で大變成績がよいので柳下さんも主人も喜んでゐます、これと云ふのも全く柳下さんのためだから御恩は忘れてならないと何時も兩人に云つてゐるやうな次第です、これまでもいろ〳〵御世話致した方もありますが、皆さんが御立派になられるので御世話の甲斐があると主人も申して居ります

丸山君は語る

救はれた丸山君は瞳を輝かしながら語る

危くルンペンになるところを岸田さんと柳下巡査の御親切からかうして立派な滿鐵社員になることが出來たのです、早速郷里に報らせましたが兩親も非常に喜んでまじめに働き御恩返しするやうにと度々手紙をよこして參ります、岸田さんは今日までも隨分多くの人達の面倒を見てゐられるやうですが、その人達からも始終禮状が來てゐます現在も一人お宅に厄介になつて就職運動をしてゐる有樣です

（寫眞前列向つて左から岸田氏柳下巡査、丸山君、古川君）

花火の打上で
店員大怪我

二十五日午後八時三十分頃滿洲化學工業株式會社構内で催された納涼煙花大會の打上手として働いてゐた市内濱速町一二六坂本銃砲店店員上田章作(二〇)が第一回の煙花打上を終つて第二回目の煙花筒に點火しやうとした際、草原にこぼれてゐた火藥に物凄い音響とともに火が移り顏面、兩腕に大火傷を負つて昏倒した、直ちに滿鐵醫院に擔ぎ込み手當を受けたが生命に別狀なく全治一週間の見込み

滿鐵都市對抗野球
地方豫選會の盛況
奉天以南はけふ瓦房店で擧行さる
5A―1 海城鞍山に勝つ

【瓦房店電話】待ちに待つた全滿鐵各都市對抗軟式野球大會奉天以南豫選大會は本社主催滿鐵運動會社員會體育部主管の下に二十六日午前八時三十分より瓦房店小學校グラウンドにおいて開催された

此の日

秘秋の風も爽かに天氣晴朗絶好の競技日和で各地選手の目覺しい活躍を見んとして押寄せた觀衆及び各地應援團でグラウンドの周圍は忽ち黒山を築き定刻小學校奉安所前に選手一同整列し君ケ代合唱國旗掲揚式を莊嚴裡に擧行それより國旗を先頭に選手一同隊伍肅然、歩武堂々として入場グラウンドを一周し本壘前に於いて中根會長より選手一同に對し

激勵の

訓示があり午前九時廿分華々しき大會の火蓋は切つて落された果して何れのチームが優勝の榮冠を獲得するか觀衆は多大の興味を以て迎へ素晴らしい人氣を呼んで居る、出場チームは瓦房店、大石橋、營口、海城、鞍山、遼陽、蘇家屯の七チームで第一回戰は午前九時二十四分より中野、小野、肥塚三氏審判の下に海城對鞍山、海城先攻にて開始十一時十五分閉戰したが成績は左の如くである

鞍山	001000000	1
海城	10211000A	5A

バツテリー（海城）木下、田中、島瀨（鞍山）細山田、大迫

四平街快勝

【鐵嶺電話】都市對抗豫選試合は抽籤の結果鐵嶺不戰一勝となり廿六日午前十時より山田地方事務所長の始球式に四平街先攻公主嶺との試合が開始されたが二回四平街表公主嶺失策續出して一擧六點を奪はれて挽回できず七對一を以て四平街快勝閉戰午後一時十五分

バツテリー　四平街―田衣、島田　公主嶺―信田、田中、主審西原

四平街	060100000	7
公主嶺	000001000	1

太鼓も勇しく
滿鐵の遠泳試驗

滿鐵水泳部主催の本年度遠泳試驗中最長距離の五キロ及び十キロ遠泳試驗は黒石礁を發着起點として本日午前八時より擧行されたこの日曇天やゝ肌寒さを覺ゆれど男子二十五名、女子三名合計二十八名の若人は勇躍太鼓の音もいさましく小平島に向ひ出發した【寫眞はスタートを切つた若人たち】

〃滿洲〃愛國〃行脚〃
篤志の金光教信者

二十六日午前十一時頃ヘルメツト帽を頭に白ワイシヤツ青綠色の半ズボンを着け重さうなリユツクを背負つた男が飄然大連警察署受付に舞ひ込んだ――

この人は廣島縣出身菅波政一と云ふ無當(三五)氏で金光教信徒であるが郷里に近い宇品港から出征する滿洲派遣皇軍の勇壯な姿に刺戟され滿洲愛國行脚を思ひ立ち

去る五月十四日京都桃山御陵前を出發〃愛國心を燃やしませう〃のスローガンのもとに、日滿兩國旗交叉のマツチを一個一錢で賣り乍ら旅費に當て、關西、北九州、朝鮮を經て八月十日奉天着、昨夜大連に來たもので沿線各都市の守備隊、警察署、各官廳新聞社を訪問し其の援助を得た上、そのマツチ賣上高の一部を諸所で獻金した感謝狀を有してゐた、陽に燒けた顏に誠實な表情を浮べて語る

私には別にこれと云ふ團體の後援があるわけでなく、單身思ひ立つたのです、滿洲の野に苦鬪してゐる軍隊の實狀を視察し、内地に歸つてからはその有樣を皆さんに話して愛國心の鼓吹に努めたいと思ひます、三日間滯在して奉天に引返しそれから新京に赴き、再び朝鮮を經て歸國しますが、この愛國行脚は一ケ年の豫定で終ります

須磨町の盜難

市内須磨町二二古中德五郎氏方で二十五日午後十時から二十六日午前四時頃までの間に自宅六疊の間の本箱の中に入れてあつた金側十型腕時計(十)(三〇圓)銀側十八型懷中時計(十圓)金張鎖(二〇圓)メタル(三圓)金カフスボタン一組(二〇圓)襟胸ボタン一個(一〇圓)現金十四圓花中森口金縁眼鏡(廿二圓)外數點を何者かのため竊取された旨大連署に屆出た、係員が同家に出張、現場を檢證したが外部より犯人の潛入した形跡なく同居者の仕業と睨み取調中

急行列車遲着

二十六日午前七時四十分着連豫定の急行列車は途中機關車に故障を生じ約一時間遲着した

筒井判官令息死去

前旅順高等法院覆審部長筒井雪郎判官長男誠一(二〇)君は既報の如く去る廿一日自宅に於いて玩具用の煙硝を弄んでゐる中それが爆發して左手其他に負傷し入院加療中であつたが腹膜炎を併發し廿六日午前二時半遂に死去した、葬儀は二十七日午後二時より旅順東本願寺に於いて執行の豫定である

婦人くづし字手本

手紙用語、日用諺壹萬語のくづし字が上手に書ける便利重寶な四百八十頁綴入のお習字手本を婦人倶樂部九月號の讀者に贈呈で大評判

花嫁軍來滿
拓務省の斡旋で一行十四名
北滿の移民に嫁ぐ

【東京特電廿六日發】北滿に於ける我が移民に對して家族招致に努めしつゝある拓務省は今回永豐鎭の稲島小隊に十餘名の花嫁を送ることゝなり安西、白澤兩少尉が引きつれて近く渡滿することゝなつた、花嫁は廿二歳までの十餘名、孰れも福島縣出身者のみで、一行は二十五日宮城、明治神宮を拜し、午後十時十五分東京驛發列車にて出發、二十五日伊勢神宮參拜の上二十七日神戸發のしあとる丸で大連に向ふと

天氣予報

二十七日
北西の風曇時々晴
滿潮（午前一一時四五分　午後――時――分）
干潮（午前五時二五分　午後六時〇〇分）

各地溫度

二十六日午前十一時

大連	二四	奉天	二三
旅順	二五	新京	二一
營口	二五	新義州	二四
ハルビン	一八	承德	二三

新講談 丹下左膳 (206)

林不忘作　小田富彌畫

母娘旅同行二人(七)

以前のお蔵様なら、眉一つ動かさず「無禮をすると容赦は致しませぬぞ」ぐらゐ、ちよいと威嚇高なところを見せた筈だが。

今は、名もない旅の女。

「ハイ」

と、口のうちに答へつゝ、手早く裾を引き下げ、其處へ蹲踞み込みながら、

「お美夜や、コレ！立つてはいけません。お侍様に失禮があつては……」

と手を引つ張つて坐らせようとするのも、出來るだけ下手に出て早くこの關所を通して貰ひたいといふ、矢の様な心があればこそ。

制止した武士は、そのまゝ椽を斜に構へて、

「念のために、もう一度訊くぞ。確にその方どもは、母娘に相違あるまいな」

親子と言はれることは、この場合急に母性愛に眼覺めたお蔵様には何ものよりも嬉しいので。

眉の剃りあとの青い、美しい顔を、思はずニコ〳〵綻ばせるのも、あながち、番人へのお追從だけではない。

「はい。あなた様のお目にも、紛れもなく母と娘と見えますで御座いますか。まア、何といふ有難い――」

「コレ〳〵、妙な挨拶だな。確かにこの兒は其方の娘かと、訊いてゐるのぢや」

「マア、妙にお疑り深いお言葉。誰が何と申しても、このお美夜はわたくしのたつた一人の娘、わたくしはお美夜の只一人の母。どつちから申しても同じこと。サ、女旅で先を急ぎまする。おうたがひが晴れましたら、どうぞ、お通しの穩をお願ひいたしまする」

お美夜ちやんも傍から、

「ねえ、母ちやん、このお侍さんにおねがひして、早くとほして貰ひませうよ」

ぢつと二人の様子を見守つてゐた關所番人は、今このお美夜ちやんの言葉を聞くと、グツと大きく一人で頷き、

「ヨシ〳〵、いま手形を書いてやるから、其處に待つてをれ」

言ひ捨てゝ、足を宙に飛び込んで來たのが、役人の詰めてゐる番所だ。

「各々方、たうとう母娘の旅の者が、引つ掛かりましたぞ。しかも、美しい母と、あどけない女の子で。これで我々の大任も下りたといふもの」

茶を飲んでゐた津田玄蕃が、急ぎ床几を離れて、

「それはお手柄。拙者もこれで安心いたした。では、兼ねての手筈の通りに……」

何やら低聲に命令を下した玄蕃は、お蔵様とお美夜ちやんの待つてゐるところへ、立ち出て、

「コレハ〳〵、よく來られた。無論お手前は未だ、御存じではあるまいが、此の度びの日光造營奉行たるわが藩に於いては、このお山止めの關所開きに、はじめて關所に差しかゝつた母と娘の二人連れを、縁起祝ひとして大いに持てなすことになつて居るのぢや」

生きながら壁へ塗り込めてしまふのが、何で待遇なものか。

何も知らないお蔵さまが、呆氣にとられてゐると、玄蕃は構はずつゞけて、

「二人とも今より、奉行所の大切な賓客ぢや。われらがお供申し上げるにより、これより用意の駕籠に召されて――」

と玄蕃、ポン〳〵と手を叩くと、兼ねて手筈の山駕籠が一挺、焚き火の光りのなかへ舁き込まれて來る。

「御遠慮無用。サ、これへ……」

逃がすまいと、手取り足とらんばかりに、早や、駕籠へ――成程大切な人柱、これは逃がされない。

提琴巨匠ゴ氏等『トリオの夕』開催

廿八日夜ヤマトホテルで　モスコー・トリオを偲ぶ

過日協和會館にその神技をふるひ久方振りに音樂藝術の極致を展開して絶讃を浴びた洋琴大家ヂロン夫人及提琴巨匠ゴルドシユタイン氏はセロの名手ムットマン氏を加へて來る廿八日ヤマトホテルに〝トリオの夕〟を開催する、ロシヤ中央樂壇にその名をうたはれたモスコー・トリオのピアノ及び提琴にシユヒールマン氏の代りとしてムツトマン氏を加へたこのアンサンブルは過日の音樂會と同樣すばらしい演奏會で好樂家にとつては聽きのがし難い機會であらう、會費は一圓と二圓の二種であるが當日のプログラム左の如し

一、ショパン送葬行進曲(三重奏)
二、セザール、フランク奏鳴曲(提琴及び洋琴)
三、チエンデル「パッサカリア」(提琴及びチエロ)
四、メンデルスゾーンの奏鳴曲(三重奏)

土田、青木兩師 歡迎謠曲會

謠曲梅若流滿洲支部にては東京より宗家代理土田快助、青木永三兩師を招聘したが兩師は二十八日着連九月六日まで一般稽古に從ふ尚此機會に於て同支部にては九月一日(土)二日(日)兩日共午後正六時始めにて大連羽衣女學校講堂にて左の番組により兩師歡迎謠曲大會を催す、會費一日券二圓、二日共通券三圓

初日番組　△素謠、八島、藤戸、山姥△獨吟、小督、鞍馬天狗、△仕舞、富士太鼓、籠、船辨慶

二日目番組　△素謠、斑女、鉢木、女郎花△獨吟、東北、賀茂△仕舞、松風、玉之段、實盛

メトロ滿洲支店 駐在員來連

かねてより滿洲出張所設立計畫を進めてゐたメトロ東京支社では近く具體的設立準備を行ふべく、東京支社員ロバート・エム・リユリ氏を滿洲駐在に任命したので、リユリ氏は廿四日來連、關係各方面に挨拶の上同夜北上視察に向つた

〝七寶の柱〟撮影見物記(三)

太秦新興撮影所にて

S記者

壽々喜多監督、山村撮影所、寺井大阪支店兩宣傳部長、米田企劃部長、淺田健二、菅井一郎兩優等にとりまかれてヤア〳〵と大聲で挨拶を交してゐる處へ、日本演藝通信關西支社の責任者であり、前千惠プロの宣傳部長、さらにその先はマキノのコメディマンとして知られてたり、滿洲にも時々姿を現す玉木潤一郎氏が、新興の新進スター江川なほみをつれて出て來て記者と握手を交す、江川なほみはキレイな人だ、線の細い明朗な感じが強い、一通りの挨拶がすんでから企劃部の應接室で「七寶の柱」關係者から撮影に關する話を聞く

先づ壽々喜多監督

「七寶の柱」を映畫化する計畫が出來僕に監督の命令が下つた時、實をいふと僕は小島政二郎氏の「七寶の柱」とは一體どんな物語なのか全然知らなかつた

小島氏のものでは「花咲く樹」を愛讀してゐたが、まああの人のものなら面白からうと早速御社の大阪支社に出かけてトヂ込みの小說を讀まして頂いたが讀んで見て驚いた「花咲く樹」と同じやうな人物が、同じやうな小說的構成の下に踊つてゐる、然も物語りとしては「花咲く樹」よりも「七寶の柱」の方が遙かに面白い、シメタと思つたれ「花咲く樹」もウチの會社で映畫化することになつてゐるが、僕は「花咲く樹」でなしに「七寶の柱」を振りあてられてよかつたと思つた、監督として藝術的價値も充分にあり、同時に大衆的興味も相當持つてゐる原作を振り當てられることは非常な幸せだからね

それから大急ぎで脚色家の山内英三君に上京してもらひ、原作者小島氏と會見、映畫化に對する意見を叩いた上、直ちに脚色にかかつたのであるが

さて「七寶の柱」は相當難物であつた、第一に主要人物が多すぎる女だけでふみ子、かなる、お梅それに靜江、男では先づ惣兵衛、千葉、三枝これだけは是非とも必要な人物なのだ

そして第二に事件も非常に多く殆ど三日目毎位に新らしい事件が起きてゐる、新聞小說としてはニユースを讀むやうなもので仲々面白いのだが劇としては物語り全體の筋の上と餘り關係がないことが多く、中でもお梅を中心とした事件はふみ子、かなる等から全然離れてゐるので、これを統一して行く事は大變だ

第三に撮影所は全く知らずにゐたことだが撮影所暴露といつたやうなものが相當多い、監督が女優をクドいたり、女優がパトロンに對してカケヒキをしたり、これは困りものデスぜ、もう一つ困りものは相當キワドイ處まで小說では現してあるが、映畫では何うにも現せない點が相當あり、その爲人物の性格を描く上に力の弱さが感じられはしないか、以上種々の事情にとりまかれつゝ山内君は殆ど徹夜で約半月かゝつて脚色し上げたのですが、出來上つて僕の處に臺本を持つて來た時にはゲツソリ瘦せてゐましたぜ(寫眞は坂内英三郎)

弊社取締役栗原鑑司殿昨二十五日大連醫院に於て逝去被致候間此段辱知諸賢に謹告仕候

昭和九年八月二十六日

撫順セメント株式會社

父鑑司儀豫而大連醫院に入院病氣加療中の處藥石效無く昨二十五日午前六時四十分遂に永眠仕候間此段御通知に代へ謹告仕候

追而葬儀は八月二十八日午後三時三十分途中葬列を廢し市内春日町大蓮寺に於て相營可申候

昭和九年八月二十六日

男　栗原敬一
　　栗原巖
親戚總代　西川虎吉
友人總代　山西恒郎
　　　　　根橋禎二

ミツワ文庫

寫眞は赤ん坊審査會の赤ちやん方

乳幼兒に用ふる打粉★★★

大阪 產婦人科 緒方病院々長
醫學博士 緒方祐將氏談

乳幼兒の新陳代謝は却々盛んである。從つて皮膚は汚れ易い。故に之の清潔を計ると同時に數々打粉を用ひてなほ軟弱なる其皮膚の故障を極力避くべきである。而して此打粉に就いて最も注意すべきは、母親の用ふる白粉と共に先づ絶對に無鉛なるべき事で、鉛分は申す迄も無く其少量よく所謂腦膜炎其他病氣の原因と成るからである此意味に於て亞鉛華も亦其製法上微量なりとは云へ兎角鉛分を伴ひ易しと云へば、因より豫防的意味の打粉には可成的之を避くべきで、倍醱酵性を認する澱粉の如きも亦然りであらう。

以上の如き意味から研究精製せられたのが二酸化チタニウム主劑のサーワ打粉である。粉末微細、乾燥頗る速く、乳幼兒の汗や涙に亞鉛華等の如く溶解せず、純無鉛にして且つ無害安心の打粉として最も信用の置けるものと考へられる。

打明けたお話が――

東京 產婆 高橋春枝氏談

私共ではもうこれで二十年以上もミツワ石鹸を使はして戴いて居ります。この生業を始めました時から、石鹸だけは、いろ〳〵と研究もし、新しいものが出ますと次々に買つて來ては、使つて見ますが、結局はミツワ石鹸といふことに落着いてしまひます。

お產家先へまゐりましても、實際いろ〳〵な石鹸が用意されて居る事がございますが、いつでも石鹸だけは、いゝ品をお使ひなさいませと申す事でございます。この頃はまあ安い石鹸が隨分御座いますものですから、よくさう申上げる事でございますが、赤ちやんの柔い皮膚には石鹸だけは宜しい品をおとゝのへ下さいませ、安石鹸でお肌など荒して、腫物でもいたしましたら取返しがつきませんから、と申上げて居ります。石鹸はもう値段などに係らずいゝ石鹸を赤ちやんのために用意なさる事が何より大切でございます。

それに夏分は何ち樣でも少し御家族が多い向では、小さな洗濯屋さん程も餘計に洗濯物が出るのでございますが、この洗濯物に使ひます石鹸がまた、いゝ石鹸でないといけません。安からう惡からうの有ふれた惡い洗濯石鹸は一切使はない事でございます。

ミツワのスノー石鹸をバケツにお湯を取つてその中に溶いて、フす洗ひをするのなどは理想的でございます。まるで、漂白た樣に純白になります。

この頃マルセル石鹸といふのが隨分ございますが、よくあの安いマルセル石鹸を買つて來て、試驗して見ますと、まるでひどい、其名前が泣きさうなものが多うございます。よくお產家先でも、ひどいマルセル石鹸を名前でお使ひになつて失敗なさいます。よく赤ちやんがワケもなく股間がタヾレたり致しますことがございますので「お宅樣ではお襁褓をお洗ひなさいますのに、なんでお洗ひになりますか」と伺ひますと、近所で買つたマルセル石鹸ですと仰有いますので、拜見しますと例のひどい洗濯石鹸ですの。おシメ、肌着などの洗濯に惡くて安い洗濯石鹸をお使ひになりますと、どうしても洗濯の後のスヽギが完全にゆかないものですから、そのおシメをお使ひなさいますと、赤ちやんに腫物が出來たり、たゞれたりする事になるのでございます。

その點、宅などでは、洗濯石鹸の選擇は非常にやかましく申して居ります。第一に質のよい洗濯石鹸を使ひますと、洗濯物の保ちが違ひます保ちだけでなく、洗濯の上りが非常にサラリとして宜しうございます。これからは、おシメ等の洗濯にも、ミツワのマルセル石鹸やフレークとまでは申しませんが、せめてスノー位はどうしても必要でございます。

打粉は私共では、今迄あまり上等のものが無かつたものですから大體餘り使はない方針でございましたが、サーワ打粉を使はして頂きましてから、非常に調子がよろしいものでございますから、お產家先でも精々推奬致して居ります

大概、產家先へまゐりますと、何か打粉が用意してございますが、あまり打粉の事は申上げない事にして居りました、と申しますのはまるで赤ちやんを粉まぶしに眞白になさいます方がございますかと思ひますと、一日の中にあまり度々お使ひになりますものでございますから、方々へよつたり、固まつたりして、それが洗つても落ちなかつたりなどして、却つてそれから、おできになつたり等いたしまして、打粉を使ふ事は宜しいのでございますが、先ほどの洗濯石鹸のお話と同じで、いゝものが無かつたといふ事が、いまゝで餘りおすゝめしなかつた譯でございませう。サーワの打粉は亞鉛華澱粉等と違つて寄らず固まり付かず、大變よろしいやうでございますから、精々みなさまにもおすゝめ致して居ります。

◆博士が褒める肝油製劑◆

間食が出來る程度に成長したお子樣におやつとして與へて、そして其美味しいお菓子が其儘でヴイタミンやカルシウム等の兎角に不足し易い成分を補つて、身體を直剤に丈夫にし、病氣に罹りにくゝすると云ふので、專門の諸博士が盛んに推奬してゐられるミツワ肝油ドロップスと云ふのは、珍らしく消化のよい肝油製品であります

滿洲日報
朝夕刊共十二頁
發行所 株式會社滿洲日報社 大連市東公園町三十一番地

華府條約の廢棄 近く廟議で決定
廢棄通告の時期手續は別とし 海相、閣議に提議せん

【東京二十六日發國通】ワシントン條約廢棄問題について大角海相は全海軍一致の要望を負つて各方面と接觸、曩の二回に亘る五相會議に廢棄の必然性を力說した結果岡田首相はじめ陸、外、大藏の關係各省もこれに參意を表するに至つたので帝國政府の意向を速かに決定する要ありとし岡田首相は來る三十一日かおそくも九月四日の定例閣議に華府條約廢棄を提議し五相會議の諒解を首相より說明確認することになつたが廢棄通告の時期手續きは豫め定めず左の如き大方針の意を廟議として決定するものとみられてゐる

一、帝國政府は不利なる既存條約即ちワシントン條約の拘束より脫却する爲めこれを廢棄することに決定せり

一、廢棄通告は昭和九年十二月三十一日迄になすこと

一、通告日次については海軍當局は外務當局と隔意なき意見交換の上客觀的狀勢を充分に參酌して決行、在ワシントン帝國大使館より國務省に對し書翰を以て通達し以て確固たる帝國政府の所信を中外に端的に表明すること

明年度豫算總額は 廿一億圓程度
赤字公債は約七億圓

【東京二十六日發國通】明年度編成豫算は赤字公債により膨脹を續けて來た我が財政にとつてはその將來に重大なる影響を與へるほどの重要性を有するものであるだけに藤井藏相はこれが編成方針に對しては極度に愼重な態度を執つて言明を避け各省歲出豫算の說明を一應聽取したる後內外政治經濟關係を熟慮した上でなければ公債政策並に增收計畫も樹てられず從つて豫算總額の限度に關しては斷案を下さないと云ふ意向を洩らしてゐるが岡田內閣の原則を遵守すれば十年度豫算の總額を二十一億圓を超過せしめることは絕對的に回避せざるを得ない實情であり又增收計畫にしても鐵道益金繰入れ、郵便料金の値上げの如き何れも增稅を前提とする方策であつて其の前提たる增稅は農村における負擔の均衡をはじめ所謂財政の根本整理の斷行を伴はずしては無意義であるため實際問題として近き將來は兎も角十年度よりその實現を圖るは頗る困難なる實情にあるので結局藤井藏相としては目下計畫中の自然增收を加へた歲入豫算に約七億圓の赤字公債に財源を求め總額二十一億程度として收支の均衡を圖る外なく從つて十年度豫算は大體において高橋藏相の編成せる九年度豫算と殆ど同樣の性質を出でざるものと見られてゐる

通信收入增加

【東京二十六日發國通】遞信省では昭和八年度の通信收入決算につき係數整理中のところこの程整理を終つた、一般的インフレ景氣の浸潤及び滿洲國關係等の通信增加の結果として豫算額二億四千二百四十三萬九千圓に比し決算額は二億六千百七十一萬五千圓となり一千九百二十七萬五千圓の增加を示してゐる

臨時議會不召集
首相政友要求を拒絕

【東京二十五日發國通】政友會の若宮幹事長以下加藤、胎中、山口各總務は二十五日午前九時官邸に岡田首相を訪問し一時間半程、ロンドン條約、ワシントン條約廢棄、米穀蠶絲對策、農村救濟諸施設等につき議會召集の要あるを力說したが政府としては左の如き意見を以てこれを拒絕した

一、前內閣が議會召集を承認せりと傳へられるが齋藤內閣としては情勢を考慮して適當なる案を得ば開催を考慮すると答辯したに過ぎぬのであつて又右について公約したとする場合に於ても最近の米穀事情は變化し且つ現內閣がこれに拘束される要はない、米穀對策で根本策には調查會の設置が決定し委員を定めて審議を始める段取りだが從來の例より成案を得るには三四ケ月を要するのは明かであり尙米にも蠶にも情勢に應じて應急對策を講じてゐるし現在に於ては議會召集必至といはれる程に事態は切迫し居らぬ

一、軍縮對策には政府の方針が決定してゐるので全責任を負ひ遺憾なきやう努力してゐる故適宜の處置を講じたる上通常議會に臨むがよい

會談要旨

なほ政友會代表と岡田首相との會談要旨左の如し

●若宮政友幹事長 米穀問題で院議に照すも當時の政府の言明よりするも農村疲弊の現狀に鑑み政府は當然農村對策を講ずるため議會を召集すべきだと確信してゐるが現在に及んで紙上その他で斯かる意圖無き事を言明してゐるのは面白くない、尙應急策を以て可なりとし別に成案無しなどといふのはこれは政府の怠慢である、また軍縮に對する政府の態度を決するに當り國民の總意を決するためにも議會を召集する要あらん

●岡田首相 農村米穀對策は考究中故成案を得次第議會召集問題を考慮すべく現に調查會設置に決してゐる、尙軍縮問題に就いては政友會よりの意見として聽いておかう

●山口總務 調查會は前議會の決議を基礎とするなら成案を得次第議會召集をなすべきであらう

●首相 右の設置は院議を基礎とするも政府獨自の立場よりするとも云へるもの故成案が出來た時には召集を考慮する

●山口君 成案を得た時では時期を失しはせぬか

●首相 今の農村に根本對策が是非必要で議會召集問題と關係無しに考慮してゐる、政友會諸氏より農村窮乏に認識不足といはれてゐるがその切迫の事情に就いては諸君と見解を異にしてゐない、議會召集問題と農村對策とを別個とするといふ點が異るのみだ

●山口君 政友會の農村對策を中心として議會を召集しては如何

●首相 政府の成案を得た上でなければ返答出來ない

●加藤總務 軍需インフレの裏に農村窮乏あり全國的に凸凹景氣と見られるが增稅問題は財政上及び思想上の大問題と思ふ、考慮せられたい

●首相 その點に就いては大藏當局が考慮中だ、尙軍縮會議に就いては政府の意見は一致してゐるので國際的に微妙な關係がある華府條約の廢棄問題に關しては政府を信じて一任ありたし

尙若宮幹事長は岡田總理と會見後鈴木總裁を訪問し會見顚末報告の上直に本部に臨時總務會を開き同樣報告するところあつた

船舶貨物の激增で 大連港滿腹に惱む
關係者の改善座談會

新興滿洲國の目覺しい發展に伴つて大連港の出入船舶と輸出入貨物は次第に累增の一途を辿つてゐるが最近の繁榮振りと來ては流石豪壯を誇る東洋一の大連港もいさゝか胃擴張的症狀を呈し設備と荷役力の不足を告げる狀態で、このところ埠頭景氣萬々歲であるが皮肉にもそのため各船會社はノーバースによる沖待、バース附替の遲延荷捌きの紛糾錯雜等で莫大な損害を被つてをり、不平滿々の叫びを揚げるやうになつた、今四月から七月までの入港船舶及び輸出入貨物の昨年度本年度分を夫々比較して見ると

昨年度入港船	二、六二七艘
本年度入港船	三、二一七艘
增加	五九〇艘
昨年度輸入貨物	七十萬噸
本年度輸入貨物	百〇六萬噸
增加	二十六萬噸
昨年輸出貨物	九十六萬噸
本年輸出貨物	百三十九萬噸
增加	四十三萬噸

と云ふ驚く可き增加である、この增加傾向は滿洲國の將來性から見て今後益々本調子に入るものと期待されるが今にしてこれが對策を講ぜれば遠からず大連港は大混亂に陷り滿洲國の發展を背負つて立つ使命の上から見て重大問題を惹起する惧れがあるので、かうした情勢から二十五日海務局外人會館において滿鐵埠頭事務所首腦部と各船會社代表及び海事聯合會代表との間に船繰荷役作業改善座談會が催され當面の打開策について種々意見の交換が行はれ、尙ほ引續いて次回が來る二十九日開催される豫定でまことに機宜の座談會として一般の注目を引いてゐるたゞ我が大連港では米國のやうに個人棧橋の所有が許可されず滿鐵が一手に埠頭管理に當つてゐる仕組であり、設備の不足が今後益々激しくなるやうな趨勢にある以上單に船繰荷役作業改善に止まらず滿鐵が今一步を進め埠頭設備の擴大充實を圖り問題の根本的解決に力瘤を入れて貰ひたいとの聲が高い

練習艦隊編成替
明年度は八雲と淺間

【東京二十六日發國通】地中海方面を巡航して過般橫須賀に歸港した練習艦隊磐手、淺間の兩艦は九月一日を以つて編成替となり明年度練習艦隊は八雲を旗艦に淺間との兩艦で編成されることゝなつた司令官松下中將は大演習終了後十一月初旬軍令部出仕となり暫く閑地に就き軍令部第一部長島田繁太郎少將が新に司令官に補せられ第一部長には第二水雷戰隊司令官阿武清少將が補せられることに內定した、島田少將は十二月行はれる定期異動には中將に進級の筈、尙練習艦隊の遠洋航海は米國沿岸の順序である

本年も滿洲國 軍官、軍需を募集
陸軍省鄉軍應募斡旋

【東京二十五日發國通】昨年一月滿洲國軍官及び軍需募集に關し我國より應募し滿洲國軍隊に入つた者は目下順調に教育を受けつゝあり、近く入隊後の成績により上尉より少尉迄の階級に夫々任官する事となつたが成績良好なるに鑑み今回又もや同國軍官軍需候補者の募集を數百名我陸軍省に依賴し來つた、仍つて陸軍省では積極的に在鄉軍人より應募斡旋する事となつた

忠靈塔建設工事進む

岡村關東軍參謀副長を建設委員長として滿洲事變に戰病歿した英魂を祀るべく全國民より寄進された淨財によつて新京新發屯に建設中の忠靈塔は目下鋭意進工中であるが近く完成を見る筈である（寫眞は工事中の忠靈塔）

―米國をあげて力說― 太平洋防備の强化
その底意と重要性

最近頻に米國で、太平洋の防備强化が力說されてゐる、卽ちハワイへ出かけた大統領は眞珠灣の强化擴張を演說し、陸軍省はパナマ運河の防備施設を强固にするために、三千五百萬ドルの計畫を發表してゐる、その他、アラスカやアリユーシヤン諸島に空軍根據地を設けるとか、いろ〳〵の計畫があるやうに傳へられてゐる

かうした太平洋防備强化論は、二つの根據から出發してゐる。

一つは一九三五年の海軍會議に對して、日本が五・五・三の比率廢止を主張してゐるので、これが牽制策として、もう一つは萬一比率主義が破れて、海軍協定が不成立に終るか、或は日本が現在以上の優勢な海軍力を持つことになつた場合、それ以後における對日策の準備のためにといふのである。

◇

太平洋の防備を强化することが日本の脅威になるといふ考へは、一九二二年のワシントン會議の時に、日本が五・五・三の比率を承認する代償として太平洋の防備協定を結んだといふことが、非常に深く米國人の頭に浸み込んでゐるものらしく、それで日本が比率を撤廢するならば、太平洋の防備を强化するぞといふことで威嚇しやうといふ考へである。

また米國としてはパナマは生命である、それでこれを絕對に安全にしなければならぬといふことは日夜苦心してゐるのである。そこでハワイやパナマの防備强化が叫ばれるのである、然し、これだけではまだ心細いので、更に空軍を以て日本の艦隊を牽制しようといふのが、空軍の大擴張案であり、アラスカ、アリユーシヤンの空軍根據地設置說である。

◇

更に世間には未だ知れてゐない問題であるが、最近米國政府は南太平洋のパナマ運河から六百浬のところにあるココス群島をコスタリカから、また同じく一千浬のところに在るガラパゴス群島をエクアドルから買收すべく、密かに兩國政府と交涉中だといふことである、これは勿論日本が南洋諸島を持つて居るので、それに對抗するために、前進根據地とするのであらう。

この事實は、米國作戰部のノックス大佐が最近のナーヴアル・インスチチユート・プロシイーデインダに發表した「海軍と國家の生命」と題する論文の中に日本が九ケ國條約を破つたから太平洋防備制限は撤廢してもいゝと主張し、ガラパゴス島其他を獲得することが必要だと力說して居るのに徵しても想像がつくであらう、またアラスカに就いては、上院議員のロビンソンが「日本のアラスカ侵略」說を發表してから俄然問題となり、先頃陸海軍では編隊大飛行を擧行し、海軍では明年はアリユーシヤン沖で大演習をやる計畫であるといふ。

◇

勿論明年の會議に對す日本牽制策の意味が多分に含まれて居る事は過般海軍の大擴張計畫たるヴインソン案と同樣、これが全部必ずしも實現するものとは思はれない然も以上の諸計畫の中でアラスカの空軍根據地計畫は、同地方の地理的な事情で、非常に有力なものとも思はれず、またハワイ、パナマ等の强化は米國としては當然の事で、太平洋防備協定の範圍外のことであるから、日本としては當然豫期せられたるところであらうから、今更問題として急に大騷ぎをする程のことはないであらう。

然し、最近における海軍の大擴張計畫といひ、空軍大擴張の計畫といひ、またこの防備の强化といひ、斯うした米國の對日作戰强化の態度は充分に注目すべき必要がある。（在京一記者）

點心
不得要領で 快刀亂麻
小山公記氏

◇…滿電旅順營業所主任小山光記氏は福岡の產、持つて生れた任俠の士で旅順名物男の一人だが、氏のお國辯丸出しの而も特有の低聲に對談する者はたとひ同縣人であつても初めから終りまで充分に聽きとるのは頗る至難の藝だ。此の點特に旅順名物の一つになつてゐる。

◇…而もそれでゐて凡そ總ての交涉、折衝、相談事など"何れもスラ〳〵と運び相手方をしてサツパリ不得要領のうちに問題は快刀亂麻を斷つより以上の解決ぶり、その手際のよい事は正に魔術師、實に不可思議至極他に一寸類例のない存在だ。

◇…それだけに小山さんの存在は旅順の名物であり滿電として又と得難い至寶とされてゐるが、出張所內の椅子にひかへていつも眼鏡を拭つて徵笑してゐる小山さんに接すると假令初見參の人にでも忽ち十年の知己の如く「そして何んちや」と切出す後は低聲……恐らく聽取に苦しむ。

◇…そこに小山氏の何ものかゞあるらしい。（旅順）

獨逸の大豆輸入 百萬噸を突破か
油房業操業六割擴張

【奉天電話】ドイツ政府は最近含油種子海外買付禁止解除、輸入許可制度を事實上承認し當業者側に大きな期待を與へた結果最近ドイツにおける油房業者は非常な活況を呈し、これによりドイツ當業者側の觀測したところによると本年八月までの輸入額既に五十萬噸、それ以降は約四十萬噸の見込で或は百萬噸を突破するのではないかと見られてゐるが當業者も操業を六割以上擴張して居り今回のドイツ政府の取つた處置により滿洲國における大豆輸出にも一大曙光が認められて來た

國鐵輸送活況

【奉天二十六日發國通】國鐵全線における貨物の輸送狀況は本月に入り著るしく活況を呈し一日平均約十五萬圓といふ多額に上つてゐる、この主なる原因は水害に依るいだのと南支及び歐洲向け輸出品特產物の昂騰により生產者が賣急の增加で最近三ケ月に於ける國鐵貨物輸送狀況は一日平均五月八百二十九車、六月七百九十四車、七月六百七十五車となつてゐる

南滿地方特產 出廻り豫想高

【新京二十六日發國通】滿洲特產の收穫實數については從來確たる資料なく推定數のみであつたが第二回收穫豫想發表を控へて過般來新京鐵道事務所にて出廻り數量を基礎にこれが算定をなしてゐるが南滿地方卽ち開原地方瀋海、吉長四洮各地方の出廻り數量は左の如く二六〇萬八八四七噸で奉天以南地方を合すれば南滿の總出廻りは約三四〇萬噸となる

▲開原地方出廻り高六六二、〇三八、院內在貨二一、五九一、長公地方出廻り高六八三、六二九、六三〇、院內七二、七九五、合計一七八、五四四、總出廻り八五七、八八一▲瀋海地方總計一七九、七九六、四八六、▲吉長地方京圖線出廻り二五五、五六五、院內七六八〇總出廻り五五九、二四五▲四洮線出廻り二一〇、九〇九、院內五〇、六九七、總出廻り二五一、六〇六▲奉天院內地方出廻りを除いて南滿の總出廻り高二六〇八、八四七

ボイコット決議
世界ユダヤ人大會

【ジユネーヴ二十四日發國通】國際猶太人會議は過般來ジユネーヴにおいて開會され世界各國から參集した代表が猶太民族に關する重要諸問題を討議してゐるが二十四日の會議では滿場一致ナチスドイツに對するボイコット決議を採擇した

北鐵滿ソ人 紛糾助長

【ハルビン廿六日發國通】北鐵管理局長ルデー氏の專斷的人事行政に依り北鐵部內滿ソ人間に物議を釀し紛糾を續けてゐるが滿洲國側は中央部に詳細報告すると共に强硬な態度を以てソ聯側の猛省を促し交通機關の圓滑なる業態を確保する方針である、尙滿洲國側は近く重要會議を開き具體的に對策を考究する筈

日本生糸輸入 禁止緩和陳情
イタリー當業者

【東京二十五日發國通】在ミラノ井上領事よりの報告によれば去る五月十四日イタリー政府は日本生糸の輸入を禁止したが此結果イタリー機業者就中從來日本糸を常用してゐたクリープ類及び靴下製造業者は甚だしく不便を感じ自家の業務上尠からず支障を來し（日本糸を使用した製造品）その條件付注文あるも日本糸排底のため應ずる能はざる實情にあるので先般當業者より同國政府に對し日本生糸の輸入を全然禁止する時は當國機業界に重大な支障を來す故輸入禁止緩和ありたしと陳情したるところ當局は本年度は日本糸が既に多額輸入されたる故考慮の餘地なきも明年度よりは割當制を考究するであらうと回答した由である

人事

▲十河信二氏（前滿鐵理事）廿六日午後四時廿分發列車で新京へ
▲田邊利男氏（滿鐵々道建設局次長）同上
▲佐藤純之氏（同工事課技師）同上
▲近藤安吉氏（國都建設局技術處長）同歸任
▲三溝又三氏（滿鐵商事部鐵鐵課長）同北行
▲高瀨眞一氏（駐滿大使館一等書記官）同歸任
▲鷲尾磯一氏（滿洲中央銀行理事）同上
▲秋田豐作氏（鐵路總局運輸課長）同上
▲增田千里氏（三機工業大連支店長）同北行
▲下鄕義運氏（仁壽生命橫濱支店長）同上
▲由良龜太郎氏（鞍山不動產信託專務取締役）同歸任
▲藤野新吾氏（大連水上署執行主任）廿六日入港たこま丸で歸連

大小觀

戰雲歐洲の天地に漲る、明日の戰爭の準備でない、今日の爲の準備だ▲國家の興亡一に團結の强弱による、國民一致イタリヤ祖國の爲めに奮起せよ▲ムッソリーニ首相演說のキビ〳〵しさ民衆を引廻す獨裁政治家の面目躍如▲暗雲は歐洲だけかと思へば、駐滿蘇聯總領事の抗議文に曰く北鐵從業員逮捕は蘇聯軍を極東に增配せしむる所以だと▲己れの非を棚に上げ、鐵道賣る代りに戰を賣る▲此の脅言葉に、買言葉を控へてゐるからよいやうなもの、向ふみずには困つたもの▲米蘇債權交涉に蘇聯よい氣になり、舊債幾分の償還を認むるが、今少し現金を貸せ▲泥棒に追ひ錢は考へものとさすがの米國も考へる▲蘇聯の鼻息餘りに荒く、英國は日英同盟を更めて想ひ出す▲フランス左傾勞働團、我大使館に抗議文を送り、日本の侵略的行動を責む▲共產主義者は空論の徒ときまつたものだが、これは亦途方もない▲實地の知識なくして、概念的に日本を侵略國ときめてかゝり、それから割り出しての抗議、片腹痛くもあるが、相手にもなれぬ。

見送りませう 白衣の勇士
廿七日午前十時香港丸

在滿機構改革の裏に孕む不測の波瀾
累を成す機構的錯綜

【東京特電二十六日發】在滿機構の改革問題は日を經るに從つて益々紛糾錯綜し外、陸、拓各省間の對立が尖鋭化するとか或は不測の波瀾を惹き起す虞が多分に在る、それは機構問題の喧しい今日機構改革と同時に當然湧起すべき官紀綱紀の振肅が唱へられ、在滿機關の各種系統から續々として各種の情報が飛ぶ毎に、中央關係當局でも甚大の注意を喚起し互に

警戒 を加へてゐる有樣である、而も其の原因を追究するとき事變後の政治經濟の混亂狀態が機構的に累を成してゐることが指摘されるので彼此明確なる限界の在るべきものを非常時の急迫的事態から餘儀なくされた變態的所產として看過するには餘りに重大であるためである、だから機構問題の論爭が逆走する所飛んでもない事態を暴露することなしとせぬので頗る氣遣はれてゐる内情があるといふ

夫に問題の重心と目差されてゐる滿鐵監督權の歸屬は端的に行政上の監督だけの問題ではなくて、當然滿鐵の組織に亙る重大事項を含み此の大經濟機關の把握が主要の目的となつて凡ゆる形式的計畫を生んでゐる實情を見逃してはならぬ、昨秋大波瀾を起した滿鐵改組問題は其の後杳として消息を絶つてゐるが機會に乘じて形を變へて擡頭せんとし、決して解消狀態に陷つてはゐない、而して在滿機關の

改革 は此の問題を解決すべく寧ろ其の眼目として監督權の所在を先決せんとしてゐるので、拓務省の會社に對する全面的監督權を阻止すべく鐵路總局は滿洲國の鐵道であるから我が内政的監督權は及ばないといふ理論を以て差別的に監督權の所在に就て異論を生じたのもこれがためである、拓務省の滿鐵監督權は官制上滿鐵會社の業務全般に亙るべきもので地域的に内外を論じない筈であるが、鐵路總局に處せる滿洲國鐵道は外國の鐵道であるといふ理由の下にこれを分割的に見る主張が有力に唱へられ、果ては滿鐵監理官制度の停頓となり議會を通過し豫算が成立してゐるものを其の儘に今日まで決定を告げず經過してゐる有樣である

此の如くして滿鐵監督權が引つ張り凧になつてゐる内情を窺へば在滿機關の一元的變動といひ又軍事と政治經濟とを一括する需要機能の樹立といひ其の意圖は離れ離れ察知するに足るが、これが歸屬の如何に依りては一般產業統制と相待ちて滿鐵改組が敢行されることを豫想せねばならぬ、勿論その内容は從來議論されたものとは

餘程 趣きを異にするやうだが一元的統制的支配が徹底すれば自由に改變されることも考へられる、昨秋改組問題當時に現はれた各種の事態は現地當局が最もよく知つてゐる筈であるが熟知して尚之を唱ふる内情は更に一歩を進めて一元的支配でなくてはならぬ必要の要求があるものゝ如く、二元的又は三位一體等の煩はしさよりも終始一貫して一途でなくてはならぬ内容を含有するものと見られる、換言すれば相互監視に等しき監督の眼が二方三方から光ることは困るといふことに歸結するやうである

拓務省でも愼重審議の結果一種の對案が出來た、而して在滿機關改革の結論が拓務省廢止となるといふが如きやり方では到底同省の堅持する主張を枉げることは出來ないのでどこまでも拓務省廢止を前提として滿洲における權限を剝奪することも他の一般的外地關係に依る同省の存在性から見て出來ない相談であるから拓務省側の主張は當然通らねばならぬと見てゐる、而も外務省が關東州を

除外 して軍部との二位一體制を計畫した案に對し外交は外務だといふ建前から他の分子の混入を許さぬといふ主張を持上げて來たのは注目すべき現象である、拓務省は大臣が首相兼攝である關係もあつて萬事出足が遲れてゐるが滿鐵の監督權を奪ふが如き案には絶對に反對なので、此の主要の一點で既に正面衝突の危機は含まれてゐる、而も黨弊を指摘し排撃した後官僚の弊亦大藏省事件で暴露した今日殘るは嚴正なる軍部なりとの意識が加はつてゐる時續々たる各種の情報が交錯して折角の問題を或は迷路に追ひ込む虞れなしとせぬ觀がある

拓務案に不利
"延いては省の存立にも影響"と 省内首腦部情勢注視

【東京二十六日發國通】在滿政治機構改革に關する陸軍、外務、拓務三省の主張は駐滿全權大使に對する命令系統の點に於て全く對立狀態の實情にあるため河田輸長は過日來鋭意これが折衷案の作成を急いでゐるが拓務省案の採擇は陸外兩省の主張強硬なるため及び事して頗る至難とみられる、殊に滿鐵及び滿洲電信電話會社等に對する監督權は事實上陸軍の手に歸すべく、拓務省現在の對滿權限は完全に縮減され拓務省存置の必要は愈々薄弱化し事態は拓務省廢止の理由を益々深刻化することゝなるとの見解を有し事態の推移を憂慮し唯一人の業務者堀上次官を中心として各關係局課長は連日に亘り陸、外、大藏各當局及び法制局筋の情勢に注視し極力拓務案の主張貫徹を期すべく對策を協議してゐるが大勢は拓務省にとつて極めて不利な情勢に傾きつゝある模樣で河田輸長の調停手段に唯一の希望をかけてゐる

附屬地課税問題 反對を決議
奉天に市民大會開く

【奉天電話】治外法權撤廢附屬地行政權返還、滿洲國の課税權容認問題に關しては在滿邦人に直接關係ある重大問題として各方面において種々論議されつゝあるが奉天では二十六日午後七時半より公會堂において市民大會を開催し對策協議の結果何れも時期尚早に意見一致したので之を市民の總意邦人の聲として當局に陳情する事となつた、定刻までには多數の市民が押しかけ何れも沈痛な面持ちで皆川滿鐵谷町内會長の開會の辭に次いで宣言文の朗讀、決議文の審議あり終つて議決室に移つたが決議文は關東軍司令官、大使館、外務、陸軍、拓務各相、岡田首相、貴衆兩院議長、政友會、民政黨其他日本朝野の名士、在鄕軍人會宛打電する事となつた

宣言文

滿洲國内において享有する帝國臣民の治外法權は滿洲國及び其の國民の文化的向上發展を俟つて之を撤廢するの時あるべしと雖も現在の滿洲國の國情は建國僅に三年治安尚未だ定まらず、文化なほ未だ洽からず之を撤廢せんとするは時期尚過早なり、滿洲國では宜しく一意專心其の國勢の整備に奮勵し其の國民の教養に努力すべきものと認む、更に我が帝國附屬地の行政權を滿洲國に移管せんとするが如きは過去三十年來の犧牲的歷史を忘却し經濟的發展の基礎を覆沒する原因にして吾人の絶對に承服し能はざる所なり、殊に最近唱へられつゝある附屬地課税制度の如きはその税率の高下徵收方法の如何に拘らず日本帝國の行政權を無視し附屬地居住者の生活を脅威するものなりと云はざるべからず吾人は後進滿洲國に對しその獨立を尊重しその發展に寄與せんとする友交的誠意は常に之を保有するもので吾人をして滿洲在住に堪へざらしむるが如きものに對しては飽まで之を匡正せざるべからず依つて吾人は左の決議を以て之が實行に邁進せん事を期す右宣言す

決議

一、治外法權撤廢は時期尚早なりと認む
二、鐵道附屬地行政權の滿洲國移管に反對す
三、日本の行政權の行はるゝ鐵道附屬地に滿洲國の課税をせんとするに反對す

日英同盟反對 加藤との惡因縁
早川頑鐵翁は語る（4）

加藤が同志會の第二世總裁になつて後藤のやうに直ぐオン出た者は可いが、吾輩は代議士ではあり院内總務をやつてゐたりして、殊にツイ前に政友會を出たばかりで又動くといふのも面白くないから依然會に留まつてゐたが、どうしても加藤總裁とは折合ひがつきさうにない。といふのは大學生徒時代――大學南校といつた以前の開成學校――で加藤は吾輩より三年上の級にゐたので明治十四年の大學卒業、吾輩は十七年卒業（農學士）となつてゐるが、その頃學校で演說會があつた。所が加藤が先登面をして演壇に立ち演說を始めたけれども、下らぬことばかりいつて餘りに詰らないから「アハヽヽ」と大聲を揚げて笑つた。吾輩は子供の時から遠慮をすることが嫌ひでこの時も可笑いから笑つたのだが、加藤は眞赤になつて怒り出し演壇から「其處にゐる小僧は何んといふ奴だ、人の演說を笑ふとは何事だ、分りもしない癖に生意氣だ」と怒鳴りつけた。吾輩も負けぬ氣の喧嘩好きと來てゐるから幾ら級が下でも引込んではゐない「何を云ふか分るから可笑しいので、可笑しいから笑ふのだ、馬鹿なことをいふな」とやり返したので、その場は皆が双方を宥めて濟んだけれども、加藤は餘程口惜しかつたと見え後ち〳〵迄も之を覺えてゐて吾輩とは仲が善くなかつたのだ。

▼　▲

それから加藤が大學を出て三菱のお婿さんで郵船の小樽支店長に來た時、吾輩は恰度札幌農學校にゐたので時々小樽に遊びに行くと、同じ支店に加藤の次席で根岸といふ以前吾輩と同級の男がゐたので其處へ行つては加藤の惡口をいふものだから、加藤は益々惡感を深くした。その後明治二十年に加藤が外務省に入つて來て大隈の秘書になつたので、吾輩は十八年に外務省に入つたけれども官等が加藤よりは下になるから、加藤がエラさうにいふ度に衝突するといふ具合だつた。

青年時代の詰らぬ啀み合ひから互にこんな昔の關係を解消する機會がなくて、加藤が一躍總裁になり吾輩が其下で黨員としてやつて行くのは加藤が執念深い男だけに一層氣持ちがよくなかつた。さう〳〵加藤との啀み合ひはまだある、明治二十五年吾輩は農商務省に轉じたが、後加藤が英國公使の時に外務省に戻つて政務局長になつてから、日英同盟問題で大衝突をやつた。

▼　▲

加藤は英國公使として日英同盟を提議して來たが、それは駐英ドイツ公使館參事官某氏の借物で加藤が發案したものでも何でもない、ドイツは日英同盟をやらして英露の間を揣くして露獨關係を好轉しやうといふ肚があつたので、そのお先棒になつたのが加藤だ。そこで吾輩は此の間の消息を詳察し個人として信用すべき英人も國家としては大に考ふべき英國の歷史的政策を明かにし、うつかりその手に乘つてはならぬことを時の大隈外相に致し結論的に加藤の邪魔をしたものである。

この消息と吾輩の主張の根據とは都筑（馨六男）がよく知つてゐたが、後數年小村（壽太郎侯）の時代になつて日英同盟は出來たけれども、右の時機においては吾輩の主張が正論だつた。加藤は之を根に持つて「アノ時早川が邪魔をしなかつたなら、日英同盟が出來て男爵になれたのだが」といふやうなことを話してゐたさうだ。

▼　▲

かういふ關係で同志會にゐても餘り面白くない。といつて政友會に歸る譯にも行かず、原とは依然個人的に交際してゐたが、要するに桂の死んだことが吾輩の廻り合ぜが惡いのだと諦めてゐたのだが

加藤は頻に吾輩を白眼視するので一つやつつけてやらうと機會を狙つた。第一次山本内閣がシーメンス事件で斃れて大隈内閣が出來た時、加藤は外相となり同志會を率ゐて政府與黨となつたが、政友會との正面衝突で議會は解散の危機に瀕した時に原から吾輩に話があつた。その時は原はもう政友會總裁になつてゐたので、多數黨を擁して在野黨としての統制に苦心してゐる時で、成らうことなら解散を避けたいといふ肚があつたけれども、議會の大勢は解散不可避の形勢が迫つた。

實は大隈總理も成るべく解散を避けたいといふので、互に面目の立つ方法を講じ妥協すべく或成案を得て、吾輩が秘密に兩者の間を奔走することになつた。然るに加藤は氣の重要事に就ては成るべく吾輩に干與さすまいと考へたから堪らない、此の秘密交涉が洩れて遂に不調に終つたのは大隈にも原にも氣の毒だつた。（東京Y・H生）

八面　街の暴君「警音」　S・O・S生

（投書歡迎　五十行以内）

◇都市騷音防止に關する技術的研究が技術協會の委員會に附託されたとの記事を新聞紙上で見てから早や數ケ月になると思ふが恐らくこゝ近々の中に具體的な防止案が出來上るとは期待出來ぬ樣な氣もするし若し期待出來るにしてもその研究期間中及びその研究の結果が具體的に實施出來るまでの長い間、何等罪もなく都市の騷音にさらされる住民の苦惱に想ひ到ると慄然たるものがある。

◇晝夜を問はぬ電車、自動車の騷音は最近住宅區域にまで侵入し因つて起る神經の過勞、睡眠不足、能率の低下に對しては誰に持つて行きようのない憤ろしさを感ずるのだ、交通機關それ自體によつて發せられる噪音についても確に技術的研究の必要があるかも知れぬ、たゞ警笛――これこそは昨今正に街の暴君だ――の音量制限についても常識的に見てたしかに制限の餘地がある樣に思はれる。

◇まことに警笛こそは彼等交通業者にとつては最大の自衛の武器であらう、自衛の武器も然し用ひ樣によつては他を傷ける兇器ともなる、運轉操縱の拙劣、不熟練を警笛によつて補はうとする傾向はないだらうか、深更行人絶えた街路を走るに何の警笛ぞと云ひたい、前方に何等の障碍もなく又橫斷路のない場合でさへ往々にして警笛を鳴らして傲然たるを見るのである。

◇交通取締規則の中に警笛の音量は何ホーン以上たるべからずといふ樣な制限はないのだらうかあるとしても現在の音量までを絶對必要とするものだらうか、彼等の警笛から一齊に幾割かの音量を縮減しては交通上に支障を來すものだらうか。

◇騷音の制限及その音量の縮減規定を設けぬ限り各交通機關の警笛は益々高音噪音を競ひ都市は晝夜鐵工場の噪音の中に永遠に苦惱させられるであらう、技術協會の研究の結果――それはきつと我々都市住民の期待に副ふであらう――が成文となつて實施せられるまでの暫定的規定としてゞも速かに警音制限規定を設けて我々を無軌道的な噪音禍から救つて戴きたい。

殉國六烈士遺跡顯揚記念碑建設基金募集

國歩艱難にして忠勇義烈の士の顯るゝは我國特有の誇りである、顧みれば卅年前、祖國の危難に際し身を挺して敵地北滿深く潜入し露國東淸鐵道橋梁爆破の壯圖を前にして、或はハルビン郊外に銃殺せられた横川省三、沖禎介兩氏、或は白廟子附近に於て慘殺せられた松崎保一、中山直熊、田村一三　三氏或は又洮兒河畔に恨を吞んだ脇光三氏等六烈士の殉難苦鬪を追想する時、我等同胞は感慨無量の感禁じ得ざるものがある、沖、横川兩烈士の記念碑は夙にハルビン郊外に建設されてゐるが、六烈士にとつて最も意義深き遺跡杜爾伯特旗池哈嘛南方一邦里の丘陵は今日迄全く顧みられず雜草に埋もれてゐる、今や滿洲帝國建設せられ王道樂土の實日に月に舉り、到る處に邦人の發展顯著なるものがある時に當り、六烈士の靈を慰め、又その遺跡を顯揚するため嫩江河畔の故地をトし六烈士の記念碑を建設する計畫がチチハル日本居留民會内六烈士遺跡顯揚會に於て企てられつゝある、我社は此の擧に贊同し、普く全滿各地同憂の士に訴へて此の計畫の達成を援助したいと考へる、謹んで大方の義捐を切望する

計畫概要　（一）工事着手期―昭和十年五月の豫定　（一）建設場所―富拉爾基鐵橋附近の豫定　（一）竣工期―昭和十年九月の豫定

基金募集方法　一口金額制限なし、滿洲日報社事業部宛送達されたし

滿洲日報社

呼蘭縣下の損害一千萬元
―慘たる水害の跡

【ハルビン二十六日發國通】ハルビン一帶の洪水の危機も完全に去つたのでハルビン警察署では罹災者に對する待機命令を解除したが、一方ハルビン對岸一帶で濁水に浸して居た家屋も減水の結果見すぼらしい姿で再び浮び上つて家主の訪れを新にして居る、なほ水害による呼蘭縣下の損害は夥しく同縣下七百餘村の農家四萬戸人口三十萬の内

罹災部落約五百餘村、農民二十萬、全面積四十萬天地の内農耕地面積は三、四萬天地、その内殆んど全滅的災禍を被つた、農耕地面積二、三萬天地、農作物損害四百萬元

その他家屋家財家畜等の損害を加算すれば同縣下の損害總額は一千萬元以上に達するだらうと云はれて居る

楊財務局長狙撃さる

【滿洲特電二十六日發】義縣公署財務局長楊新氏は二十二日午後八時ごろ城内自宅の入口において背後より何者かのため狙撃され腰部に二箇所、右下腿部に一箇所の盲貫銃創を受けた、犯人は舊部下で解雇を怨んでの兇行らしいが彈は幸ひ急所をはづれたゝめ生命に別條ない模樣である

二層甸子匪襲

【ハルビン特電二十五日發】二十五日朝七時北鐵東部線（二層甸子）驛近くに滿人と協同にて石灰山を經營する大洋公司工事場に數十名の匪賊來襲し、日滿鮮人を殺しまたは重傷を負はせ事務所内を掠奪し亂暴狼藉を働いて引揚げたが、この事件で三方正一郎（二五）及び鮮人一名即死生和拾一郎（二四）滿人一名重傷、岡崎某輕傷を負うた阿城から直ちに討伐隊が向つた

獨逸借款で江西に鐵道

【ベルリン二十五日發國通】今回ドイツと南京政府との間に一九三六年迄に完成豫定をもつて江西省の南昌と萍鄕間三百粁の鐵道建設契約成立するに至つたが、更に又南昌より萍鄕の方面に至る三百粁の鐵道建設契約も略纏まつてゐる契約者中にはドイツ側ではオット・ウオルフ鐵鋼會社、支那側では中華銀行をはじめその他支那の銀行が加つてゐる、尚契約では建設材料車輛等一切ドイツ品を供給することゝなつてゐる

カナダ内相 日本に向け出發

【バンクーバー二十五日發國通】カナダ内相ケーハン氏は二十五日バンクーバー發エンプレスオブジヤパン號で日本に向け出發した。同氏の目的は休暇を利して日本の山水を觀賞するためだと言はれるが何等か重大なる政治的意義を有するものゝ如く出發に際し一切の面會を避けてゐる

岩永氏の遺骨

【ハルビン二十六日發國通】匪賊に殺害された洮林縣岩永副參事官の遺骨は二十六日夕刻の汽船でハルビンに到着の豫定

哈市在住の邦人增加數

【ハルビン二十六日發國通】七月末現在ハルビン日本人々口は約一萬二千二百四十八人、三千五百三十二戸で六月に比較すると戸數二百五十八戸人口約一千名の增加である

ソ聯の大學開放 外人を留學さす

【ハルビン二十六日發國通】ソ聯邦では外國人のソ聯大學入學を禁止してゐたが今回ソ聯大學に入學せんとする外國人で自國の高等學校を卒業した者は正式にソ聯大學への入學を許可する事となつた、尚入學門戸を開放する事として廣く入學試驗も自國語で受けられるが日本人の入學者は未だ一名もない由

新京商業職員から聲明發表

【新京電話】新京商業學校では曩に東校長排斥問題に關し赤塚教頭以下教職員の緊急會議を開き飽まで東校長を支持する事とし此の旨關係各方面へ打電したが更に二十五日正午より全職員會議を開き左の如き聲明を發表した

去る八月廿二日大連方面の新聞紙上に掲載されし新京商業學校の内紛再燃の記事は事實と相違せるものにして一部の教職員の人を誣ふるの甚だしきものと言はざるを得ず、同校の現狀を見るに上は校長諸制度の改善を計り適材適所主義を實行して校内の充實を期し外は教職員挾和平協同し校長の意を體し校運の發展を期しつゝある、不和問題や校長排斥等なきは言を俟たざる所にして斯の如き新聞記事は社會を誤り當局を偽け靑少年に疑惑を抱かしむるに至り延いては平地に波瀾を起し教育の聖業を破壞するものにして遺憾に堪へず、時を經れば疑惑も解消するに至るものと確信するも取り敢ず本件の眞相を明にして大方の認識是正を乞ふ所以である

滿洲國木税を統一 從價約一割徴收
安東當業者延期請願

【安東】滿洲國財政部は全國の木税を統一して税率を從價八分とし、これに地方税として正税に對する二割五分の附加税を徴收するに決定、九月一日より實施するとの説が傳へられたので從來單に出產税として從價一分五厘を徴課されてゐるに比し非常な負擔增加となり木材都市安東としては重大影響を蒙るので安東木材組合は二十五日午前十一時より商工會議所において緊急總會を開催對策を協議した結局實施延期を請願することになる模様である

鮮人市民大會

【鐵嶺】鐵嶺鮮人青年會主催の時局問題對策研究座談會は二十三日夜鮮人民會に開催されたが流石に重大問題として出席有力者五十餘名に達し十一時過ぎまで熱心に檢討協議の結果時局は在滿鮮人の將來に重大なる影響あり市民大會を開催して全鐵嶺在住鮮人に呼びかけ更に内地人側と提攜して善處すべく明二十八日午後七時より公會堂に全鐵嶺在住鮮人時局大講演會を開催して一般の奮起を促すに決定し大會委員として左記九名を擧げた

張宇根、梁裁澤、金仁弘、李昌檍、李日煥、白奉基、胡聖泰、李謙求、徐相文

盤山縣の葦原地帶 匪賊の横行甚だし
住民は討伐を要望

【錦州】最近盤山縣の葦原地帶附近には匪賊の横行甚だしく到るところ掠奪暴行の被害を受け良民は生きた心地もなく塗炭の苦しみに喘いでゐるが二十日午後十時ころも縣城西南方三十里田水泡、王家窩鋪、馬圈子部落に各自長銃を所持せる匪首二虎の率ゆる約五十名が現れ夕食を喫した後部落民王春亭王福亭王榮亭夏國印劉萬煥の五名を人質として拉致し反抗せる夏國印の右耳を切り落し他四名の見せしめとして北方海岸の葦原地帶に引き揚げた、二十一日には匪首三勝以下三十名の匪團がまた義縣方面より盤山縣第五區の盤北縣境方面に移動し來り種々土地の事情を聽取の上同様葦原地帶に向つたが、このほか大小幾多の匪賊はいま同地帶を根據として附近一帶をわが物顔に振舞つてゐるので、これ等匪禍による疲弊その極に達し地方民は討伐を要望すること頻である

交通銀行活躍

【營口】營口における在來の中國交通兩銀行にては事變後南支貿易杜絶により營口實業界の活動不振に陷り爲めに倒產閉店等續出するに拘らず交通銀行の如きは益々業務を擴張最近同行本店より二十萬元の融通を受けて低利貸付を爲し一般取引人の利便を圖り地盤の強固を策してゐる

四平街公園西に 二名組强盜現る
三人連れ婦人襲はる

【四平街】二十四日午後零時三十分頃四平街公園西側溜池附近を鐵道東滿洲街居住杜秀蘭外二名の婦人連が散策中物陰より突如二名組の强盜現はれ拳銃を擬して前記三名を脅迫し杜秀蘭の所持せる指輪二個、腕輪一個時價約五十圓を强奪し西方指して逃走せる旨附近作業中の公園苦力より中央通派出所へ報じた、所員は本署へ應援を求め現場へ急行の途中被害者に遭遇し一先づ派出所へ保護し本署の應援隊と共に犯人を追跡泉溝に至りたるも犯人は西走すると見せかけコートを横切り市中に入りたるものゝ如く遂に賊影を發見するに至らず午後一時半過ぎ引揚げたが引續き嚴探中である

尙二十五日午前一時頃北溝東端買東振方に突如拳銃所持の五人組賊侵入家人を脅迫の上子供買樹助(一五)を人質として拉致せりとの屆出に依り鐵道東梨樹縣第二警察署長は警士十八名を指揮現地に急行捜査せるも既に逃走後にして賊影を發見するに至らず尙引續き嚴探中

匪賊を逮捕

【奉天】二十五日午前五時頃瀋陽警察廳第六署管内に匪賊潛入し居るとの報告に同署長六名は九署の應援を得て搜査中、同七時頃管内工業區德沛里一行に於て三名の匪賊を逮捕、同時にモーゼル拳銃一挺、彈丸十四發を押收したが、同人等は過般來十署管内に於て頻發せる强盜事件の一味らしく目下嚴重取調中である

料理屋其他に 落ちる金
奉天最近の調べ

【奉天】奉天に於けるカフエー飲食店は續々增加しつゝあるが八月現在の數は

▼料理店八四、附屬地内三七、外四七
▼藝妓四七八名、酌婦四二九名、この賣揚は一年約二十三萬圓
▼カフエー附屬地五八、外四、女給三八六名、賣揚が四、五、六七の四ケ月に二十一萬圓
▼飮食店附屬地内二四〇、附屬地外六五、雇婦女四八九名▼ダンスホール五、ダンサー一三八名
▼喫茶店二十一

と云ふ數で一ケ月に料理店に落ちる金は約十八萬、カフエー五萬、飮食店八萬でダンスホール、喫茶店を加へると卅五萬圓を優に突破すると云ふ素晴らしい金高である

各路局對抗運動會開催

【奉天】鐵路總局では來る九月二三の兩日に亘つて各路局對抗運動會を催す事となつたが、總局の體育方針に則り總局長優勝旗爭奪戰を行ふ筈である、尙一方鐵路總局では既に連日に亘つて午後四時頃より各處對抗競技を行ひ同じく總局長優勝旗爭奪戰を續けつゝある

初等教育研究會
研究發表と體育研究會の結果

【奉天】既報、日本精神並に滿洲國建國精神作興に關する滿鐵初等教育研究會は二十五日奉天に於て開催されたが同大會に於る精神作興に關する研究發表の第一部は

一、日本精神の再認識　新京室町校木村義岳
二、四月三日の勅語と教育者の決意　撫順新屯校福岡人志
三、日本精神私見　鞍山富士校高木豐彦
四、國史における日本精神の學習　奉天千代田校荒井了道
五、日本精神　安東大和校齋藤龜次郎

又第二部は

一、觀念的王道より具體的王道へ　蓋平公、飯塚計作
一、起て教育者　公主嶺公、川田隆太
一、對於初一算術指導實際　開原公、宋鴻恩
一、滿洲兒童の特質と其教育　奉天公、古橋猛雄
一、滿人女性の自覺　瓦房店公、宋桂嵐
一、五十音圖と注音字母との比較研究　海城東、久保田久作
一、王道とその教育　撫順公、山田秀雄
一、手工材料論　奉天公、林學詩
一、滿洲建國意義　新京公、松下眞二
一、公學校の學級經營に對する私見　熊岳公、松本一雄
一、王道教育　四平街公、姜榮雲
一、所感　鐵嶺日、小田島孝藏

なほ體育研究會の結果は

▲體育ボール　一等中央軍、二等北軍、三等南軍、四等東軍
▲陸上競技　一等中央、二等東、三等北、四等南
▲庭球　一等東、二等南、三等中四等北

(南軍は遼陽以南、中央軍は連山關以北昌圖以南、北軍四平街以北、東軍は安東、鷄冠山、撫順、教研)

平泉縣下に惡疫 死者續出す
省公署で應急施療

【錦州】熱河省平泉縣第五區五家子一帶四鄉(磴上鄉、蹬場溝鄉、上茅溝鄉、下茅溝鄉)の戶數四千人口二萬八千は昨年來の匪賊騷動で糧食の缺乏を來してゐる上六月以降の水害に多大の被害を受け加ふるに不順な天候は天然痘、赤痢、疫痢等の惡疫流行を招來し一家絕滅の悲慘な家も尠からず醫療を受けんとするも醫者は居らず死者續出して既に三百五、六十名に達しその慘狀實に言語に絕するものあるので縣公署ではこれが救濟、施療を喫緊事となし善後策を講究中であつたが今回熱河省公署でも國家治安上にも由々敷き一大事となし取敢ず應急救濟金として二千元を準備し調査および救濟施療のため米倉平泉縣屬官以下十名を現地に急行させた

全旅順野球大會 各チーム緊張す
眞紅の大旆は何處へ

【旅順】本社旅順支局主催第二回全旅順軟式野球大會は廿四日紙上に發表と共に各方面の既設チームは俄然緊張味を加へ詳細なる點に關し問合せ來る狀況より觀ればいづれも必勝を期す作戰とその陣容の整備に善處する事が觀はれる、又惑星市中ファンを網羅するグループはチーム編成ト寄々協議を進めてゐる、なほ昨年第二部(B組)には市長優勝盃を授與したが本年からは優勝旗を授與する事となり眞紅の大旆は榮光のナインの手に收められるであらう

滿洲野球大會 安東で開く

【安東】滿洲野球大會は今秋安東で開催の豫定で準備を進めてゐたところ過般の大水災で一部には中止若くは會場變更等の意見もあつたが結局豫定通り九月一、二、三の三日に亘り安東驛前球場で開催することに決定した、參加チームは奉天滿倶、實業、全撫順、全新京、全安東の五チームである

國境を越えて 優しい失業邦人と
可憐な滿人娘との桃色美談

【奉天】過日來頻々として南市場當舖(質屋)崔某方に女持金指輪、金腕輪等を入質する一邦人あるを第八番員が探知し、憲兵隊に通告して、同人を引致取調べた處はしなくもそれは落魄の一邦人に、可憐な滿洲娘が純情を捧げる報恩の眞心が織り出した美はしい日滿融和のエピソードであることが判明、取調べの係官に感激の涙を浮かばせたといふ物語り——

その邦人といふのは原籍東京市蒲田區現住所奉天大東門外八王寺街佐藤勇君(二九)=假名=で彼は事變後滿洲に來り、沿線各地の煉瓦工場に働き、相當貯金も

出來て

順調な生活を送りつゝあつたが、最近事情あつて來奉、前記に小さな家を借り受け職を探しつゝあつたが、先月初め頃かれて顔見知りの隣家の娘秀花玉(二〇)が胃腸を患ひ、苦しんでゐるのに同情し、華語の上手なところから、いろ〳〵と娘花玉の兩親と語り合ひ、娘の藥その他購入の面倒さへみてやつたので娘はじめ

兩親は

親切な日本人として讃仰してゐた、その甲斐あつてか彼女の病氣も漸次恢復し、最近では殆ど全快するに至つた、然し乍ら一方佐藤君は知人もなく、探す仕事はみつからず毎日あせりながらも徒食する中、貯金も彼女の藥代のため大分注ぎ込み、今では殆ど無一文になつたので、毎日の食事にすら事缺き、彼女の家で食を貰ふ日さへある悲しい狀態になつた、これを知つた彼女花玉は痛く彼の心を憐れみ

何とか

してやさしい日本人の心に酬いんものといろ〳〵彼に同情をよせ、遂に彼女は彼の困苦を救ふために、自分の大切な金指輪や腕輪を彼に與へ、それを入質せしめてゐたものである、係官の取調べに對しても彼女は「やさしい日本人に對する御恩返しの一端です」と語つてゐたといふが聞く處によれば、佐藤君と彼女は

"奉天樹人女子學院"
廿六日開校式を擧行す

【奉天】北平大學卒業生で元北鐵路警處の女秘書として活躍してゐた劉樹人女史(二五)は于芷山司令その他諸名士の後援で「奉天樹人女子學院」を設立することになり、二十六日午前九時から大北關檢樹胡同で開校式を擧行した、同校は

學級

日語部二ケ年二學級、中學部三ケ年二學級、豫備學部六ケ年二の六學級で現在入學希望者は日語三十四名、中學五十一名、豫備五十名、計百三十五名に達してゐるが、年經費七千圓を要する見込みである、尙女史の私塾は全滿における之が嚆矢であり女史の目的は大滿洲國の發達は人材の養成にあるとの根本精神から開校するに至つたものであると

會と催し

▲東京洗足高等女學校々長前田若尾女史〃教育と宗教〃と題し二十八日午後二時旅順高女にて講演會
▲奉天省南防衛地區治安維持委員會　二十五日安東公會堂で
▲營口遼河祭煙火大會　二十四日擧行の筈のところ降雨で延期
◇營口市民運動會協議會近く開催
◇營口鄉軍秋季射擊會　九月中旬開く筈
◇京都龍谷大學々長花田凌雲氏佛教講演會　二十七日午後七時半から新京祝町西本願寺で
◇遼陽地方事務所社會係では二十五日夜奧地在勤滿鐵社員家族の家族慰安演藝會を小學校で開催

各地人事

▲中根瓦房店地方事務所長　廿五日朝來遼同日午後ハトで南行
▲沖遼陽地方事務所長　廿五日ハトで瓦房店へ
▲山口十助氏(滿鐵々道部次長)廿六日來遼各方面へ新任挨拶の上南行
▲愛甲直剛氏(大石橋電燈瓦房店電燈專務)社用出張中の處二十四日午後十時歸石
▲小林才治氏(大石橋地方委員議長)新京日滿懇談會出席中の處二十五日第一六列車にて歸石
▲松田進氏(大石橋地方事務所長)海城野砲聯隊に挨拶の爲出張即日歸石
▲鈴木松三郎氏(蓋平驛長)山口次長出迎への爲め來石第十六列車にて歸蓋
▲松田進氏、日地實雄氏　午後五時發營口へ即日歸石
▲酒井隆夫氏(新任營口警察署分駐所長)營口より近く赴任の筈
▲古川米吉氏(營口地委議長)二十三日午後八時發新京へ
▲山口十助氏(滿鐵々道部次長)二十五日午後一時二十分着營口へ即日北行
▲王學楽氏(營口總商會々長)郷里山東にて療病中二十五日歸營
▲瀨川寬氏(憲兵大尉新任滿洲里憲兵分隊長)三十日旅順發赴任
▲龜井眞清氏(憲兵中尉、新任旅順憲兵分隊長)近く着任の筈

西部大連

工場評判記

山本純次君(組立仕上職場主任)曲つたこと、理窟にあはぬことはどこまでも排撃する、誰が何といはうと何處までも理論的におし進めて行かうとする、君の研究的な生眞面目な一面だ、それでゐて部下の信望はすこぶる厚い、おち入り安い所へおちてしまはない所に人間としての君の強さがあるといへよう、未教育補充兵ではあるが現在沙河口の在郷軍人分會長、軍人精神の振興については特に熱心を持ち自らも自分の色々な行動に軍人精神を云々する、かつては嫌ひでもなかつた彼女達と遊ぶことをフッツリと(但し特殊な場合を除く)やめたのも非常時軍人精神の發揚と見るべきか、しかし特に女の人に對して言葉の柔しい點は未だにぬけない所のあることはつけ加へておく必要があるらしい

阿南義雄君(貨車組立職場主任)勤勉で正直で働くて仕事だけで生きてゐるかと思はれる位、學生時代炊事場泥棒の旗頭であつたことなどは何處かに置き忘れて來た樣に最近はおとなしい一方である、沙河口事件として有名になつた田阪六市君の後を襲つて再用品係主任を兼務してゐるが全く適材適所といつたところ夫人の美貌は又沙河口工場に冠たるもの現代的な豐かな曲線美上品なスマートな夫人に擁されて工場では第一番の圓滿な家庭ないとなんでゐる、聞く所に依ると君は學生時代から女に嫌はれたことはないといふ、現在は組合會沙河口聯合會婦人部長をやつてゐるがやはり女に縁のたへぬことはあらそへぬ、他の連中うらやんだりねたんだり

=あつてよい會=

鐵道工場の各主任級の人達によつて組織されてゐるのに月曜會なるものがある、別段とりたてゝこれといつてまとまつた仕事とか目的もなく漫然集まつて色々なことを話し合はうではないかといふ極めて賴りのない集まりだ、工場内の種々な運動競技會にまとまつた寄附をするといふので部内一般からはあつてもよい程度に思はれてゐるらしい

會の維持費捻出がふるつてゐるA君はこの頃女にもてたから罰金二圓也、B君は何々で罰金一圓也といつた工合、本社西部版の各主任の評判記などは掲載された順序にとりたてられるので一つはいゝ財源になつてゐるといふ話、つい此の間二百圓也といふ罰金のレコードが出來た、さぞ出したお方はつらかつたらうと御同情申上げると、いやいや自發的に申出でた寄附金でしかも洋行歸りの菅原工作長、温い懐からポンとなげ出したものと判明

=チエーンレター=

一時世界的に流行したチエーンレターがもうその存在さへ忘れかけられてゐる頃、二十日午後郵便はイラワヂ河沖流のラングーンといふ町からヒヨツコリと沙河口工場に舞ひこんだ、一枚のペーパーにギッシリと無秩序に書き流された鉛筆のあと

俺はこの工場でサラリー一萬弗をもらつてゐる者だ

などと自分の收入を自慢してゐる奴があると思へば自分の工場の組織は世界的に有名だなどと人の事を自慢してゐる者がある

このチエーンレター、世界の有名な工場だけを渡りあるいてゐるものでラングーン市を出發、オーストラリー、スコツトランド英國のグラスゴーを經て再びラングーンに舞ひもどり再轉して沙河口工場に現れたもの

さてこれから何處へ發送されるか工場の連中すつかり面白がつて目下送り所を選定中とある

スポーツ

スポーツとしての 釣と獵【二】

南山與太朗

釣をやる論を書いて世の一番馬鹿な奴だといつたら、その後ろに立つて見てゐる人を書いてその馬鹿以上の馬鹿だといつたといふ事を聞いてゐる。

獵師山を見ずで谷川に落ち込んだ例も澤山ある。釣と獵と何れを見ても相當な馬鹿でなければやれぬ藝當らしい。

その藝當をやる連中何れも天狗ならざるはない處にこの兩馬鹿の共通點を明らかに認められる。又夜を徹して歩いたり、夜中の二時頃に家内中を大騒ぎせしむるのもこの兩者の共通點である。而もその兩者が生き物を殺す點に於ても共通し、成る可く多くを殺さうとする點に於ても全く同一である。慈悲心のあるものには出來難い藝當である。それを各々勝手な理窟を付けて殺す事の罪惡でない事を辯明するのも、この兩者の共通點である。

筆者與太朗は世の中の大馬鹿者を以て任ずるもの。釣も獵も人一倍に好きで人一倍に熱心である。大馬鹿者と自任せぬでも實際の大馬鹿者かも知れない程の好きだから物凄い。

その大馬鹿者がスポーツとしての釣と獵といふ題下に與太を飛ばすがスポーツ人或はスポーツを解しないでも釣天狗や獵天狗の共鳴を得れば筆者與太朗の眞意が徹底したものとして喜びに堪へない次第である。

……◇……

釣り！ハゼ釣り！チヌ釣り！何れの釣りにせよ、これをスポーツとして見た時に些かの輕重もない何故か？釣り友達と行つた時は友達との間にスポーツの交換が行はれ、獨りで釣る時は魚とのスポーツの交換が行はれる。

ピク〳〵ッと來た時吾人のファイテングは全身に勃然として沸騰する。此奴大きいかナ？小さいかな？針に掛かつた魚を波間に泳がせ乍ら竿や糸を手操る時の魚に對する競爭心に加ふるに興味は陸上競技や水上競技其他の近代競技の決勝點に近づく氣持ちに勝るとも劣らない氣持ちであり、これを釣り上げ終つた時、フイニッシュした近代競技のフイニッシュに髣髴たる氣持のするのも見逃せないスポーツ氣分だ。

釣るだけなら人と競ひ、魚と競ふだけだが釣る人は時計とも競爭をする。午前二時といふ眞夜中に眼覺し時計に依つて飛び起きた釣天狗は家内中の迷惑も考ふる暇もなくガタゴトと釣具や竿や餌や辨當を持ち出し停車場へアタフタと駈けつける。貨物列車に乗り遲れぬやうにとタイムとの競爭が始まる。實に眞劍だ。

……◇……

列車の中では「此前の日曜には何處其處で何十尾釣つた」「イヤ俺は何處で何百釣つた」と何時も變らぬ天狗話に花が咲く！かと思ふと偶には正直に、この前の失敗振りを白狀する者もあり、「今日こそウンと釣つてやる」と取らぬ狸の皮算用ならず釣らぬ先から胸をトキメカす者もありその間に流るゝ純眞な點はスポーツマンでなければ解しかねる賑かさがある。

汽車から降りると釣場目差してのウオーキングレースが開始される。運動になるとか、體育のために良いとかなどゝの理窟ぽい考へなどは毛頭ない。ビクヤ餌函をブラでげたり、竿で尻を捲くたり、百鬼夜行とは行かずとも云はれぬ風態をした連中、他の人より一足も早く釣場へ到着て一尾でも早く釣り上げやうとの心組みで急ぐ處は立派なスポーツ競爭である。精神の緊張、神經の銳敏、六感の働き、筋肉の躍動、一つとしてスポーツならざる無き釣魚のスポーツ的價値は、之をやつた人でなければ分らない。但し我利々々亡者の中には魚をより多く釣る事を以て能事足れりとする連中も無きにしもあらずだが、これ等は眞のスポーツ道としての釣魚の味覺を解しない者と云ふ可く、與太郎をして云はしむれば「之即ち乞食の魚釣りなり」といふ。

……◇……

陸釣りに偏した記述をしたが一度び舟に乗つて大海の眞ん中に浮ばんか雲烟漂渺として其果を知らず、一葉の扁舟に身を委れ一糸を數十尋の海底に垂るゝ氣持ち！波と海底を一本の小糸を通じて魚と談じ合ふ氣持ち！昔聖賢が「筏に乗りて海に泛ばん」と喝破した言葉を思ひ出さるゝ事も屢々である。世俗紛々として盡くるなき地上を遠く離れて俗塵を洗ひ大宇宙の一粟にも足らないながらも自己の存在を見つめて味はふ時、無我の境地に在りなど、空嘯く譯に參らず、魚とスポーツを闘はし釣り損れては自己の精神紊亂の機と戒しめ、釣り上げては自己人格の磨養に資する。又寧からずやと云ひたくなる。斯くてこそスポーツとして見たる釣が吾々人世に有意義化するものである事を信じて疑はない。

新進指切棋戰【其五】

平香交 香落番　五段 建部和歌夫　四段 梶一郎

【圖は三三桂迄の局面】

▲建部氏持駒 歩歩

△七四歩 ▲同歩 △八二歩 ▲七三桂 △八一歩成 ▲同玉 △七三角成 ▲同銀 △八三飛成 ▲八二角 累計五十八手

土居八段講評 建部君の七四歩打以下、角を犠牲にしての猛襲は些か過激の嫌ひあるも、新進の指しぶりを極端に發揮した活氣ある方法である、斯様な局形となつては、梶君は防戰に努め敵の戰鬪力を無くする一途あるのみ、その心算の下に八二角と打つて防戰したのは已むを得ない。

萩原七段解說 建部氏の七四歩は、七七桂と捌き次に七四歩を狙ふと敵に四四歩と突かれ七四歩、四五歩となつて悪いので、七四歩と攻めて次に八二歩打を狙つたのである、梶氏の同歩は、六二金寄りでは七七桂と捌かれて益々七筋に脅威を感ずるので同歩と取つたのである、建部氏の八二歩打より七三角の犠牲は讀み筋で、七四歩と攻めた時よりの豫定の行動である、梶氏の八二角は八二銀では七三桂、七一玉、六一桂成で潰滅するのである。

日本棋院 春季大手合戰譜(十二局)

先 三段 蒲原繁治　初段 松林茂比古

制限時間各七時間(但し一分以内は切捨)

【10】

●一八一よ九 ○一八二か九 ●一八三ぬ十九 ○一八四る十九
●一八五ち十九 ○一八六ぬ十八 ●一八七そ十八(1分) ○一八八そ十九
●一八九つ十七 ○一九〇り十九 ●一九一劫トル ○一九二か十九
●一九三と十一 ○一九四ち十一 ●一九五へ十一 ○一九六ち十七
●一九七ち十八

(百九十七手完―黑中押勝) 所要時間累計白六時七分、黑三時二十分

對局者の言葉 (黑)百八十三とせる事になつては其の差、十目を超えたかも知れません

ラヂオ 廿七日

大連(JQAK 六五〇KC)

午前の部

六・〇〇 ラヂオ體操
六・三〇 ラヂオ體操
一一・〇〇 經濟市況、公設市場値段

午後の部

三・三〇 經濟市況、ニュース
四・〇〇 野球試合實況＝中央公園滿倶球場より中繼＝關西大學對滿倶(第二回戰)アナウンサー美濃谷

少年少女の夕

六・三〇 (東京より) 木琴獨奏―一、行進曲「日本空軍」二、ポルカ舞曲「鳴子」三、ファニータ 四、ガロップ「私の手拍子」五、メキシコの夜曲 六、「埴生の宿」變奏曲―小林宗太郎、伴奏銀の星オーケストラ
六・五〇 (大阪より) 童話劇「エミイルと少年探偵團」にはさり座、若草こども會
七・三〇 (東京より) 家中の時間「神崎與五郎の少年時代」一龍齋貞山
八・〇〇 (東京より) 物語「空驅警報」北村壽夫作、解說兄梅島昇、弟瀬戸日出夫、妹堀越節子 音樂指揮福田宗吉
八・三〇 (東京より) 時報
八・三一 ニュース、氣象通報
八・五〇 映畫物語「唄祭三度笠」藤原愛、伴奏日活館管絃部員

奉天(MTBY 八九〇KC)

午前の部

六・〇〇 (東京より) ラヂオ體操
六・二〇 (新京より) ラヂオ體操(滿語)
六・四〇 (新京より) 滿語講座―高宮盛逸
七・〇〇 (新京より) 日語講座―楠松金枝
八・〇五 (東京より) 經濟市況
一〇・四〇 (東京より) 經濟市況
一一・四〇 (東京より) ニュース

午後の部

〇・〇五 經濟市況(日滿語)
〇・三〇 ニュース
一・二〇 野球實況＝國際グラウンド野球場より＝滿鮮選拔中等學校野球大會
二・五〇 (東京より) 經濟市況
三・三〇 經濟市況(日滿語)
四・五〇 (新京より) ニュース(英語)
五・〇〇 (ハルビンより) 子供の時間
五・三〇 (新京より) 講演(滿語)
六・〇〇 (東京より) 全國ニュース
六・三〇 少年少女の夕(大連同)
八・〇〇 (東京より) 慰安種目
八・三〇 (東京より) 時報、全國ニュース
八・四五 (新京より) ニュース、氣象通報、番組豫告
九・〇〇 (新京より) 演藝(滿語)

新京(MTCY 五七〇KC)

午前の部

六・〇〇 (東京より) ラヂオ體操
六・二〇 ラヂオ體操(滿語)
六・四〇 滿語講座―高宮盛逸
七・〇〇 日語講座―楠松金枝
七・二〇 ニュース(日語)
一〇・五九 時報、レコード(滿語)
一一・四〇 (東京より) ニュース 經濟市況

午後の部

〇・三〇 演藝、レコード(滿語)
一・〇〇 演藝(滿語)大鼓
二・四五 ニュース(日語)
三・二〇 ニュース(日滿語)
四・三〇 ニュース(滿語)
四・四〇 ニュース(鮮語)
四・五〇 ニュース(英語)
五・〇〇 子供の時間(哈爾濱より)
五・三〇 時事解說(滿語)
五・五五 氣象通報、番組豫告(滿語)
六・〇〇 (東京より) ニュース
六・三〇 少年少女の夕(大連同)
八・三〇 (東京より) 時報、ニュース
八・四五 ニュース、氣象通報、番組豫告
九・〇〇 演藝(滿語)艶春院金香
九・三〇 講演「度量衡概要」實業部權度局馬士鵠

京城(JODK 九〇〇KC)

午前の部

六・〇〇 (東京より) ラヂオ體操
六・三〇 (東京より) 夏期英語講座(二の七)高垣松雄

午後の部

〇・〇五 二曲と三曲 一、三曲「里の曉」三絃太田興志、箏加城茂子、尺八島原帆山 二、二曲「光輝」箏今井春歩、尺八島原帆山
〇・四〇 ニュース
二・〇〇 家庭講座「天命保全の維持工作」(二)醫學博士佐藤小五郎
四・〇〇 ニュース、職業紹介事項
六・〇〇 童話「少年名奉行四郎丸」磯部和義
六・二〇 (東京より) コドモの新聞―國定五十二
六・二五 (大阪より) 趣味講演「日本英語笑話」英文毎日主筆毛利八十次郎

◆少年少女の夕

七・〇〇 (東京より) 音樂
七・五〇 (大阪より) 童話劇「エミイルと少年探偵團」にはさり座
八・三〇 (東京より) 家中の時間
九・〇〇 流行歌 一、月は宵から 二、滝の灯り 三、ほんとにそうなら 四、滝の雨 五、娘心(百太郎) 六、お江戸日本橋(まり子) 七、南國の夕映(合唱)唄まり子、百太郎、伴奏オーケストラ
九・三〇 (東京より) 時報、ニュース、氣象通報、翌日のプログラム發表、ニュース再放送

ラヂオ相談

電源トランスが熱を持つのは何故か

【問】眞空管の良不良を檢査する簡單な機械はないものでせうか又電源トランスが熱がひどいのですが何の關係によるのでせうか。(奉天一讀者)

兎に角早く修繕する必要があります

【答】眞空管試驗器、セットテスター等色々の機械方法がありますが相當複雜してゐますので本欄では一寸說明いたし兼ねます。受信機の相當ソケットに挿してラヂオを聽いてみると簡單に大體の良否は解ります。それからトランスの過熱は大體次のやうなことが起因しますが何れの場合でも感度に變化を來しますし故障をひろがらせない意味で早く修繕する必要があります

一、トランス内の故障…絕緣不良又はトランス内でショートした場合

二、トランス外の故障…整流バルブのフキラメント、プレート間に異狀を呈したり紫色の光り(グロー)が出たり、その他のバルブのフキラメントの光が殊更に薄い時にはトランス外の故障で過熱する、フキラメント回路のショート又はフキルターコンデンサーのパンク等が主です。

三、設計不良…若しセット購入當時から過熱するものとすれば設計不良で過負荷か又は捲線の數、鐵心不良、不適が原因するものと考へられます。(電々會社係)

海外閑話

フランスのデュ・ノール鐵道會社では今度パリ・リール間に時速八十七哩の超特急電氣機關車を走らしてみることゝなつた。最近までフランスの鐵道で許されてゐた最大速力は時速七十五哩だといふから新快速列車は、これよりも十哩速くなる譯である。尤も一部では既に時速九十四哩のもの、運轉を許されてゐるのがあるが、スピードよ何處まで行く？

……◇……

ベルリンの或る新聞の報道するところによるとドイツのアレントセー市では今年ユダヤ人に對して一切海水浴場に出入することを禁止し、おまけに市の中央公園や圖書館の利用まで禁じてしまつたといふことだ。

ハギレ 二等品卸 子服地、人絹友仙、モス友仙、半衿、モス著尺、綿ネル、綿モス、羅紗 賣出用又ハ行商ニ好適頗る有利也 大阪市南區安土町三丁目 呈商報 松田正商店 電話本町一四三六番

古着問屋 小袖、羅紗物、新仕立品、豊富 定價表進呈(郵券二錢要) 大阪市南區日本橋三丁目 谷口商店 電話戎二七一二二・二三 振替大阪二二五一六

家庭のページ

リウマチ 神經痛 自宅療法

原因の體内に停滯する老廢物を淨化して治療する漢法療法

一口にリウマチ、神經痛、せんきと申しましても、肉を抉り錐でさす様な激痛に、夜も寢られない重症から、動かせば關節が痛み、歩くと筋肉が打身の後の様に疼痛する輕症もあり、肋間や脊腰座骨に壓痛する慢性症、尚一層の難重症になりますと、五年も十年も足腰立たぬものさへ往々にあります。

よく素人向きの療法として、痛むから痛み止め、シビレるからシビレ押へと、簡單に對症療法所謂應急手當で治さうとする人もありますが、痛みを發したり、シビレたりハレタリするには、それだけの原因のある事を忘れてはなりません。殊に應急手當は時に胃腸を損じ、腹痛下痢を伴ふて、衰弱を加へる様な事もありますから、特に注意を要します。此病氣の原因は體毒、淋毒、梅毒、猪毒、其他血の檢査をしても分らない老廢物や、種々の惡熱毒素が淋巴線や骨關節に結滯して、それが深因で始めは冷えたり、打つたり使ひ過ぎたりして、身體の内どこか弱つた所が痛み出すものでありますが、それを治さずにすてゝ置いたり、いろ／＼迷つて居る内に、遂には全身に痛みが廻る様になつて取返しの付かなくなるものです。此の淋巴線や骨關節に結滯する原因の血に含まれた毒素を淨化し、血液中に抗毒力を旺盛にせなければ中々此病氣は治療したと云ふ事が出來ないのであります。此の血巡增進血液淨化によつて治療する漢法療法は、實に合理的で本院が皆様にお奬めする有効な方法であります、當院では、一昨年來本紙に此の漢法治療法の公開を發表して、全國の患者にお傳へして居ります。（全國から寄せられた禮狀や感謝狀の事實と、醫學博士や陸海軍軍醫の種々の實驗記等は直接お越し下さればお目にかけます）病氣は誰しもつらいもので殊に本病の如きは人目から見るより何層倍か苦しい病氣ですから患者は勿論家族の人もよく注意して一日も早く加療して下さい、當院は喜んでこの漢法淨血療法の一切を委しくお知らせ致しますから色々と迷はずこの有効な自宅療法で健康な身體になつて下さい本紙愛讀者には無料で詳しくお知らせ致しますから、今スグはがきで　大阪府中河内郡布施町字河　招福院宛申込んで下さい

一休和尚の歌　世の中は仙氣に頭痛風に雨無病息災無上極樂

心臓病の漢方自宅治療法

血中老廢物を取り去つて治す漢方原因療法

愈々心臓病や腎臓患者の最も注意を要する季節になつて來ました此の病氣は血液循環系統に關する病氣でありまして、原因的に ＝有效な＝ 手當をせずに動悸が激しく息キレするから鎭靜劑、浮きハレを來して居るから利尿劑、疲勞し易いから榮養劑等と一時押へか氣休め的の治療を行つて居ると、却つて病氣をこぢらして遂ひには取返しのつかなくなる事が往々あります。

本病は根本原因の血中毒素（註…日常の食物の中には種々の老廢物や毒素を含んで居るし、種々の病氣をしても體内に惡熱毒素が發生する、心臓は常に體中に血液を循環させて、これらの老廢物や毒素を腎臓に送り腎臓は尿中にこの不要物を排泄して淸血として又心臓から體内に循環して居るのであるが、充分淸血とならぬ毒素の爲に腎臓や心臓が侵されて起る病氣である）を排除せねば治らないのであるが毒素を取り去つて治すといふ治療は、漢方の最も ＝得意と＝ する所で、慢性病には漢方がよいと云はるゝ様になつた譯であります。當院はこの漢方の治療法を難病者にお傳へして、非常に喜ばれて居りますので、お困りの方は是非此の原因治療法で一日も早く御壯健になつて戴きたいと思ひます。

しんぞう病やじんぞう病の方今スグおハガキ下さい本紙愛讀者には親切に無料で委敷くお知らせ致します、大阪府河内國長瀬村外島入　良成院

肺患相談室

・喀血の手當

（問）山村の處女ですが時々來る喀血に醫師の手當を受けることも出來ず苦しんでゐます（山形某氏）

（答）喀血の爲死に到る危險は先づ無いから、恐れず、あはてず『治療の原理』記載の止血法を行つて下さい、必ず止血します。

肺病は不治か

（問）肺病は治らぬといはれますがほんとうのことを敎へて下さい（岡某）

（答）肺病は治ります、肺病不治とは肺病を藥物のみで治さうとする科學萬能論者と西洋文明心醉者の悲鳴です。心を強くもつて『治療の原理』に示す治療法を斷行して下さい

發熱について

（問）毎日三十八度の熱が出てどうしても降がりません。下熱藥はありませんでせうか（太田某女）

（答）肺患者の發熱は、結核菌の毒素が血液中に吸收され、全身を循環する爲に起るもので、發熱は實に結核の警鐘であり、病菌活動の正確な標準であります。肺患の熱に解熱劑を用ひるは火を消さずに煙を追ふと同理で、一時的に下熱しても藥効の消散と共に、すぐ昇熱して疲勞と胃腸障害の爲に遂に倒れます。解熱劑はなるべく服用せぬがよろし、『治療の原理』に敎へた解熱法を斷行して自然に肺患を征服して下さい。

酒と煙草

（問）酒は滋養劑だといひますがいけませんか、又煙草は（今西某）

（答）酒と煙草は絶對にいけません酒は喀血昇熱の直接原因となりますから不可。煙草はセキを誘發しその他百害あつて一利もないから斷然止めて下さい。

野生藥草と肺病

（問）野生藥草で肺病によいものはなにですか（中山某）

（答）ボケの實、アミガサユリの根、桔梗の根、ジャノヒゲの根、ハトムギなど効があります。くわしくは『治療の原理』を見て下さい。

今スグ『新聞で見た、本送れ』と記しハガキで申込めば松永佛骨師著『治療の原理』と、『光明のあなたへ』の二冊を無代進呈します。

河内國小阪局區内　功德山　德林寺

毛を生やす「自宅療法」

樂しかるべき青春時代に○部無毛症なるがために、悲しい運命に泣く婦人も少なくありません、毛に惠まれてゐる普通の人達より見れば、それ程大きな問題と思ひません、けれども結婚を目前に控へた妙齡婦人に取つては、○部に毛のない事と毛の薄いことは、實際恥かしくて結婚の話に遠ざかりたく思ふことも、實に余儀ないことであります。中にはこの○部の無毛症を不具の様に考へ、一生結婚をせず、獨身で藥劑婦人として自活の方法を取らうとする人も少なくありません、誠に氣の毒と云ふより外ない次第であります

果して○部の無毛症に毛を生やす手當はないのでありませうか　それ共人並に黑い毛が生へて、秘かに嬉しい喜びに浸る事が出來得るでしょうか　これがこの悲しい運命に泣く御婦人達が專門的の醫學者よりはつきり聞かうとする切なる質問でございませう。私は斯様な御氣の毒な御婦人方に今日迄最も正しい毛生法をお敎へ致しまして、不幸な御婦人方を幸福によみがへつて戴く様、努力致して居るので御座います。私のお敎へした自宅療法によつて毛生の喜びを得られました方々も非常に多く感謝の禮狀も澤山戴いてゐる様な次第であります　喜びの御便りを下さいます御婦人方も非常に結構で御座いますが私の様な女の身で澤山な方々にお喜びを受ける事も又何とも云ひ知れぬ嬉しさでございます。そして不幸な方々に出來得る限りのお力にならして頂く考へで御座います。本紙愛讀者の中でマユゲ生際に毛の薄き方、○部に毛のない方、毛の薄き方は一日も早く私方へ御手紙で御申越し下さい。自宅で秘密に毛を生やす手當法と毛の無い方が毛を生やした實驗例を、誰にも分らぬ様秘密にお知らせ致します早くして一日も早く、幸福な樂しい人生をお迎へ下さいませ。

奈良縣生駒町西町　武村しよ子　電話三〇七番

トロロ飯を食ひ 茶をのむと中風になる

太閤秀吉は便所で勝海舟は入浴の時に中風を發した、**イキん**だり熱かつたりしたのが、血壓亢進の動機となり、硬化腦血管が破れ腦溢血となつたのである、**トロロ飯**は思はず食べ過ぎ其上茶をのむと、腹が張り切つて腹部の血行を壓迫し血壓が亢進するので、腦溢血を發することあるは、現代醫學上からも認められて居るが、凡て腦溢血中風は現在は中日和になつて居ても、油斷は大敵で、よく再發し易く、再發すると命が危ないが、一時心配された程の中風が治つて再び幸福に活動の身となり長生する人も多い、その治療法はどうすればよいか、本部で無料でくわしく知らせる、この新聞名を記入し、ハガキで直ぐ御照會あれ自宅療養說明書も無代で送呈します

兵庫縣明石市東戎町　順神堂本家

そこひ目の 自宅療養書無代進呈

そこひ目（内障眼）

眼病は外部傳染による外科的眼病と體内から出た内科的眼病との二つに別たれ、從つて其の療法も内科的眼病は内服藥でないと、さし藥を浴びる程用ひても全治する事は困難とされてゐる。殊にそこひ目、また内障眼は先天的後天的に體内に蓄積した病毒のため、漸次に眼の底から起つた眼病であるから内服藥を用ひるのが合理的療法である。

眼病の自宅療法

昔は不治といはれたそこひ目も進歩した近代醫學の恩恵により、自宅で簡便輕費な療法で全治した人の意外に多いのは喜ばしいことである、茲に眼病内服藥として有名なこのライトン錠は兵庫縣明石市加古本家の良藥で同家は同地における信用厚き名望家であつて常生はそこひ目患者のため多大の研究費を投じ熱心と愼重なる研究を重ねてつひに眼科專門内服藥

ライトン錠

を創製せられたのであるが本劑は眼病中の白内障、綠内障、黑内障の外に紅彩炎、視神經炎、視神經衰弱症、視神經消耗症、眼精疲勞症、夜盲、梅毒性眼症等に効能があるので、好評の毎日に高い盛況である、希望者はハガキにこの新聞名記入「眼病療法を送られよ」と書き兵庫縣明石市岩屋神社前進光堂本家宛にて御出しになれば療法書全部を無代で送つてくれる。

どうすれば 姙娠するか

子供なき奥様の福音

夫婦の間に子供の出來ない事は、その家庭に言ひ知れぬ淋しさと、行く將來の物足りなさを感じさせられるのです

多くの不姙症の婦人は、どうすれば姙娠するか……何ゆゑ子寶が惠まれないかと、その療法と知識を得るが爲に、非常な苦心をなされて居られます事は、誠に同情に堪へない次第です

姙娠とは……婦人の卵巣より、卵子が排出され、ラッパ管に停留中、男子より送られし精虫と一體となり、子宮內膜に着る事に依つて、姙娠成立するのです、故に、卵巣、ラッパ管、子宮[illegible]權と附屬して居る關係に、一寸した障害が有りましても、不姙症となるのです、子寶を惠まれんとするには、先づこの障害を治療する事が最も大切な條件であります。子供なく惱める奥様方は、手紙かハガキで其由御相談下さいますなれば、姙娠する知識とその療法を詳しく、無料で御知らせ致します。

奈良縣生駒町中町一丁目　淺井園

お暑い時は ★★ 變つた料理で食慾は進む ★★ お試しあれ

材料は三人前

味の素・料理講座

ふきの朝鮮焼

◆唐蕗三本、玉子卵白一個分、胡麻大匙三杯、醬油、砂糖、味の素、少々宛、生薑。

◆胡麻を炒り擂り潰して、玉子の卵白調味料を加へ、生薑を卸して搾汁を混せ合せ、茹でて皮を剝いた蕗を二寸位に二つ割りにして串に刺し、調へた汁を塗りつけては燒きあげます

鯛の若狭焼

◆切身三つ、酒、醬油、鹽、砂糖、煮出汁一合大根卸一合。

◆鯛の切身に金串を打ち、薄鹽を振り、酒を塗りつけ乍兩面を燒きあげ、串を抜いて煮出汁と醬油砂糖で煮つけ、汁からあげて器に盛り、殘りの汁に大根卸しを混ぜ、味の素で調味して、タップリと魚にかけます。（大根卸は煮てはいけません）

あげ鶏

◆鷄肉五十匁、卵一箇、メリケン粉、胡麻油。

◆普通に切つた鷄肉を二十分程醬油と味の素と混せた中につけて置いて、卵と水とメリケン粉で拵へた衣をつけて胡麻油で揚げます。

スカンブルド・エッグス

◆玉子六個、食パン一斤半、鹽、胡椒、味の素バタ少々宛。

◆フライ鍋にバタ少々を煮溶し、玉子の卵白だけ先に入れて炒りつけ、鹽胡椒味の素で調味し、後から卵黄と少しのバタを入れて混せ合せ、バタを塗つたトーストパンを皿に盛り、その上へ、炒り玉子を盛りつけます。

ビフ・ライス

◆牛肉六十匁、玉葱小一個、グリンピース、トマトソース五勺宛、鹽、胡椒、味の素少々宛。

◆牛肉をアラレに切り、玉葱をミヂンに刻み、茹たグリンピースと共にバタで炒り、鹽、胡椒で調味し、飯を入れて攪き混ぜながら味の素、鹽、胡椒を振りつけ、トマトソースを加へて充く合せ、コーヒカップの如き器に一人前宛詰て皿に抜き盛ります。

瓜炒醋溜

◆胡瓜六十匁、バタ十匁、メリケン粉十匁、鹽、胡椒、酢、味の素。

◆胡瓜を縱に二つ割りとし、芯を除り皮を剝いて、小口から千枚に切り、メリケン粉をまぶしつけフライ鍋にバタを煮溶した中で炒りながら、鹽と胡椒と味の素で調味し、火から下しかけに酢を振りつけ乍らよく混せ合せます

合菜炒飯

◆豚肉三十匁、筍二十匁、椎茸五ッ、玉葱一個、鹽、胡椒、味の素、少々宛、ヘット十匁、醬油

◆豚肉はアラレに切り、椎茸はよく洗つて石づきを除りセンに切り、筍は薄い短冊に、葱はミヂンに切つて、鐵鍋にヘットを煮溶した中に全部入れて炒りつけ、鹽、胡椒、味の素で調味し、御飯を入れて炒り混せ薄味に醬油を振りつけます。（筍は罐詰）

改訂・奉仕的出版　**料理相談**　三〇錢・送料六錢

料理の根本義から四季折々の和洋支料理法を滿載、御注文は振替東京七七〇番で願ひます。（切手代用なら卅九錢）

東京市京橋區寶町一　味の素本舗鈴木商店出版部

工事妨害の目的で炭疽菌を撒いたか?! ○○沿線の斃馬既に二千 更に猖獗蔓延の兆

【ハルビン特電二十五日發】辰清方面における炭疽病はます／＼猖獗を極め斃馬數二千を超え、○○工事用馬匹及び附近部落の馬は殆ど全滅に等しい狀態となり、僅かに國際十臺、間組二十臺の馬車で食糧品を輸送するのみとなり他は悉く斃死し慘澹たる有樣だ、チチハル○團から調査班、滿洲國實業部から防疫班、奉天醫大から醫師急行し防疫消毒に大童となつてゐるが附近一帶の馬匹が全滅せざる限り終熄の模樣がない、この炭疽病の傳染系統については軍並に建設局事務所協力して調査に全力を注いでゐるが全く系統不明にて不可解なる流行と目されてゐる、從來同方面に炭疽病の發生した事なく、滿洲における炭疽病は最も流行した年にも年三、四十頭を超えないのに、今年に限りたちまち二千頭以上に及びしかも辰清、孫呉附近に同時に發生したもので自然の傳染と思はれない、且つ流行地が○○豫定線地域に限られ工事用使用馬匹に發生してゐる點よりして、何者か○○工事を妨害する目的で使用苦力を買收し感染させたものなる事略々確實となつた、黑河方面は現在まで一頭の斃馬も出さず至極平穩だつたが、この程孫河方面からも工事を開始したところ忽ち二十頭の斃馬を出し人爲的傳播なる事ます／＼確實ならしめた

馬匹不足のため食糧輸送困難 羅病後三時間で斃死

○○沿線の炭疽病につき軍並に建設事務所その他の調査を綜合すると左の通りである、炭疽病流行地は辰清及びその北方百七十キロ孫呉がもつとも甚だしく四季屯に通ずる道路に沿うて流行してゐる

六月上旬發生した模樣だが八月二日炭疽病と判明、八月十八日迄に辰清を中心にして一キロ半徑内に死馬四百、鎭清河五十、孫呉附近三百、馬夫の死者四名だつたが

二十日には死馬千五百となり現在二千を超え工事用馬匹は國際七百、間組四百、榊谷組、東亞其他五十頭、多い日には一日に三百頭も斃死した

部落附近は勿論鎭清河沿岸に斃馬累々として異樣の臭氣を放ち慘澹たる有樣だ、○○工事材料運搬は現在略完了してゐるが食糧品の缺乏に惱み國際は鎭清河を利用し船で運搬を開始し一部は非常な困難を排してトラックで輸送してゐる

今のところ○○豫定線附近に限られてゐるが刻々地方に蔓延しつゝあり多賀獸醫官の調査によれば鼻疽の兆候を認める馬匹は羅病後三四時間で斃れる、豫防藥として馬匹用千頭分日滿人用各千人分到着したので豫防消毒に全力を注ぐこ

夏を惜む盆踊り

鬱陶しい天氣がカラリと晴れた二十五日―些か蒸し暑い晩の夏の陽がかげると、大連人士はソレ行けヤレ行けと夏家河子へ押し寄せた數はザット一萬五千、ドドン！と櫓太鼓が鳴り渡る頃は盆のお月樣は團々たる顔を千斷れ雲の間から覗かせて、靜かな海からは颯々と涼風が一陣二陣……おけさ踊りに始まつて「更けて六甫の東京踊はよ」の東京甚句、次は「躑花が咲きます五色の空に」等も後には混つて老も若きも踊り狂つて……ア、ヨイ／＼ヨイトナ……ア、シッチヨイ／＼／＼ナ……と夏家河子の濱に夏を惜しむ最後の饗宴が恣にされて九時半解散お月樣はズッと終ひまでニコ／＼顔……（寫眞は櫓を圍んだ踊り子たち）

テレビで月を撮影 米國學者の成功

【フイラデルフイア二十四日發國通】フイラデルフイアの青年科學者フイロフアーンスウアース（二八）君は二十四日テレビジョンで月の撮影に成功した旨發表した、ラヂオカメラが天體の觀測に使用されたのはこれが最初である

在奉の各機關 義捐金を募集

【奉天二十五日發國通】二十五日午前十時より地方事務所長室に在奉各機關代表參集、安東水災慰問に關し協議を遂げたが席上過日奉天を代表して安東を視察慰問した關屋所長等より安東の水害狀況につき報告あり、安東と最も深い關係にある奉天としては出來得る限りの援助を與へねばならぬとして一般市民より義捐金を募集することに滿場一致決定、即日義捐金募集に着手することゝなつた

海外無電網擴充されん 遞信省費用を計上

【東京二十六日發國通】日本品の海外輸出激増により國際關係の重要性を持つ南阿、南米、アフリカ北歐等との通信網の急設を必要とする現狀から遞信省では海外無電の擴張を行ふに決し十年度豫算にその費用を計上した、これに依ると南阿聯邦、エジプト、濠洲、馬來、メキシコ、ブラジル及びオランダ、スウエーデンとの間に聯通せしめようといふのである、これに依つて現在の對米、對歐、對滿、對南洋、對露の機能と共に通信網は海外に向けて蜘蛛の巣を張つた如く充實する事になる譯である

監督問題解決

【東京二十六日發國通】早大野球部監督問題は選手側は監督制の廢止を望み先輩側はこれに反對し正面衝突に直面したが久保田監督の推薦者押川清氏並びに久保田監督と選手側との間にしば／＼折衝行はれた結果二十五日の兩者の會談で久保田監督は試合に參畫せざる總務的監督となり試合は學生の自治に依るとの山本部長の提案を雙方承認して此處に問題は落着した

マンホールが爆發 油類の引火によるか

二十五日午後四時二十分ごろ市内山縣通一〇六番地村信大連支店村上信二氏方及び西隣の岡本商店増池宗次郎氏方の裏手にあたる下水マンホールから三、四丁四方に響き渡る大音響が突如起り續いて二發、三發次第に強い音響を發してマンホールの石蓋は跳ね飛び同時に一丈餘の物凄い火焰がパッと燃え上つた、村上方ではドアーの櫺と數ケ所の窓ガラスをメチャ／＼に粉碎され櫃の物がゴロ／＼と落ち、隣家の増池方は風呂場入口の土臺が二寸ほど動き五間もはなれた炊事場の板が跳ね上りそこより火を吐くといふ不可思議な事件が一勃發し、附近の人々は全く色を失つて驚いた、現場より三、四丁も離れた人家でも強い震動を感じ屋外へ飛び出して見るほどの大音響で一時は非常な騒ぎであつた

大連署から平川司法主任以下現場に急行、市の下水溝係立會の下に檢證したが第一、第二の大音響は村上氏裏手の下水マンホールより第三の大音響は増池氏裏手マンホールであつたが、これが原因に就いては或はマンホール内に隱匿してあつた爆藥物が暑熱のため爆發したものではないかと時節柄神經を尖らせ附近一帶の下水マンホールに就いて搜査したがそれらしきものを發見せず

不思議なことに大音響を發したマンホールから強烈な石油の臭氣を發するので詳細調べてゆくと村上氏の東隣北滿鐵路總務處大連出張所裏手のマンホールへ自動車に使用したらしい石油が多量に流れ込んでをり、この石油混入の汚水が各マンホールに流れ入り空氣の作用、或はホール内の沈澱物との化學作用により今回の珍事を惹起したものではないかと見られ、司法係では各マンホールの沈澱物及び汚水を取り、關東廳刑事課で理化學鑑識を行ひ原因探究に努めることゝなつたが、かゝる珍事は大連では最初のことで關東廳土木課出張所でも研究する筈である（寫眞は破壞された裏口）

森福選手二着

【大阪特電二十五日發】二十五日育成森福千五百米決勝二着四分二十一秒二、宇部校石田に二、〇二の差で勝を讓る

【大阪特電二十六日發】孤軍奮鬪の育成森福は八百米決勝で二分六秒五で二着に入賞したが最も期待された五千米には惜しくも敗れた

第三次自衛移民 四百名の渡滿 來月上、下旬の二回に亘つて

【東京二十六日發國通】拓務省の第三次滿洲自衛移民五百名の中現地採用者百名は既に吉林黑龍江兩省内に入植濟みであるがその他の内地採用者四百名に就いては來月上旬下旬の二回に分割して渡滿入植せしめることゝなつた、尚ほ第一次、第二次移民の家族二百五十家族も九月中に箇別的に渡滿することゝなつてゐる

電園下子供相撲 廿八日夜打止め

小學生の夏季體育を目的として七月二十七日より電園下において開始せる子供相撲は暑中休暇もいよ／＼二十六日を以て終り二十七日から授業が始まるので二十八日夜を以て多大の成功裡に閉場することになり同夜は特に午後七時より十時まで開場し打止めの相撲をなす豫定であると

滿鐵都市對抗野球豫選

遼陽勝つ 對營口試合

【瓦房店電話】全滿鐵都市對抗野球豫選大會第二回戰遼陽對營口は午前に引續き十二時四十六分より神部、肥塚、中野三氏審判の下に遼陽先攻にて開始左の如き成績にて遼陽勝つ閉戰二時三十九分

遼陽 105 001 021＝10
營口 300 002 000＝5

バッテリー 遼陽＝長谷川、樺山 營口＝松尾、藤崎、宮崎

大石橋勝つ

【瓦房店電話】全滿鐵各都市對抗軟式大會奉天以南豫選大會の午後は三時三分肥塚、神部、山野三氏審判のもとに大石橋、瓦房店對戰し五A對零にて大石橋勝つ、閉戰四時四十四分

瓦房店 000 000 000＝0
大石橋 300 020 00A＝5A

バッテリー（瓦房店）石塚、尾崎（大石橋）横關、廣兼

新京軍惜敗 撫順工業勝つ

第二回撫順工業對新京商業戰は午後一時二十分より撫順先攻にて球審大橋、壘審室井、吉野三氏審判の下に開始されたが兩軍共打撃戰に終り一七對一四で新京軍惜敗閉戰午後四時半

滿鮮中等選拔野球 新義州商業快勝

【奉天電話】滿鮮中等學校球界に一新紀元を劃する奉天日日新聞社主催の滿鮮中等學校選拔野球大會は菱刈軍司令官を名譽會長に林滿鐵總裁を各學副會長に推戴し秋の空晴れ渡り一點の暗雲もなき二十六日午前奉天國際球場において擧行された、定刻午前十時軍樂隊の吹奏裡に

龍山中學、仁川商業、平壤中學、新義州商業、京城中學、新京商業、撫順工業、奉天中學

の順にて八校監督以下選手三十餘名續々とグラウンドに入場、大會々長蜂谷總領事、木下在郷軍人分會長、鎌田大會審判長其他多數參列の下に莊嚴な國歌合唱、國旗掲揚式の後秋山大會委員長より一場の訓示あり選手の宣誓式を擧行し茲に歴史的な大會の幕は切つて落された、第一回戰は午前十一時より龍山中學對新義州商業、球審小島、壘審村上、針原三氏審判の下に龍山の先攻により開始され接戰の結果7A對5にて新義州商業快勝した

良コンディションに新記錄續出す 昨日の全滿水上競技選手權大會

南滿洲水泳協會の九年度全滿洲水上競技選手權大會は二十六日午後一時より大連運動場プールに於て擧行この日水溫二十六度、氣溫二十四度八、無風の良コンディションに選手の氣勢頓に擧がり各レースとも好記錄續出し滿洲記錄を更新せるもの七、新競技記錄二を數へ、午後六時閉會した、成績左の如し

◇自由型五十米豫選（男子）▲A組一着關亨（大連）二八秒八、二着石倉利一（奉天）三〇秒八▲B組一着柳憲清（旅順中學）二八秒六、二着水山秀雄（大連）二九秒▲C組一着花田正五郎（大連二中）三〇秒七、二着柳井巖（奉天）三一秒一

◇八百米リレー決勝（男子）一着奉天チーム（小川、水田、北瀨、山本）一〇分二七秒三（滿洲新記錄）

◇三百米メドレーリレー決勝（男子）一着スター倶樂部（細川、關、史）三分五三秒七

◇背泳五十米決勝（女子）一着入本千惠子（女子商業出）一分七秒九

◇二百米平泳決勝（女子）一着荒尾和家子（奉天高女）三分四三秒五、二着石井文子（旅順高女）四分五秒九

◇平泳百米決勝（男子）一着穗口重雄（大連）一分二一秒、二着史興陸（大連）一分二六秒、三着山中敏治（奉天）

◇自由型五十米決勝（男子）一着永山秀雄（大連）二八秒六、二着柳憲清（旅順中學）二八秒八、三着關亨（大連商業）

◇自由型百米決勝（女子）一着土屋百合子（旅順高女）一分二六秒、二着安部キク子（奉天高女）一分三三秒七、三着高塚壽佐子（旅順高女）

◇自由型四百米決勝（男子）一着史興隆（大連二中）五分三一秒二（滿洲新記錄）二着小川晃（奉天）五分四七秒七、三着增尾俊雄（旅順中學）

◇背泳五十米決勝 一着細川洋（大連商業）三六秒八（滿洲新記錄）二着樺山滿男（奉天）三八秒、三着牧野友茂（大連二中）

◇自由型百米決勝（男子）一着永山秀雄（大連）一分五秒四（滿洲新記錄）二着山本幸一（奉天）一分七秒三、三着水田幸一（奉天）

◇平泳百米決勝（女子）一着石井文子（旅順高女）一分四七秒八、二着渡邊キヨ子（奉天高女）一分五〇秒九

◇平泳二百米決勝（男子）一着穗口重雄（大連）三分二秒（滿洲新記錄）二着史興陸（大連）三分二秒八（滿洲新記錄）三着山中敏雄（奉天）

◇自由型五十米決勝（女子）一着土屋百合子（旅順高女）三六秒八、二着倉賀野ミユキ（奉天高女）三九秒六、三着平野キミ子

◇背泳百米決勝（男子）一着細川洋（大連商業）一分二〇秒五（滿洲新記錄）二着北瀨義典（奉天）一分二二秒七、三着海田萬七（撫順）

◇自由型二百米決勝（女子）一着倉賀野ミユキ（旅順高女）三分二七秒二（滿洲新記錄）二着木谷妙子（奉天高女）三分五四秒二

◇自由型二百米決勝（男子）一着水田勉（奉天）二分三三秒九（滿洲新記錄）二着小平優（大連商業）二分三六秒、三着增尾俊雄（旅順中學）

◇自由型千五百米決勝（男子）一着史興隆（大連二中）二一分五五秒一（滿洲新記錄）二着小川晃（奉天）二三分四五秒、三着花田清（撫順）

◇二百米リレー決勝（女子）一着神明高女チーム（黑瀨、石橋、山内、工藤）二分三四秒

◇二百米リレー決勝（男子）一着奉天チーム（山本、水田、柳井、北瀨）一分五八秒

スタンドから

全滿洲を網羅すべき選手權大會に參會者の少なかつたことは甚だ殘念であつた、とり分け從來多數優秀の男女選手（殊に女子選手數において）の參加あつた大連からその出場の少なかつたことは大會をより以上に寂しくした、これは協會役員の事務的不慣がこの結果をもたらしたものとして責めたい、即ち從來體協主催のときには約一ケ月以前に新聞紙を通じて發表し、或はまた各地協會宛に勸誘もしたものであつた、然るに今回はどうした手違ひでか新聞紙に發表したのは締切り期日僅かに六日前だ、これでは人數の集らないのも無理からぬことだ、某役員は一言毎に東京の大會のことを云々するがこれは理想だ、まだまだ滿洲はそこまでいつてやしない、宜しく事務的に事を運んで貰ひたい▼滿洲新記錄九を作成した事は沈滯してゐた滿洲水泳界も漸く躍進を始めたものとして今後の活躍を大いに期待してよい、勿論この躍進は選手諸君の精進にも依るが州内に於ては木谷辰巳氏の不斷の努力に負ふところが多い▼プログラム作成はファンのためにもう少し親切にやつて頂きたい、誤字は兎も角として各レースの日本記錄、滿洲記錄は是非とも掲載すべきである、新記錄の通告があつても從來の記錄がどの位か見當つかず甚だ要領得ない▼役員が靴ばきのまゝプールに入つて居るがこれは是非とも脱いで貰つてはと思ふ、プールの四圍に可成り高いふち石を設けて居る神宮のプールの如きでは靴ばきのまゝ入つても何等差支へはないかも知れないが、ふち石の全然ない大連プールでは靴ばきで入ることは如何かと思ふ、競技終了後は直ちに一般に解放するのだから靴ばきで入ることは甚だ不愉快なことだ、役員の服裝を統一するために靴をはいたのだとのことであるが、これは役員が申し合せさへすれば不體裁な姿もしまい▼開會、閉會のときにはそれ／＼會長或は委員長の挨拶位はして頂きたい、なんだかしめくくりがなくて物寂しい

糧穀の縣外搬出を嚴禁

【奉天電話】奉天省各縣下は水害で穀物不足し穀價は昂騰する一方であるが此の間奸商が跋扈し巨利を貪らんとしつゝあるので省公署では二十五日省下各縣長及び警務局長に對し糧穀の縣外搬出を嚴禁する旨の通令を發し右禁を冒す者は現物を沒收し嚴罰に處する事となつた

秋季競馬

▲第三（各抽十三頭）二千 1角駿（騎手田中輝）二分四一秒三 2龍（五馬身）3高砂（大差）單六圓二複1五圓二2六圓五3五圓六

▲第四（新呼六頭）千八百 1鶴聲（騎手石田）二分二二秒一 2若水（一馬身半）3華山（五馬身）單七圓一、複1六圓五2一六圓四

▲第五（騸濠八頭）三千二百 1初門（騎手二渡）七分一三秒一 2宏綠 3日新、單九圓四、複1六圓八2五圓九3一〇圓六

▲第六（新抽十四頭）千八百 1磯波（騎手石田）二分三六秒二 2康勝、大差 3安江（大差）單一〇圓、複1六圓五2五圓3九圓五

▲第七（各抽十四頭）千八百 1多嘉保（騎手川合）二分二八秒四 2具里子（鼻）加州（三馬身）單五〇圓、複1九圓2六圓三3二七圓二

▲第八（秋抽新十七頭）千六百 1一八（騎手保利）二分一八秒 2大安（八馬身）3金星（九馬身）單一二圓一、複1五圓九2一七圓三3六圓五

▲第九（秋抽新十七頭）千六百 1天洋（騎手内田）二分一九秒 2千兩（三馬身）3支海（六馬身）單六圓八、複1五圓二2七圓3六圓一

▲第十甲（各抽十四頭）千六百 1美女（騎手門）二分一二秒四 2五佑 二馬身 3小極東（一馬身）單一二圓、複1六圓六2三九圓七3二三圓五

▲第十乙（各抽十三頭）千六百 1豐實（騎手門）二分一一秒四 2隆（三馬身）3弘海（四馬身）單一三圓三、複1七圓七2四七圓二3一一圓二

▲第十一（各抽十二頭）二千米 1連寶（騎手田中輝）二分四〇秒 2奉天富士（大差）宇治、單三六圓六、複1六圓二2五圓三3五圓四

▲第十二（秋抽十二頭）千八百 1金城（騎手保利）二分三五秒 2淡路（一馬身半）3紀城（七馬身）單五圓九、複1四圓七2六圓3五圓五

▲第十三（各抽十二頭）千八百 1美洲（騎手二渡）二分二七秒 2日輪（一馬身）光明（六馬身）單六圓八、複1五圓六2九圓七3七圓九

▲第十四（秋抽八頭）二千 1早風（騎手内田）二分四九秒一 2猛虎（大差）3太郎（大差）單一〇圓六複1四圓六2四圓五3五圓三

安樂椅子

龍口牛の大進出はこの春以來躍進的な數字を示しモウモウ軍の大進軍は素晴らしい龍口からの船便毎、陸揚げされる生牛はこの月に入つたものだけでも三百八十四頭。

……◇……

一體これ等の牛はどうなる？無論大連人の食膳を賑すことも賑すが、それにも増して面白い現象が發見された、即ちそれ等の牛は大抵大連の屠牛場で完全に牛肉にされてしまつた上どん／＼内地に送られるもので内地ではこれ等の牛肉が立派な青島牛の看板のもとに賣り捌かれて居るらしい。

……◇……

そしてこの大行軍の生牛は陸揚げと共に一應寺兒溝檢疫所で一定の期間繋がれた上檢疫を受けるが海務局の佐野獸醫「最近は實に忙しいですよ」と暇よりましだといつた樣な顔をしてゐる

由比正雪 (12)

悟道軒圓玉　演
武田一路　書

復讐

高松半兵衛の養子與四郎は餞別の席を辭して戻る、

半兵衛は熊次郎主從を對手に盃の數を重ねたが大層酩酊して、

「もう酒はいかん、これにて御免を蒙る、何れ明朝見送りさして與四郎を差出す」

「それでは先生お歸りなさいますか」

「これで失禮いたす、オ、さうだ、イヤ失念いたした物がある、歳を取ると記憶が衰へるでナ、よく與四郎が未だお父上は老人ではないなぞと申すが、長い間鍛錬いたした爲に六十には成らぬが頗る氣力が衰へた、是は餞別さして進上いたす、オ、醉つた〳〵、これで御免を蒙る」

「お戻りでございますか、コレ八藏、貴樣お供をいたせ」

「畏まりました」

僕の八藏は雨具を身に着け、與四郎の置いてまゐつた提灯をさもして玄關に待つて居る、

高松半兵衛はこれが合羽を着て柄袋のかゝつた大小を帶び、玄關にドリ高下駄を穿き蛇の目の傘を開いたが、

「小降りに成つたナ、イヤ八藏大きに御苦勞、大澤殿、道中堅固に御歸國なされるやうお祈り申して居る」

「有難き事にござります、父の生死の定まり次第、早速立戻つてまゐります」

「それをお待ち申して居る」

半兵衛は別れを告げて玄を出る、もう夜は子の刻、熊次郎は直ぐに支度して金刀毘羅坂の住ひを出て田圃道を越えて土橋の許に半兵衛の來るを待ち受けた、高松は刻々に身に危険が迫るとは知らず、

「意外に酩酊した、オ、危い〳〵足が滑れるぞ、コレ八藏、貴樣は善い主人に仕へて幸福者だな」

「左樣にございます、旦那樣はお若いに似合はず能く氣が着きまして、それで私も一生旦那樣に仕へる考へでございます、洵に善い主人でございます」

「さうであらう、清少納言のものした枕の草紙のありがたきもの、部に、姑に譽めらるゝ聟、主人そしらぬ從者さあるが、家來が主人を賞めるは聞き好きものだ、オー雨は止んだか、尾が見えるぞ、オー星一つ見つけたる夜のうれしさは月にもまさる五月雨の空……」

半兵衛は正大寺村と高田村との境の土橋まで來たが左右は竹藪、此の時キラリと光つた、それで半兵衛一足下つたが傘を二つに切られて流るゝ一刀で左の鬢より肩にかけて負傷した。

「狼藉者ッ」

と叫びつゝ一刀に手を掛けた其時附き添つて居た八藏が脇差を拔いて足を攘つた、アッと言つて半兵衛はヨロ〳〵と蹌めく、そこを又斬り附けられてズル〳〵と土橋から辷り落ちたが、右の手を柳の根元にかけて、それを力に這ひ上らうとするを又斬り附けられたが半兵衛は頭を二つに割られて二言ともなく玆に絶命した。半兵衛を斬つたは楠將監の次男庄次郎、當時大澤熊次郎。

「もう宜い、これにて父の恨みを晴らした、八藏怪我はいたさぬか」

「無事でございます、先づ以て御本望をお遂げなされて祝着に存じます」

「頭を割いたから首を持つてまゐる譯には成らぬ、オ、斯うしてくれる」

と耳を削いでそれを流れにて洗ひ紙に包んで懷中いたし豫て認めて置いた與四郎に宛た遺書を竹に挾んでそれを土橋の下に立て、八藏を伴れて直に立退いた。

斯くとは知らぬ與四郎、其の夜養父が戻らぬ故大澤の許に一泊したかと、翌朝大澤の住ひにまゐる途中、半兵衛の死體を發見した、尚又竹に挾みし書狀を見ると大澤熊次郎の自筆にて自分へ宛てたる遺書でした。

「ウーム、養父を殺したは大澤か常より彼は曲者ならんと存じたが親父は彼を信用いたし居つた、併しこれには仔細があらう、何のやうな事が書き記しあるか」

とバラリと封を切つた。